

令和元年度（2019年度）
医療費（電算処理分）の
地域差分析

厚生労働省保険局調査課

目次

はじめに	2
I 1人当たり年齢調整後医療費/地域差指数について	3
II 全制度計の地域差	
(1) 結果の概要	7
(2) 総括表	8
(3) 地域差（診療種別計）に対する各種寄与	14
(4) 地域差（入院）に対する各種寄与	18
(5) 地域差（入院外）に対する各種寄与	21
(6) 地域差（歯科）に対する各種寄与	24
III 市町村国民健康保険の地域差	
(1) 結果の概要	26
(2) 総括表	27
(3) 地域差（診療種別計）に対する各種寄与	33
(4) 地域差（入院）に対する各種寄与	37
(5) 地域差（入院外）に対する各種寄与	40
(6) 地域差（歯科）に対する各種寄与	43
IV 後期高齢者医療制度の地域差	
(1) 結果の概要	45
(2) 総括表	46
(3) 地域差（診療種別計）に対する各種寄与	52
(4) 地域差（入院）に対する各種寄与	56
(5) 地域差（入院外）に対する各種寄与	59
(6) 地域差（歯科）に対する各種寄与	62
補記 地域差の三要素別/新三要素別寄与度について	64

はじめに

- 本分析は、医療費の地域差の概況を早期に把握することを目的として、レセプト情報・特定健診等情報データベース（以下「NDB」という。）に収載されている電算処理分のレセプトを集計し、とりまとめたものである。別途公表している「医療費の地域差分析」（厚生労働省保険局調査課）（以下「確報」という。）の速報値と位置づけることができるが、利用の際には以下の点に特に留意する必要がある。（以下、本分析を「速報」という。）
- 速報の対象とする医療費は、NDBに収載された電子レセプト分に限られ、再審査請求や過誤調整等が未反映であることから、各制度の事業年報等の報告値とは一致しない。事業年報等に基づいた医療費の地域差分析（確報）は、速報の翌年度に公表する予定である。
 - 速報の集計対象には紙レセプトが含まれていないため、確報よりも医療費が小さくなる可能性がある。また、速報による地域差には、各地域の電算化率の差異も含まれ、電算化率の高い地域ほど医療費が高く、電算化率の低い地域ほど医療費が低くなる可能性がある。これらの理由から、速報と確報を単純に比較することはできない。
 - 加入者数や医療費等の集計時点は、速報と確報で下表のとおり、異なる。

<集計時点>

	加入者数	医療費、件数、日数、初診件数
速報	年央 （9月末日もしくは10月1日現在）	当年4月～翌年3月
確報	当年3月～翌年2月の年度平均値 ※ ただし、国民医療費ベースの地域差については、年央（10月1日現在）	当年3月～翌年2月 ※ ただし、国民医療費ベースの地域差については、当年4月～翌年3月

- 上記に加え、速報における「全制度計の地域差」と、確報における「国民医療費ベースの地域差」とでは、下表のとおり、対象とする制度等が異なる。

確報は、「国民医療費」（厚生労働省政策統括官（統計・情報政策担当））に基づき、我が国における医療費全体を対象に分析を行っているため、速報よりもその対象が広い。他方、速報では疾病分類や三要素など様々な切り口から地域差への寄与を分析しているが、確報では「国民医療費」において日数や件数等を有していないことから、寄与分析の対象が限定される。

<速報における「全制度計の地域差」と確報における「国民医療費ベースの地域差」の相違点>

	対象とする制度等	対象とする医療費	寄与分析
速報	<ul style="list-style-type: none"> 医療保険各制度 <ul style="list-style-type: none"> 市町村国民健康保険 後期高齢者医療制度 被用者保険各制度 国民健康保険組合 公費負担医療 	医科診療医療費（入院） 医科診療医療費（入院外） 歯科診療医療費 薬局調剤医療費 入院時食事・生活医療費	診療種別 年齢階級別 疾病分類別 三要素/新三要素別
確報	医療保険各制度に加え、 <ul style="list-style-type: none"> 公費負担医療 労災医療費 全額自費の医療費等 	医科診療医療費（入院） 医科診療医療費（入院外） 歯科診療医療費 薬局調剤医療費 入院時食事・生活医療費 訪問看護医療費 療養費等	診療種別 （平成30年度確報）

I 1人当たり年齢調整後医療費/地域差指数について

- 医療費の地域差の要因としては人口の年齢構成、病床数等医療提供体制、健康活動の状況・健康に対する意識、受診行動、住民の生活習慣、医療機関側の診療パターンなどが指摘されている。
- 本分析では、このうち人口の年齢構成の相違による分を補正した「1人当たり年齢調整後医療費」と、それを全国平均の1人当たり医療費で指数化した「地域差指数」を用いて地域差分析を行った。
- 都道府県別の1人当たり年齢調整後医療費及び地域差指数の算出に用いた計算式は以下のとおりである※1。

P_i	: 全国の年齢階級 i の加入者数
P	: 全国の加入者数
a_{ij}	: 当該地域の年齢階級 i 、診療種別 j の1人当たり医療費
A_{ij}	: 全国の年齢階級 i 、診療種別 j の1人当たり医療費

とすると、
当該地域の1人当たり年齢調整後医療費及び地域差指数は次式で計算される。

$$\begin{aligned} & \text{(1人当たり年齢調整後医療費)} \\ & = \text{(仮に当該地域の加入者の年齢構成が} \\ & \quad \text{全国平均と同じだとした場合の1人当たり医療費)} \\ & = (\sum_{i,j} P_i \cdot a_{ij}) / P \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} & \text{(地域差指数)} \\ & = \frac{\text{(1人当たり年齢調整後医療費)}}{\text{(全国平均の1人当たり医療費)}} \\ & = \frac{(\sum_{i,j} P_i \cdot a_{ij}) / P}{(\sum_{i,j} P_i \cdot A_{ij}) / P} = \frac{\sum_{i,j} P_i \cdot a_{ij}}{\sum_{i,j} P_i \cdot A_{ij}} \end{aligned}$$

また、地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数－1）に対する年齢階級 i 、診療種別 j の寄与度は以下のとおり※2。

$$\begin{aligned} & \text{(年齢階級 } i \text{、診療種別 } j \text{ の寄与度)} \\ & = \frac{(P_i \cdot a_{ij} - P_i \cdot A_{ij})}{\sum_{i,j} P_i \cdot A_{ij}} \end{aligned}$$

※1 年齢調整の方法には、当該地域の年齢階級別1人当たり医療費を算出して計算する直接法のほか、当該地域の年齢階級別1人当たり医療費を算出せずに計算する間接法がある。

直接法による年齢調整は地域差の要因分解が容易と考えられることや、間接法による年齢調整では年齢階級別1人当たり医療費が同じでも地域差指数が異なる場合があることなどを踏まえ、本分析では、直接法による年齢調整を採用している。

※2 入院及び入院外の地域差指数に対しては、さらに疾病分類別の寄与度を同様の考え方で算出している。また、三要素別/新三要素別の寄与度の算出方法については、後掲の「補記 地域差の三要素別/新三要素別寄与度について」を参照。

＜本分析に使用した基礎数値＞

• 年齢階級別加入者数

全制度計：

「令和元年10月1日現在人口推計」（総務省統計局）による都道府県別、年齢階級別の総人口。ただし、85歳以上については「後期高齢者医療事業報告（月報：速報）」による都道府県別、年齢階級別被保険者数の平成31年4月から令和2年3月までの平均を用いて5歳階級別に按分している。

市町村国民健康保険：

「令和元年度国民健康保険実態調査」（厚生労働省保険局）の「保険者票編」（速報）による9月末現在の保険者別、年齢階級別被保険者数。

後期高齢者医療制度：

「令和元年度後期高齢者医療制度被保険者実態調査」（厚生労働省保険局）による9月末現在の都道府県別、年齢階級別被保険者数。

• 診療種別、疾病分類別、年齢階級別医療費

NDBから抽出した令和元年度分（平成31年4月～令和2年3月診療分）の全レセプトを対象として、医療保険・公費負担医療分の医療費を、都道府県別、診療種別、疾病分類別、年齢階級別に集計したもの。

----「診療種別」について----

- 医科診療医療費（入院）と入院時食事・生活療養に係る医療費（医科分）の合計を「入院」、医科診療医療費（入院外）と調剤医療費の合計を「入院外」、歯科診療医療費と入院時食事・生活療養に係る医療費（歯科分）の合計を「歯科」としている。訪問看護医療費及び療養費等はいずれにも含まれない。

----「疾病分類」について----

- 社会保険表章用疾病分類（平成30年3月28日保発第0328第4号）による122分類に基づき主傷病ベースで集計したものを、大分類に集約して集計している。なお、主傷病コードに「01」が記録されていない場合は、レセプト内の傷病レコードのうち一番最初に記載されている傷病を主傷病として集計している。
- 疾病分類別の寄与の算出においては、疾病分類不詳の医療費は、年齢階級別に当該都道府県の各疾病分類別医療費により按分している※1。なお、調剤医療費については、調剤レセプトから疾病に関する情報が得られないため、調剤レセプトを入院外レセプトに紐付けした上で、当該入院外レセプトから得られる疾病をもとに、疾病分類別に集計している※2。

※1 「疾病分類不詳」として集計されているレセプトは、全制度計では、入院レセプト件数の1.8%、入院外レセプト件数の2.1%、市町村国民健康保険では、入院レセプト件数の1.7%、入院外レセプト件数の2.0%、後期高齢者医療制度では、入院レセプト件数の1.8%、入院外レセプト件数の2.8%となっている。

※2 入院外レセプトと調剤レセプトの紐付けは、以下のレコード項目を用いて行っている。入院外レセプトと紐付けできなかった調剤レセプトの医療費については、疾病分類不詳として集計した上で、最終的に上記の方法で各疾病分類に按分される。なお、本分析において、「調剤レセプトの件数」に占める「入院外レセプトと紐付けられた調剤レセプトの件数」の割合は、全制度計で97.1%、市町村国民健康保険で97.4%、後期高齢者医療制度で98.2%である。

入院外： 診療年月、都道府県、点数表、医療機関コード、ID1

調剤： 調剤年月、都道府県（医療機関名称・所在地）、点数表（医療機関名称・所在地）、医療機関（医療機関名称・所在地）、ID1

----「都道府県別」について----

- 被用者保険及び国民健康保険組合（以下「被用者保険等」という。）の加入者については、レセプト情報から加入者の住所地を把握することができないため、「平成29年患者調査」（厚生労働省政策統括官（統計・情報政策担当））等を用いて、以下の方法により、加入者の住所地に基づく都道府県別の医療費を推計している。

※ 以下、都道府県別の集計について、小文字は医療機関の所在地に基づくもの、大文字は加入者の住所地に基づくものとする。また、断りのない限りは被用者保険等に係る数値とする。

p_{ijk}, P_{ijk} : 年齢階級 i 、診療種別 j 、都道府県 k の延べ患者数（総日数）

p'_{ijk}, P'_{ijk} : 患者調査に基づく年齢階級 i 、診療種別 j 、都道府県 k の患者数

a_{ijk}, A_{ijk} : 年齢階級 i 、診療種別 j 、都道府県 k の1日当たり医療費

b_{ijk}, B_{ijk} : 市町村国保の年齢階級 i 、診療種別 j 、都道府県 k の1日当たり医療費

とする。

このとき、

$$(\text{被用者保険の加入者住所地ベースの医療費}) = P_{ijk} A_{ijk}$$

であるが、

加入者住所地ベースでの延べ患者数 P_{ijk} は、「平成29年患者調査」の特別集計値 p'_{ijk} 、 P'_{ijk} を用いて、医療機関所在地ベースでの延べ患者数 p_{ijk} から、次の通り推計される。

$$\hat{P}_{ijk} = p_{ijk} \times (P'_{ijk}/p'_{ijk})$$

また、加入者住所地ベースでの1日当たり医療費 A_{ijk} は、医療機関所在地ベースでの1日当たり医療費と加入者住所地ベースでの1日当たり医療費の比率が、市町村国民健康保険のそれと変わらないものと仮定した場合、次のとおり推計される。

$$\hat{A}_{ijk} = a_{ijk} \times (B_{ijk}/b_{ijk})$$

このようにして推計された加入者住所地ベースでの医療費の都道府県計が医療機関所在地ベースでの医療費の都道府県計と、年齢階級別、診療種別に一致するよう補正する。

$$P_{ijk} A_{ijk} = \hat{P}_{ijk} \hat{A}_{ijk} \times (\sum_k p_{ijk} a_{ijk} / \sum_k \hat{P}_{ijk} \hat{A}_{ijk})$$

----その他----

- 医療費に加え、三要素別/新三要素別寄与度の算出のため、件数、日数、初診件数についても集計を行っている。初診件数は、以下のいずれかの診療行為を含むレセプトの件数としている。

初診、初診（文書による紹介がない患者）、初診（妥結率5割以下）、
小児科外来診療料（処方せんを交付）初診時、小児科外来診療料（処方せんを交付しない）初診時、
小児かかりつけ診療料（処方せんを交付）初診時、小児かかりつけ診療料（処方せんを交付しない）初診時、
歯科初診料、地域歯科診療支援病院歯科初診料

<留意事項>

p.2に記載した留意事項に加え、以下の点に留意が必要である。

- 本分析の結果を、過去の「医療費の地域差分析」（確報）と比較する場合には、以下の点に留意が必要である。
 - 平成27年度以前の「医療費の地域差分析」では、「入院外+調剤」の疾病分類別の寄与の算出において、入院外レセプトと調剤レセプトの紐付けは行わず、入院外の疾病分類別医療費を用いて、入院外+調剤医療費の按分を行っている。
 - 平成27年度以前の「医療費の地域差分析」では、診療種別、疾病分類別、年齢階級別の医療費等の基礎データとして、紙レセプトも集計対象に含まれている「医療給付実態調査」（厚生労働省保険局）を用いている。
 - 平成28年度の「医療費の地域差分析」では、主傷病コードに「01」が記録されていないレセプトの疾病分類については、「疾病分類不詳」として集計している。

Ⅱ 全制度計の地域差

(1) 結果の概要

<都道府県別の地域差について>

- 1人当たり年齢調整後医療費を都道府県別に見ると、北海道と西日本が高く、東日本が低い傾向にある(図表2-2,3,6)。この傾向は、特に入院において見られる。
- 1人当たり年齢調整後医療費の地域差は、1人当たり実績医療費の地域差に比べ小さい(図表2-3)。

<都道府県別の地域差の各種寄与について>

- 地域差への寄与を診療種別に見ると、入院の寄与度が大きく、入院外及び歯科の寄与度は比較的小さい(図表2-7)。
- 地域差への寄与を年齢階級別に見ると、65歳以上の寄与度が比較的大きい(図表2-8)。この傾向は、入院、入院外、歯科のいずれの診療種別においても見られる(図表2-11,14,17)。
- 地域差への寄与を疾病分類別に見ると、診療種別計及び入院では「IX 循環器系の疾患」「V 精神及び行動の障害」の寄与度が大きく、入院外では「IX 循環器系の疾患」「XIV 腎尿路生殖器系の疾患」の寄与度が大きい(図表2-9,12,15)。
- 地域差への寄与を三要素別に見ると、地域差指数の高い都道府県では、受診率及び1件当たり日数の寄与度がプラス、1日当たり医療費の寄与度がマイナスとなる傾向がある(図表2-10)。
- 地域差への寄与を新三要素別に見ると、地域差指数の高い都道府県では、推計新規入院発生率及び推計平均在院日数の寄与度がプラス、入院1日当たり医療費の寄与度がマイナスとなる傾向にある(図表2-10, 13)。

(2) 総括表

図表2-1 1人あたり実績医療費及び対全国比

	計			入院			入院外			歯科		
	円	対全国比	順位	円	対全国比	順位	円	対全国比	順位	円	対全国比	順位
全国平均	332,473	1.000	—	133,149	1.000	—	176,460	1.000	—	22,865	1.000	—
北海道	399,041	1.200	6	183,312	1.377	5	192,411	1.090	11	23,318	1.020	14
青森県	346,898	1.043	23	134,318	1.009	29	193,737	1.098	7	18,844	0.824	45
岩手県	325,218	0.978	31	125,438	0.942	35	178,760	1.013	25	21,020	0.919	29
宮城県	309,512	0.931	39	116,920	0.878	39	172,560	0.978	32	20,032	0.876	36
秋田県	371,991	1.119	14	151,967	1.141	19	197,338	1.118	3	22,685	0.992	17
山形県	344,115	1.035	25	139,712	1.049	28	183,328	1.039	21	21,075	0.922	28
福島県	328,376	0.988	30	129,092	0.970	31	179,518	1.017	23	19,766	0.864	38
茨城県	306,098	0.921	41	113,925	0.856	42	171,794	0.974	33	20,378	0.891	34
栃木県	306,627	0.922	40	115,699	0.869	40	171,407	0.971	35	19,522	0.854	43
群馬県	311,651	0.937	36	126,752	0.952	33	165,179	0.936	43	19,720	0.862	41
埼玉県	293,417	0.883	46	107,366	0.806	44	163,898	0.929	44	22,153	0.969	20
千葉県	291,388	0.876	47	108,755	0.817	43	160,828	0.911	45	21,805	0.954	21
東京都	299,725	0.902	43	107,041	0.804	45	169,067	0.958	40	23,616	1.033	11
神奈川県	298,102	0.897	45	106,269	0.798	46	169,312	0.959	38	22,520	0.985	18
新潟県	310,339	0.933	38	120,961	0.908	37	167,822	0.951	41	21,556	0.943	23
富山県	337,692	1.016	28	151,796	1.140	20	166,530	0.944	42	19,367	0.847	44
石川県	343,900	1.034	26	155,563	1.168	16	169,553	0.961	37	18,784	0.822	46
福井県	338,089	1.017	27	148,543	1.116	22	169,807	0.962	36	19,739	0.863	40
山梨県	328,415	0.988	29	132,463	0.995	30	174,636	0.990	31	21,316	0.932	27
長野県	320,570	0.964	35	129,086	0.969	32	171,636	0.973	34	19,847	0.868	37
岐阜県	323,634	0.973	32	119,192	0.895	38	179,438	1.017	24	25,004	1.094	6
静岡県	310,922	0.935	37	114,002	0.856	41	176,257	0.999	29	20,663	0.904	31
愛知県	300,098	0.903	42	105,821	0.795	47	169,239	0.959	39	25,037	1.095	5
三重県	323,225	0.972	33	125,515	0.943	34	176,267	0.999	28	21,443	0.938	25
滋賀県	298,369	0.897	44	121,002	0.909	36	157,613	0.893	46	19,754	0.864	39
京都府	344,963	1.038	24	144,239	1.083	24	176,847	1.002	27	23,877	1.044	9
大阪府	357,032	1.074	19	142,147	1.068	26	186,560	1.057	17	28,325	1.239	1
兵庫県	354,513	1.066	20	141,201	1.060	27	188,136	1.066	16	25,177	1.101	4
奈良県	352,309	1.060	22	144,663	1.086	23	184,194	1.044	20	23,452	1.026	12
和歌山県	374,889	1.128	13	156,490	1.175	15	195,287	1.107	5	23,112	1.011	15
鳥取県	353,979	1.065	21	158,875	1.193	13	174,830	0.991	30	20,274	0.887	35
島根県	378,675	1.139	10	168,779	1.268	10	189,479	1.074	15	20,416	0.893	33
岡山県	358,077	1.077	18	152,783	1.147	18	181,850	1.031	22	23,445	1.025	13
広島県	358,544	1.078	17	143,720	1.079	25	189,596	1.074	14	25,228	1.103	3
山口県	396,522	1.193	8	181,768	1.365	7	192,585	1.091	9	22,169	0.970	19
徳島県	399,937	1.203	5	179,752	1.350	8	195,575	1.108	4	24,609	1.076	7
香川県	378,629	1.139	11	154,925	1.164	17	197,998	1.122	1	25,706	1.124	2
愛媛県	376,172	1.131	12	161,164	1.210	12	193,431	1.096	8	21,577	0.944	22
高知県	431,832	1.299	1	215,508	1.619	1	194,820	1.104	6	21,504	0.941	24
福岡県	369,970	1.113	15	168,621	1.266	11	177,079	1.004	26	24,270	1.061	8
佐賀県	396,786	1.193	7	176,184	1.323	9	197,866	1.121	2	22,737	0.994	16
長崎県	413,499	1.244	3	197,249	1.481	3	192,462	1.091	10	23,787	1.040	10
熊本県	390,841	1.176	9	183,024	1.375	6	186,455	1.057	18	21,362	0.934	26
大分県	401,765	1.208	4	189,976	1.427	4	192,229	1.089	12	19,560	0.855	42
宮崎県	363,654	1.094	16	158,669	1.192	14	184,195	1.044	19	20,790	0.909	30
鹿児島県	415,838	1.251	2	205,161	1.541	2	190,039	1.077	13	20,638	0.903	32
沖縄県	323,106	0.972	34	151,637	1.139	21	153,182	0.868	47	18,287	0.800	47

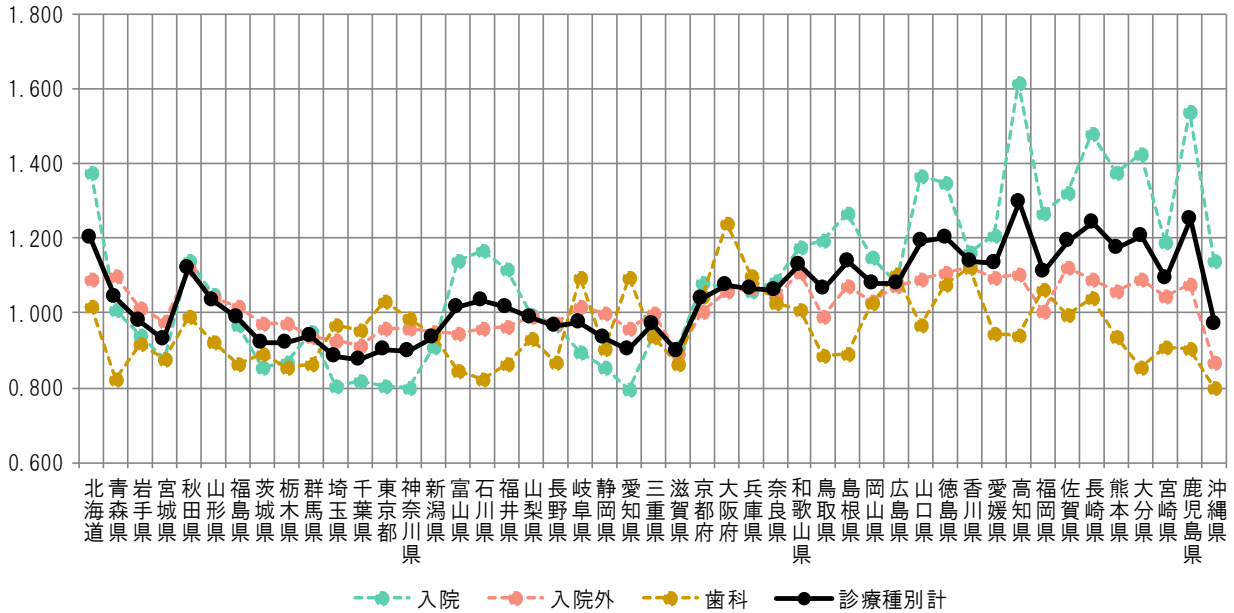
Ⅱ 全制度計の地域差
(2) 総括表

図表2-2 1人当たり年齢調整後医療費及び地域差指数

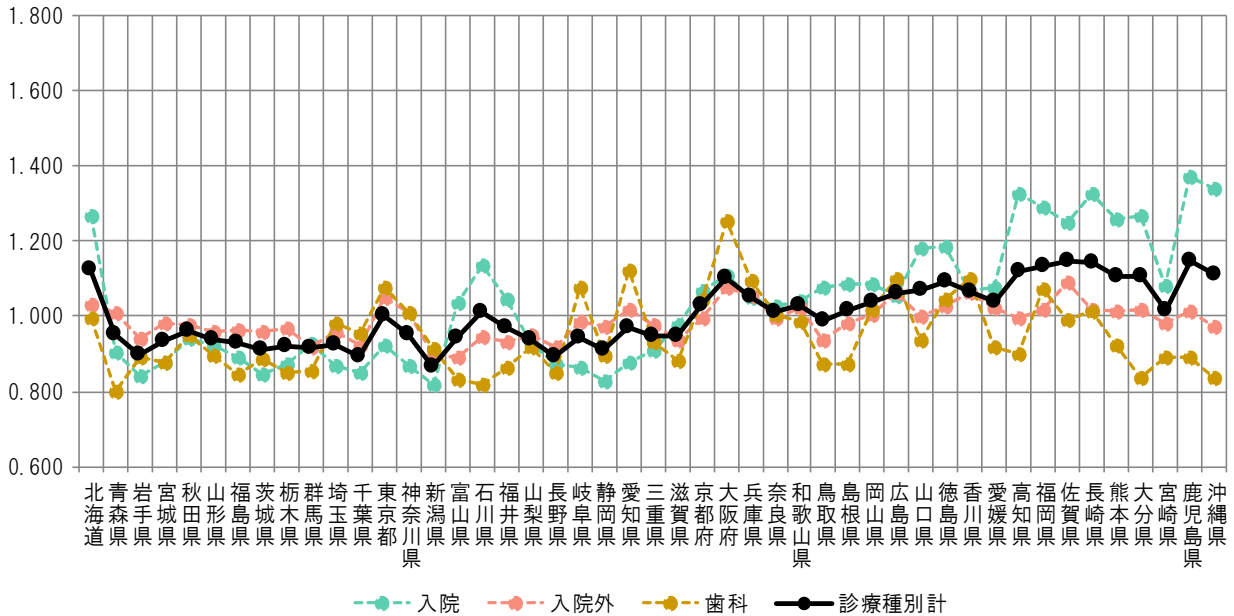
	計			入院			入院外			歯科		
	円	地域差指数	順位	円	地域差指数	順位	円	地域差指数	順位	円	地域差指数	順位
全国平均	332,473	1.000	—	133,149	1.000	—	176,460	1.000	—	22,865	1.000	—
北海道	373,740	1.124	5	168,744	1.267	7	182,272	1.033	7	22,724	0.994	15
青森県	316,941	0.953	29	120,241	0.903	34	178,365	1.011	17	18,336	0.802	47
岩手県	298,111	0.897	44	111,890	0.840	45	165,828	0.940	39	20,394	0.892	30
宮城県	310,021	0.932	37	116,908	0.878	37	173,050	0.981	26	20,063	0.877	35
秋田県	319,297	0.960	28	125,249	0.941	28	172,364	0.977	28	21,683	0.948	20
山形県	312,609	0.940	35	122,597	0.921	32	169,519	0.961	34	20,492	0.896	28
福島県	308,314	0.927	38	118,755	0.892	35	170,235	0.965	33	19,324	0.845	42
茨城県	302,398	0.910	42	112,867	0.848	44	169,312	0.959	35	20,220	0.884	33
栃木県	306,678	0.922	40	116,427	0.874	38	170,848	0.968	32	19,403	0.849	41
群馬県	304,891	0.917	41	123,318	0.926	30	162,008	0.918	44	19,565	0.856	39
埼玉県	307,282	0.924	39	115,557	0.868	41	169,302	0.959	36	22,423	0.981	18
千葉県	297,645	0.895	46	113,004	0.849	43	162,777	0.922	43	21,864	0.956	19
東京都	333,149	1.002	24	123,152	0.925	31	185,370	1.050	6	24,627	1.077	7
神奈川県	316,936	0.953	30	115,639	0.868	40	178,247	1.010	18	23,050	1.008	13
新潟県	288,129	0.867	47	109,242	0.820	47	157,948	0.895	46	20,939	0.916	26
富山県	314,138	0.945	33	137,665	1.034	25	157,437	0.892	47	19,037	0.833	45
石川県	336,769	1.013	22	151,022	1.134	12	166,993	0.946	38	18,754	0.820	46
福井県	323,150	0.972	26	138,998	1.044	23	164,409	0.932	42	19,743	0.863	38
山梨県	311,901	0.938	36	123,486	0.927	29	167,419	0.949	37	20,997	0.918	25
長野県	297,651	0.895	45	116,350	0.874	39	161,864	0.917	45	19,437	0.850	40
岐阜県	313,916	0.944	34	114,883	0.863	42	174,382	0.988	24	24,651	1.078	6
静岡県	302,355	0.909	43	110,224	0.828	46	171,687	0.973	30	20,444	0.894	29
愛知県	322,298	0.969	27	117,016	0.879	36	179,630	1.018	13	25,652	1.122	2
三重県	314,477	0.946	32	121,133	0.910	33	172,085	0.975	29	21,259	0.930	22
滋賀県	315,623	0.949	31	129,984	0.976	27	165,441	0.938	40	20,198	0.883	34
京都府	341,771	1.028	19	142,086	1.067	20	175,826	0.996	22	23,859	1.043	10
大阪府	365,947	1.101	10	147,609	1.109	13	189,706	1.075	2	28,632	1.252	1
兵庫県	350,370	1.054	15	139,472	1.047	22	185,860	1.053	5	25,038	1.095	5
奈良県	335,766	1.010	23	136,771	1.027	26	176,011	0.997	21	22,984	1.005	14
和歌山県	341,838	1.028	18	138,829	1.043	24	180,450	1.023	9	22,559	0.987	17
鳥取県	328,467	0.988	25	143,194	1.075	18	165,354	0.937	41	19,920	0.871	37
島根県	337,819	1.016	20	144,639	1.086	15	173,240	0.982	25	19,940	0.872	36
岡山県	345,578	1.039	16	144,719	1.087	14	177,544	1.006	19	23,314	1.020	11
広島県	353,254	1.063	14	140,562	1.056	21	187,559	1.063	4	25,134	1.099	4
山口県	355,189	1.068	12	157,052	1.180	11	176,685	1.001	20	21,451	0.938	21
徳島県	362,652	1.091	11	157,709	1.184	10	181,003	1.026	8	23,940	1.047	9
香川県	355,029	1.068	13	142,257	1.068	19	187,584	1.063	3	25,189	1.102	3
愛媛県	344,894	1.037	17	143,614	1.079	17	180,271	1.022	10	21,009	0.919	24
高知県	372,942	1.122	6	176,868	1.328	3	175,476	0.994	23	20,598	0.901	27
福岡県	376,195	1.132	4	171,974	1.292	5	179,733	1.019	11	24,488	1.071	8
佐賀県	381,904	1.149	1	166,503	1.251	9	192,745	1.092	1	22,656	0.991	16
長崎県	379,356	1.141	3	176,570	1.326	4	179,620	1.018	14	23,166	1.013	12
熊本県	368,052	1.107	8	167,857	1.261	8	179,086	1.015	15	21,110	0.923	23
大分県	367,697	1.106	9	168,848	1.268	6	179,709	1.018	12	19,139	0.837	44
宮崎県	337,508	1.015	21	144,184	1.083	16	172,939	0.980	27	20,385	0.892	31
鹿児島県	381,829	1.148	2	182,842	1.373	1	178,607	1.012	16	20,379	0.891	32
沖縄県	369,010	1.110	7	178,296	1.339	2	171,554	0.972	31	19,160	0.838	43

図表2-3 1人当たり医療費の地域差

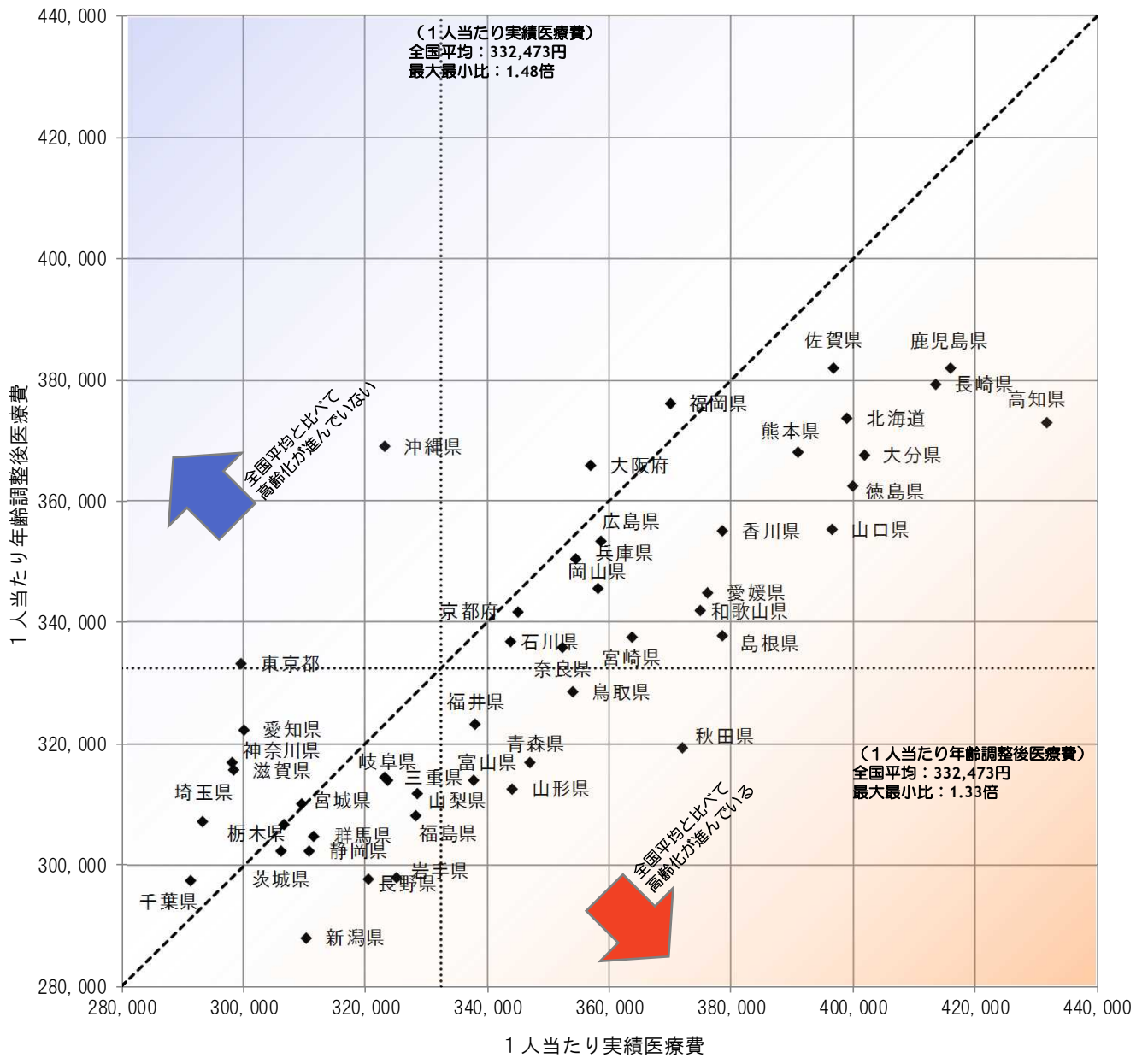
<対全国比（1人当たり実績医療費）>



<地域差指数（1人当たり年齢調整後医療費）>



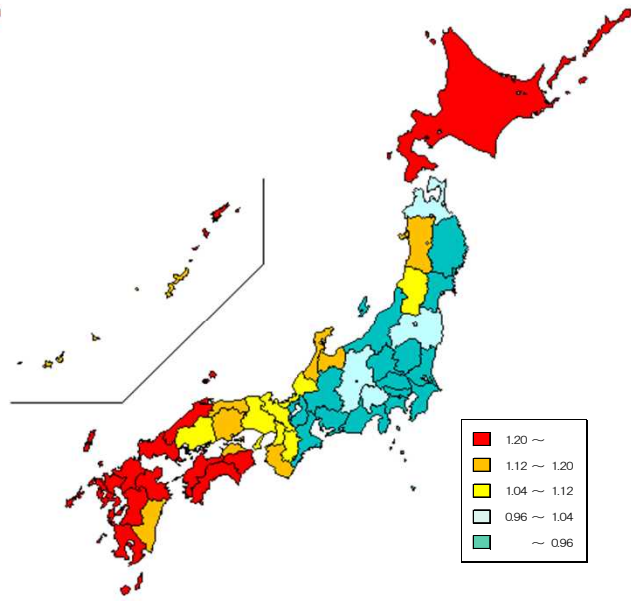
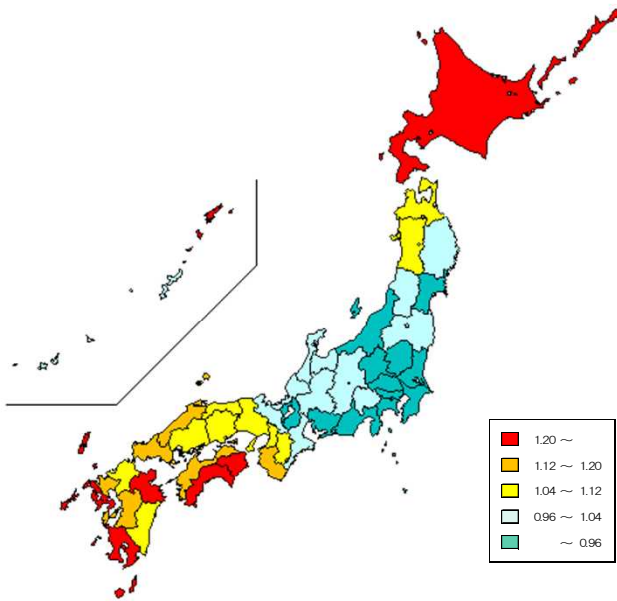
図表2-4 1人当たり実績医療費と年齢調整後医療費の関係



図表2-5 医療費マップ（対全国比（1人あたり実績医療費））

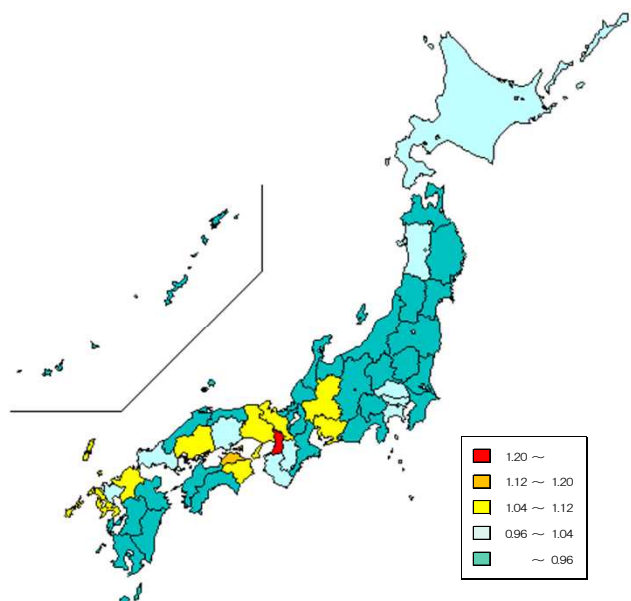
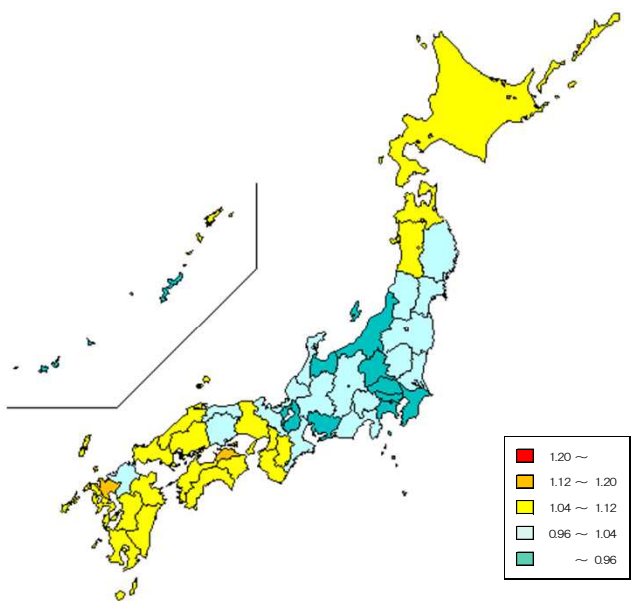
<診療種別計>

<入院>



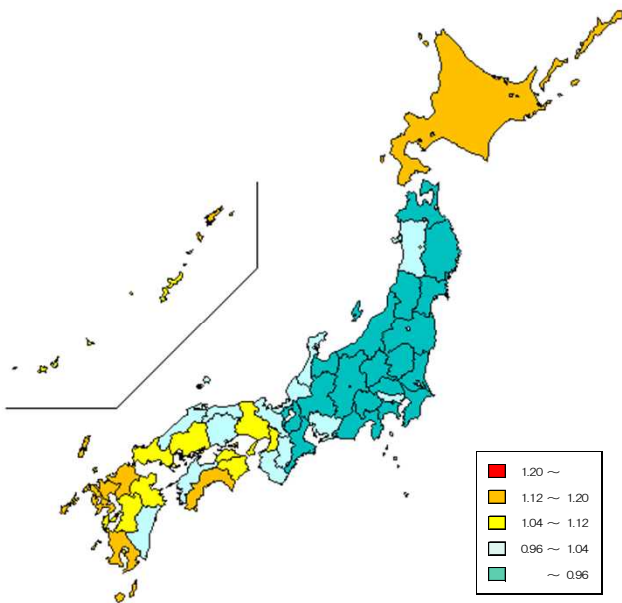
<入院外>

<歯科>

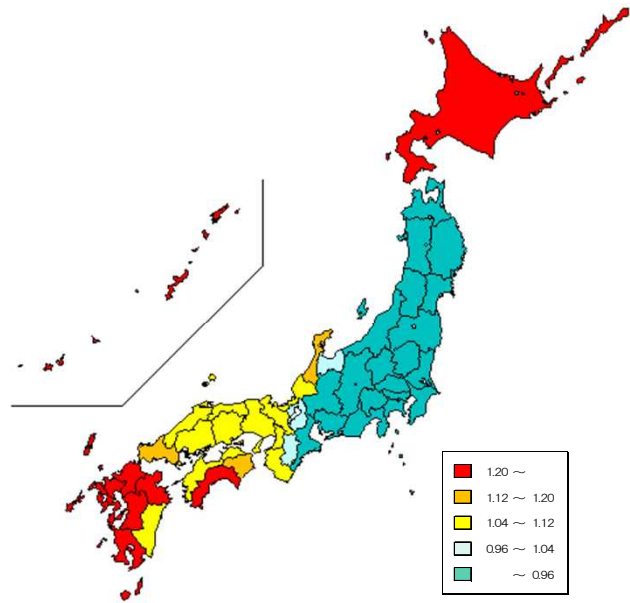


図表2-6 医療費マップ（地域差指数（1人当たり年齢調整後医療費））

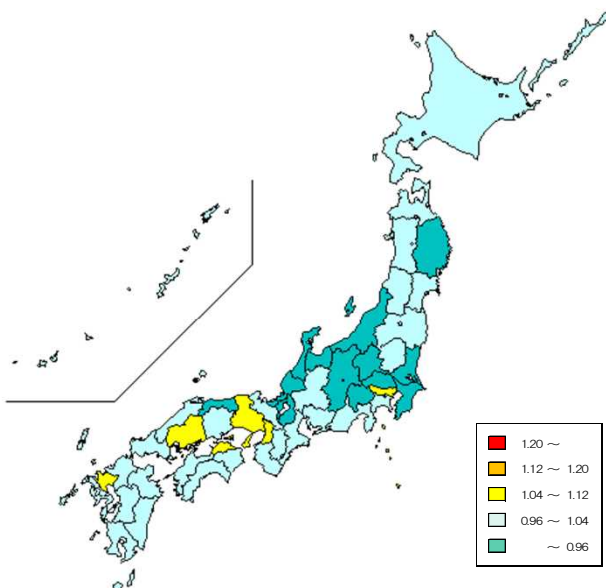
<診療種別計>



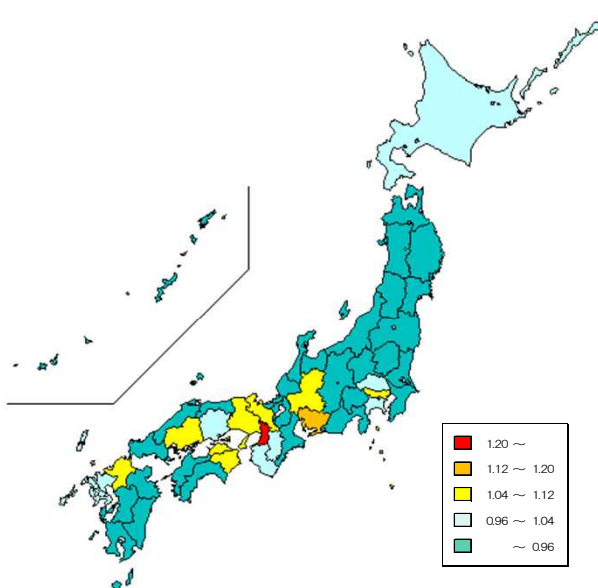
<入院>



<入院外>



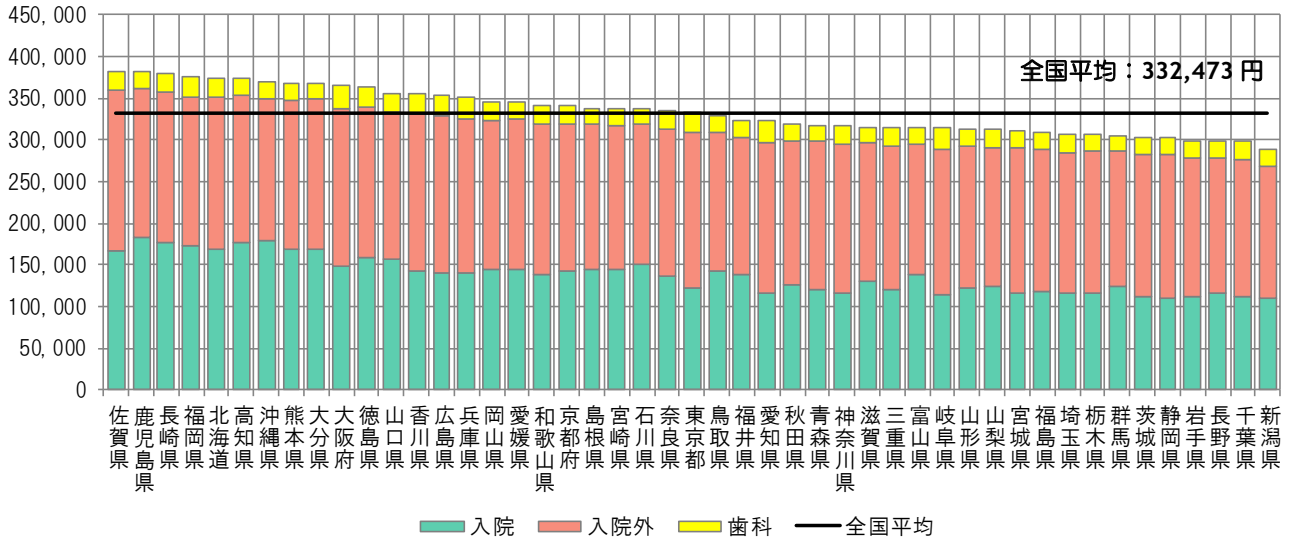
<歯科>



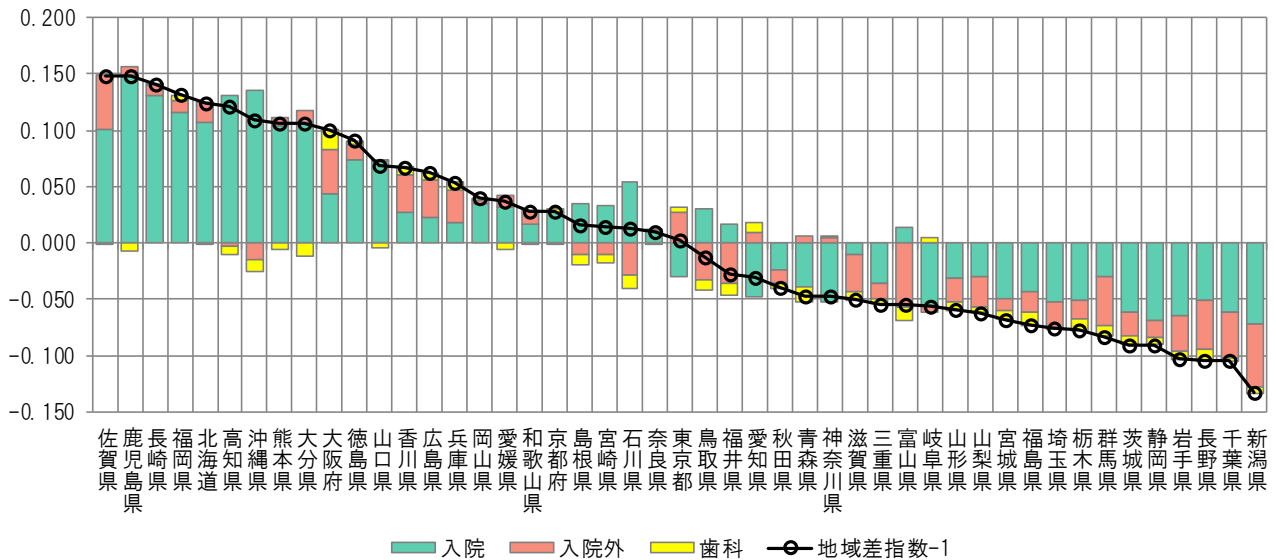
(3) 地域差指数（診療種別計）に対する各種寄与度

図表2-7 診療種別寄与度

<1人当たり年齢調整後医療費の診療種別内訳>



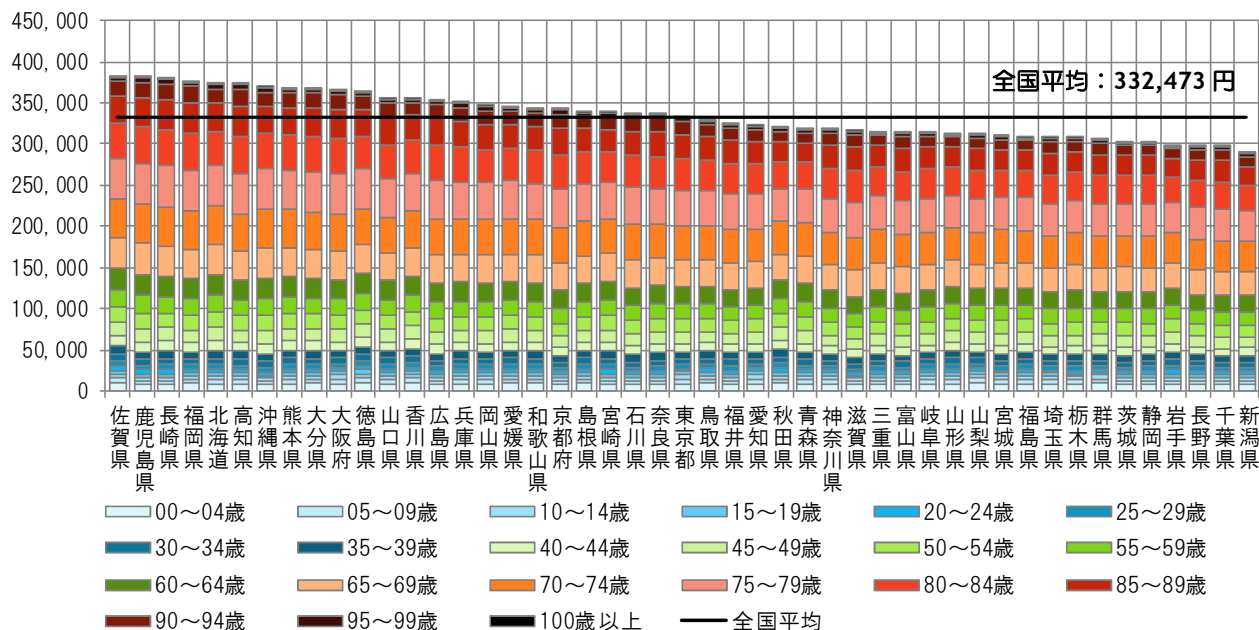
<地域差指数の診療種別寄与度>



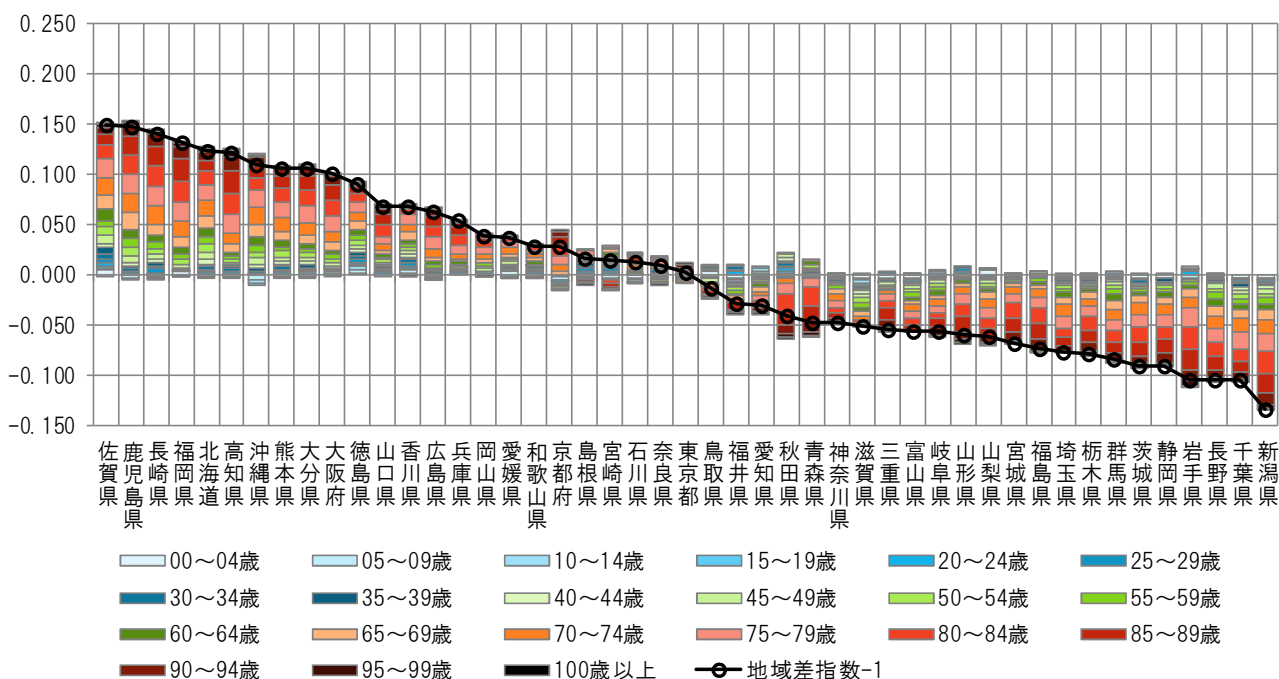
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を診療種別の寄与度に分解したものの。

図表2-8 年齢階級別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の年齢階級別内訳 >



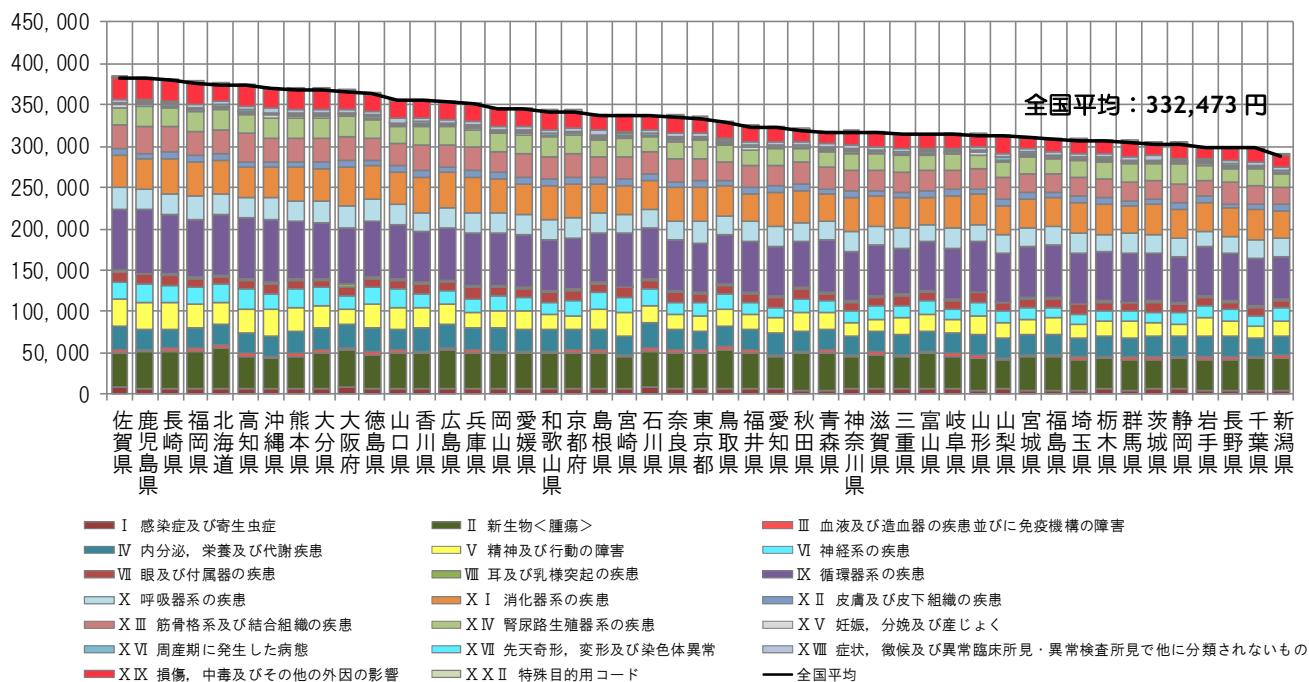
< 地域差指数の年齢階級別寄与度 >



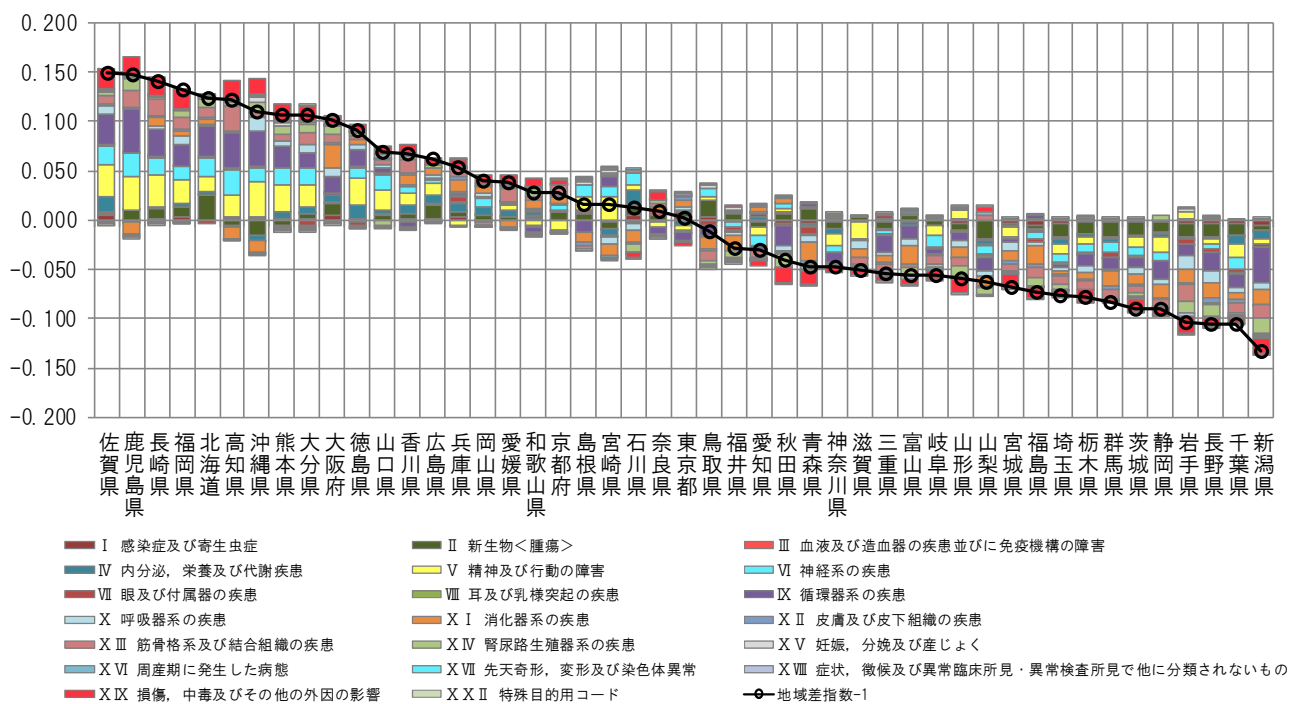
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数－1）を年齢階級別の寄与度に分解したもの。

図表2-9 疾病分類別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の疾病分類別内訳 >



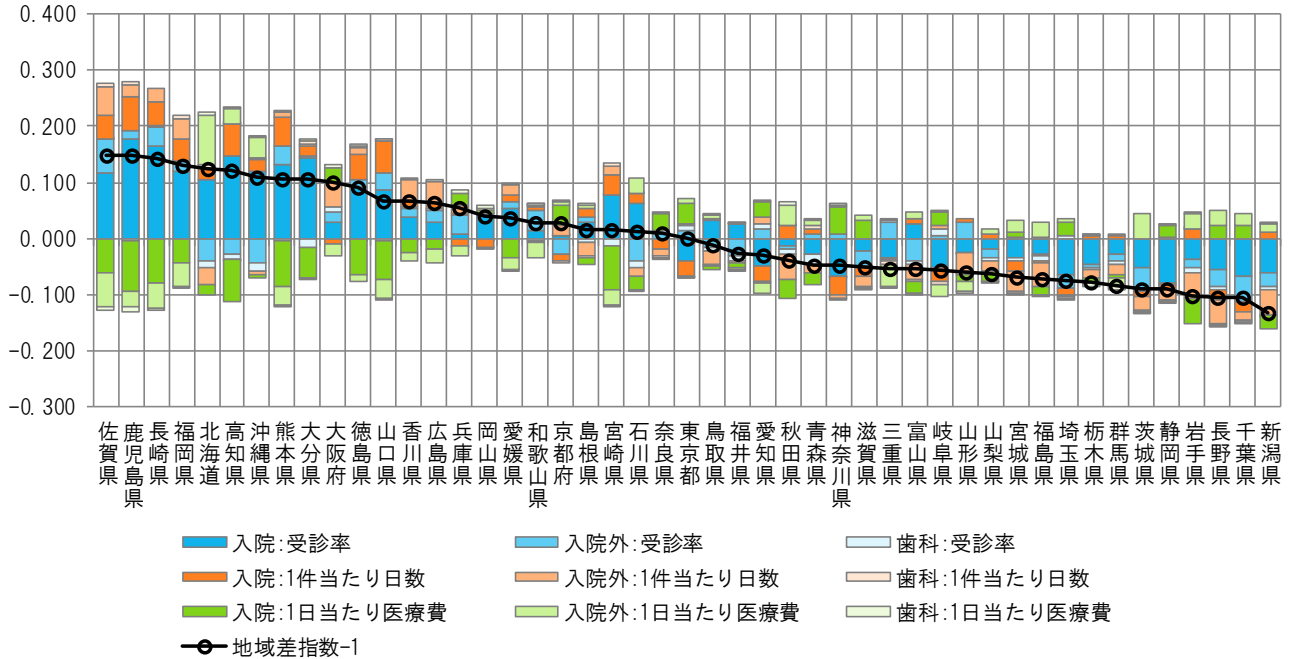
< 地域差指数の疾病分類別寄与度 >



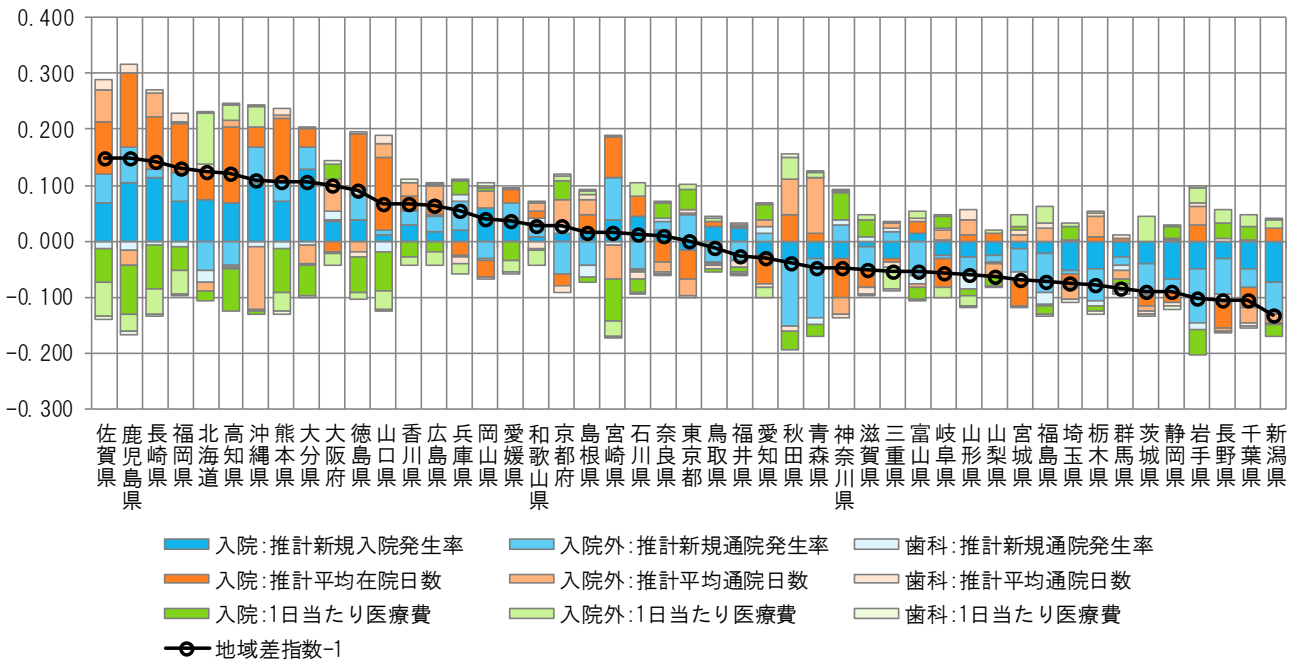
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を疾病分類別の寄与度に分解したもの。

図表2-10 三要素別寄与度

<地域差指数の診療種別三要素別寄与度>



<地域差指数の診療種別新三要素別寄与度>

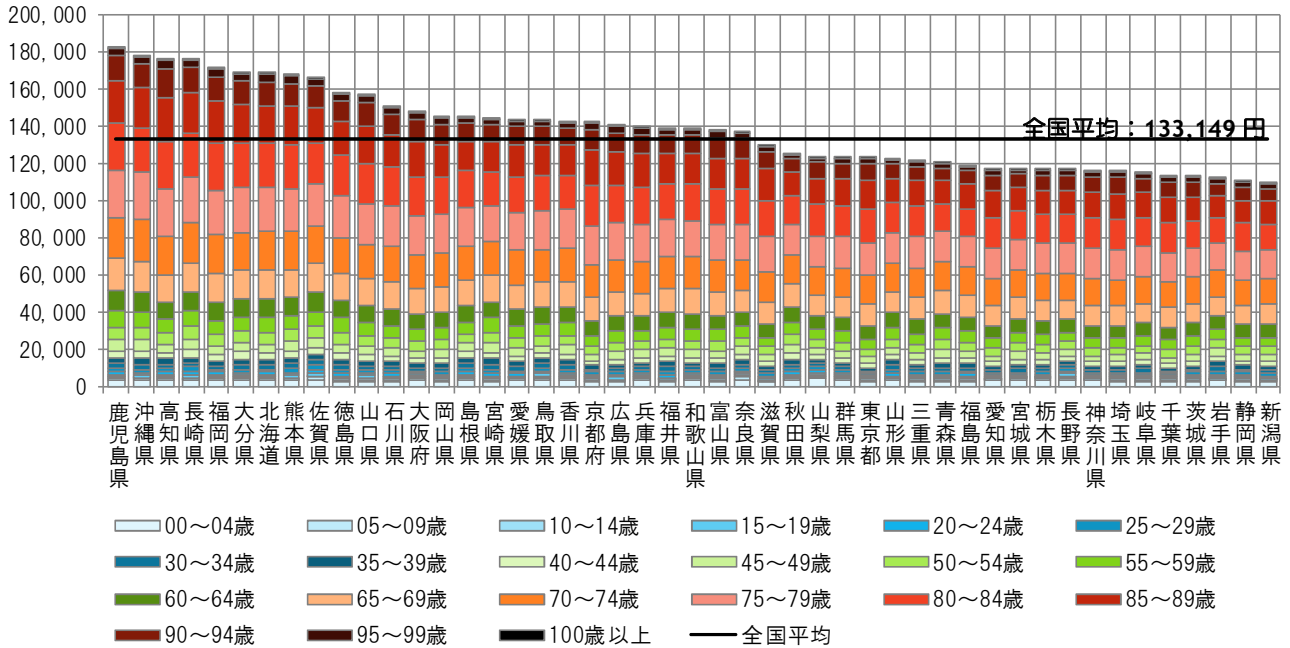


注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離(地域差指数-1)を診療種別三要素別/新三要素別の寄与度に分解したもの。

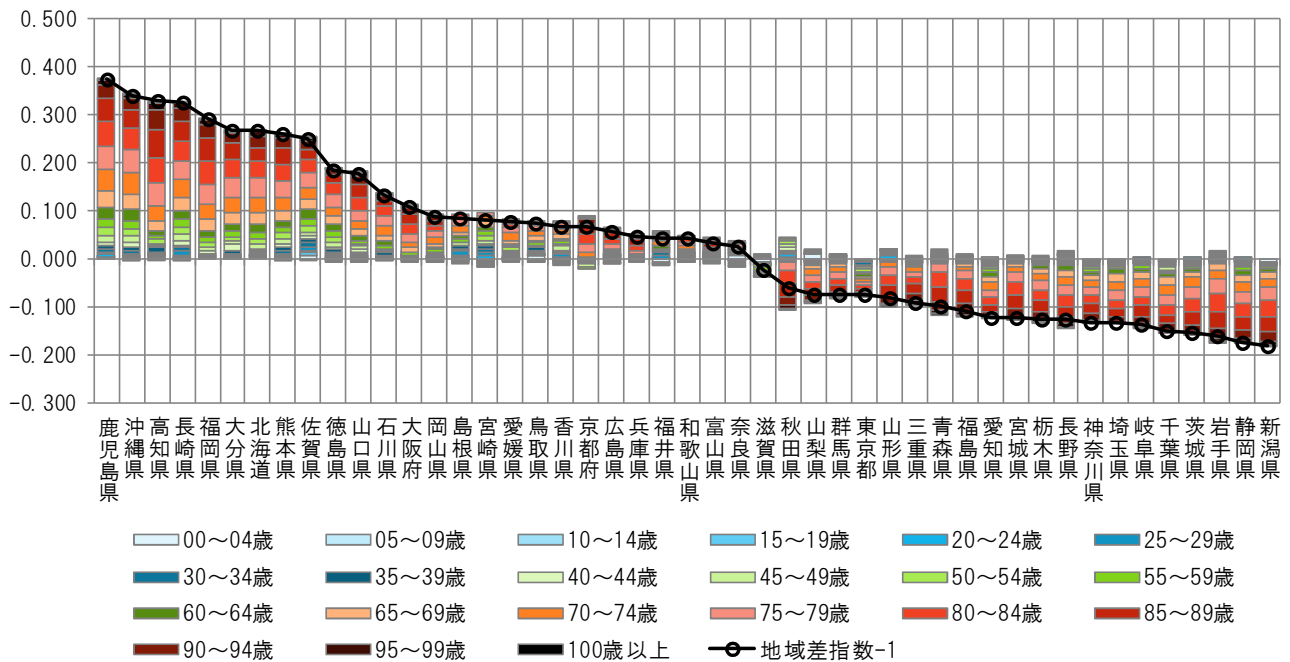
(4) 地域差指数（入院）に対する各種寄与度

図表2-11 年齢階級別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の年齢階級別内訳 >



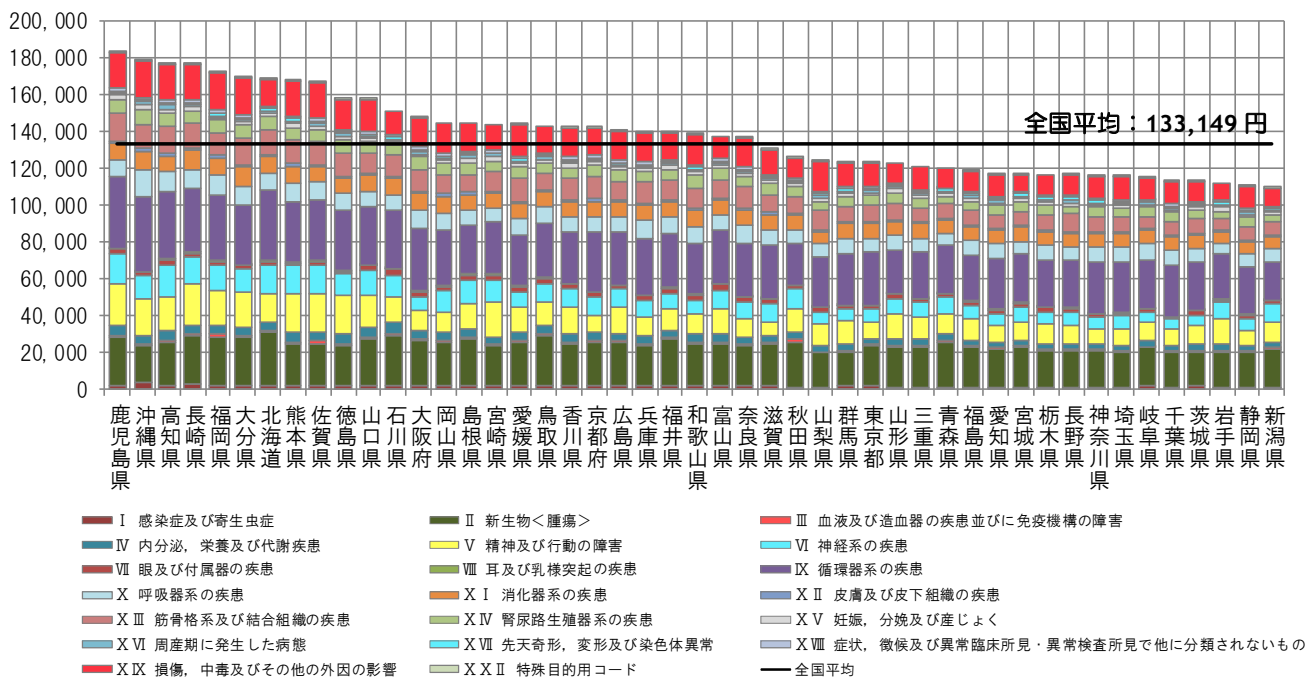
< 地域差指数の年齢階級別寄与度 >



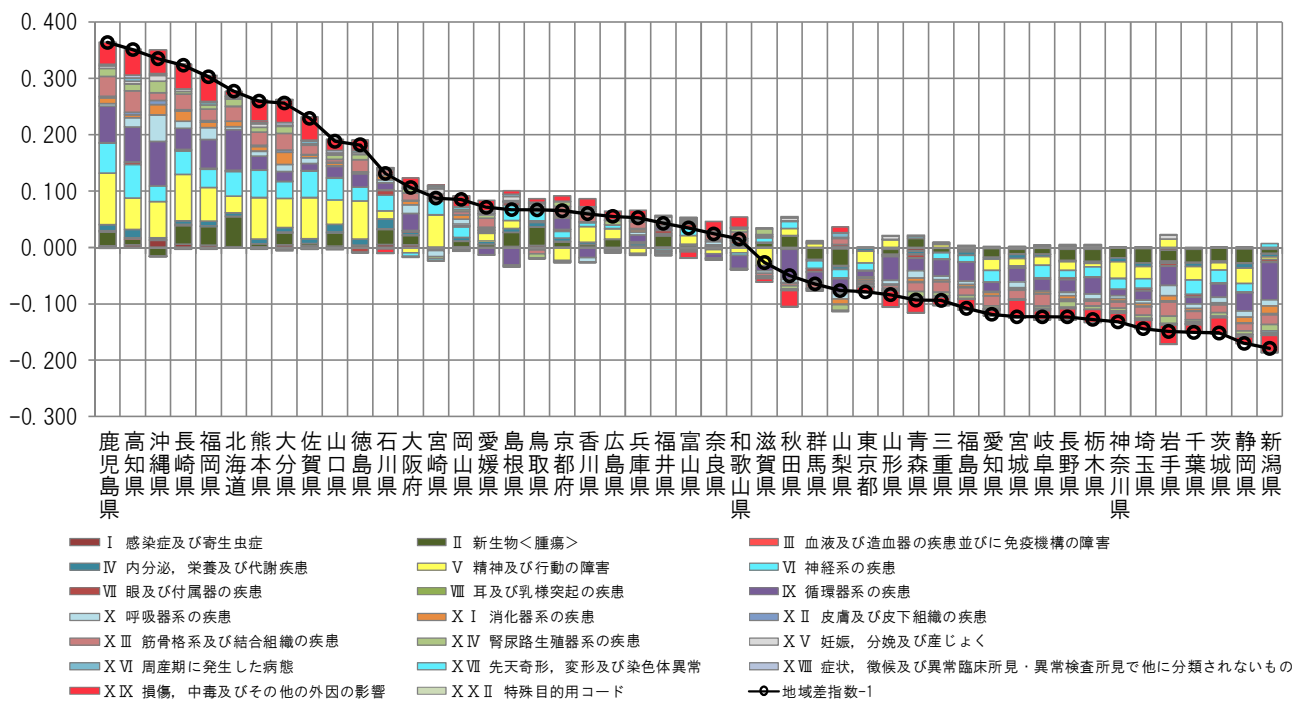
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数－1）を年齢階級別の寄与度に分解したものの。

図表2-12 疾病分類別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の疾病分類別内訳 >



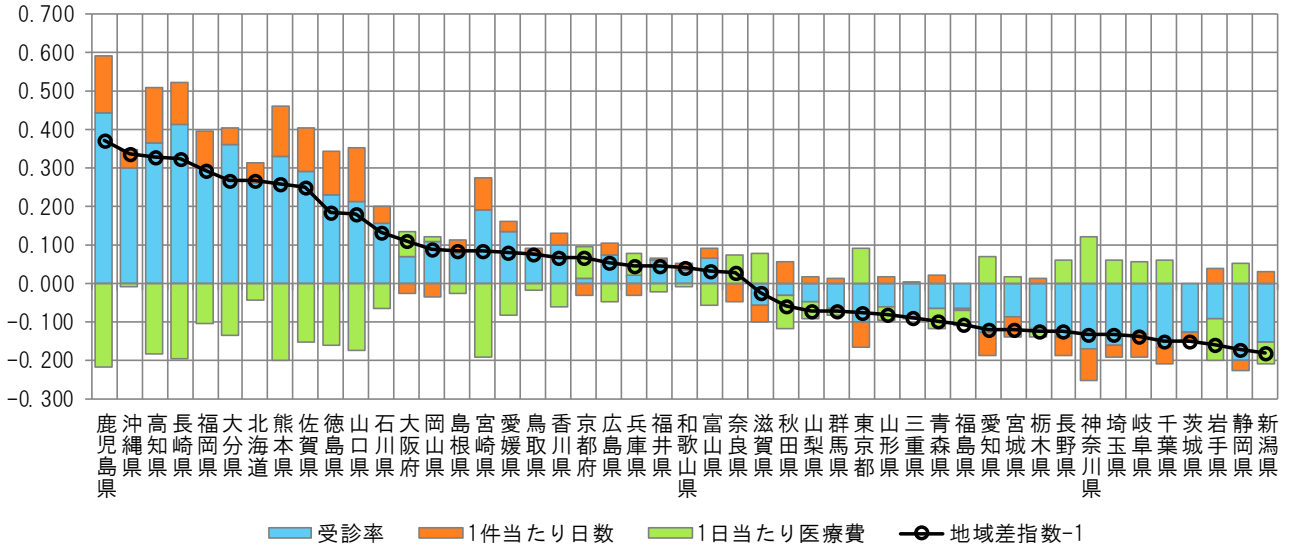
< 地域差指数の疾病分類別寄与度 >



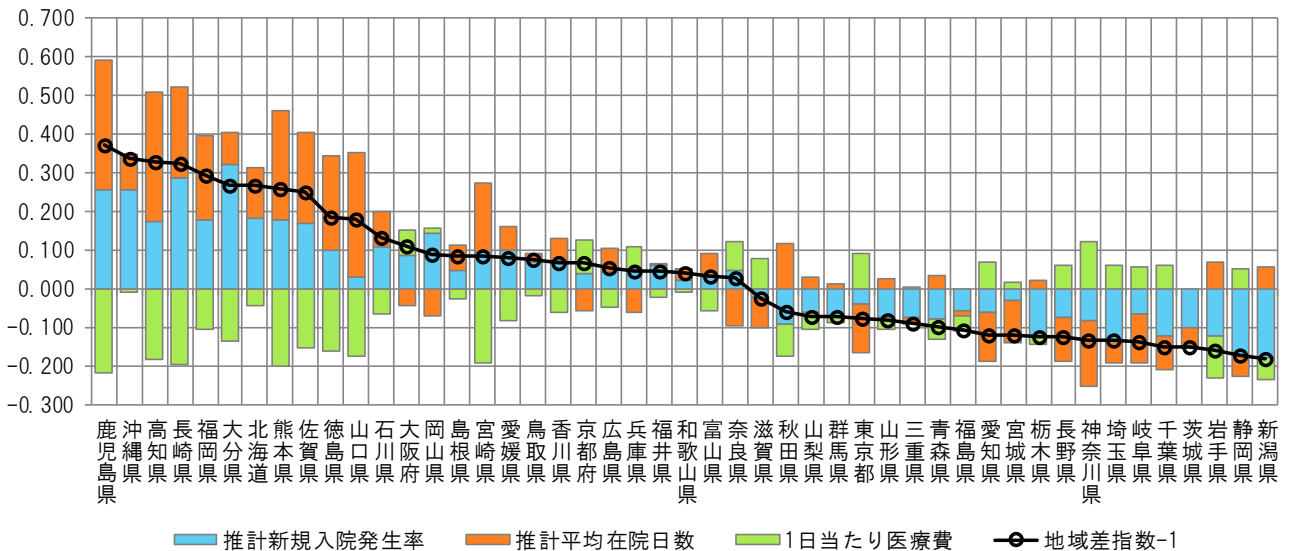
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離(地域差指数-1)を疾病分類別の寄与度に分解したもの。

図表2-13 三要素別寄与度

<地域差指数の三要素別寄与度>



<地域差指数の新三要素別寄与度>

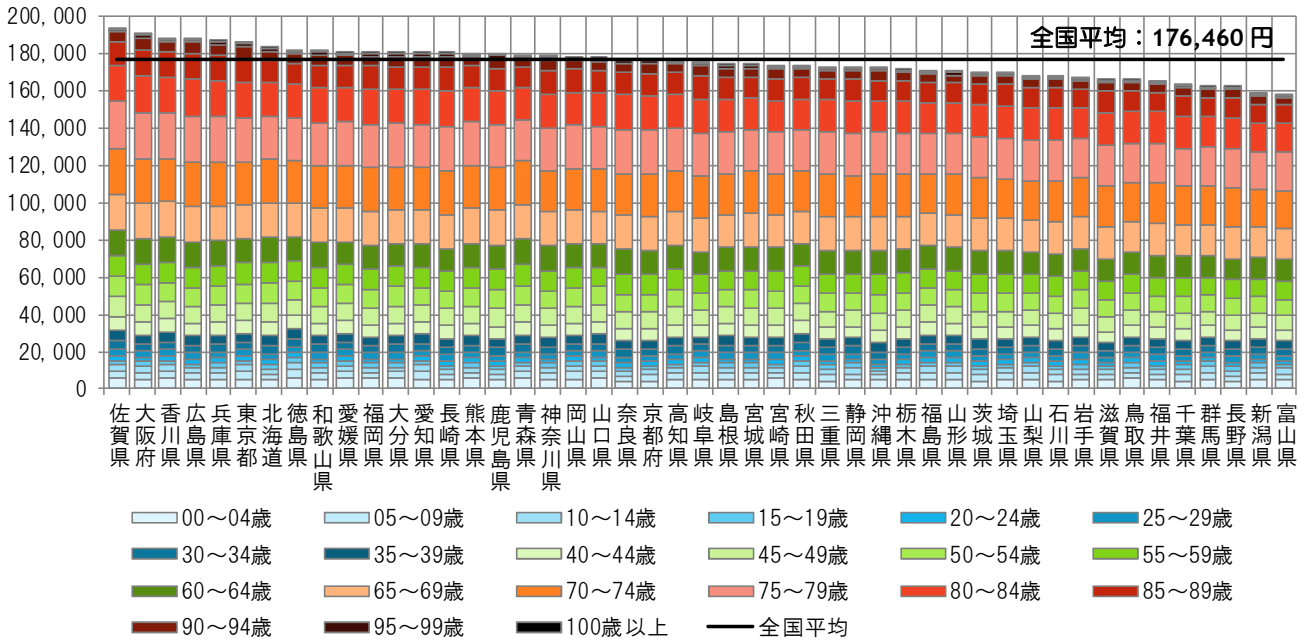


注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を三要素別/新三要素別の寄与度に分解したものの。

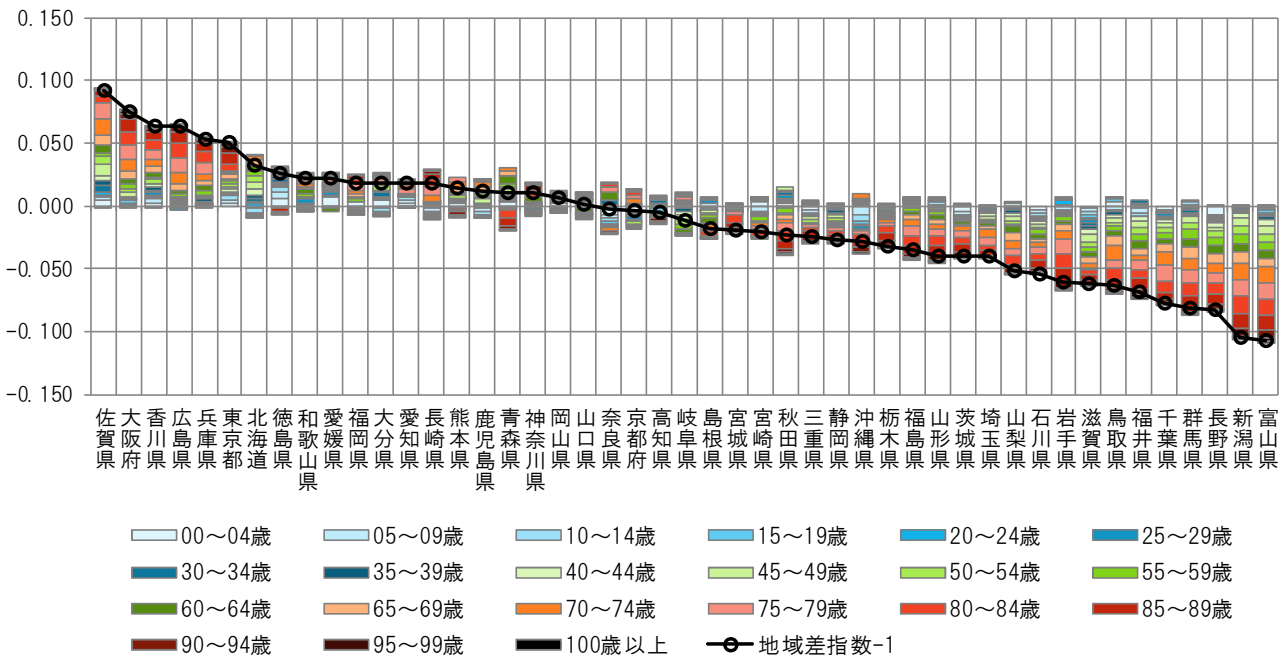
(5) 地域差指数（入院外）に対する各種寄与度

図表2-14 年齢階級別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の年齢階級別内訳 >



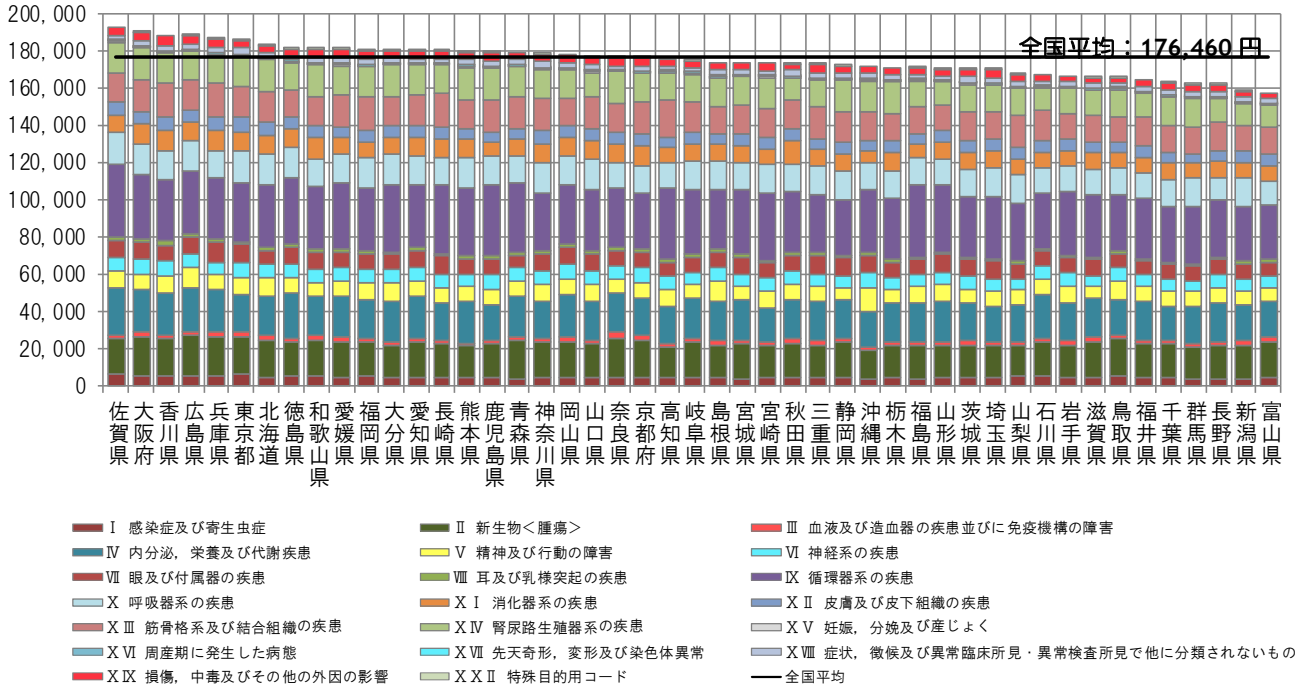
< 地域差指数の年齢階級別寄与度 >



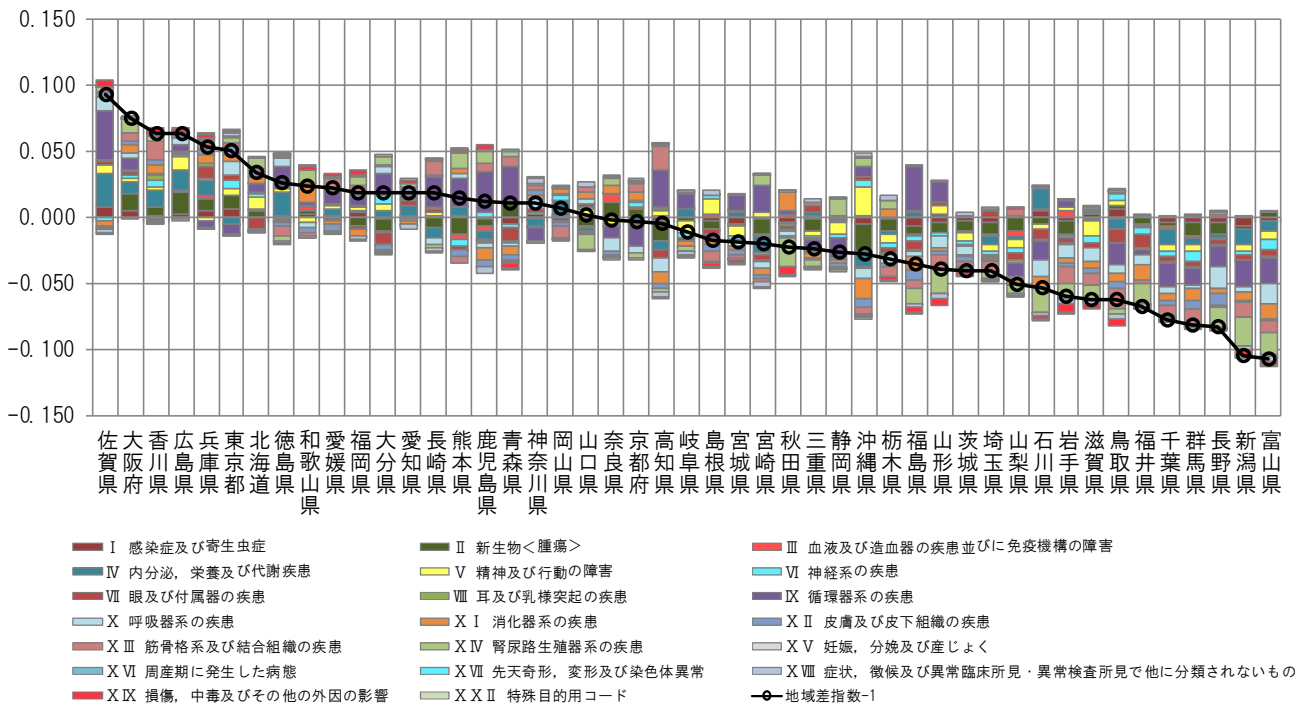
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を年齢階級別の寄与度に分解したもの。

図表2-15 疾病分類別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の疾病分類別内訳 >



< 地域差指数の疾病分類別寄与度 >

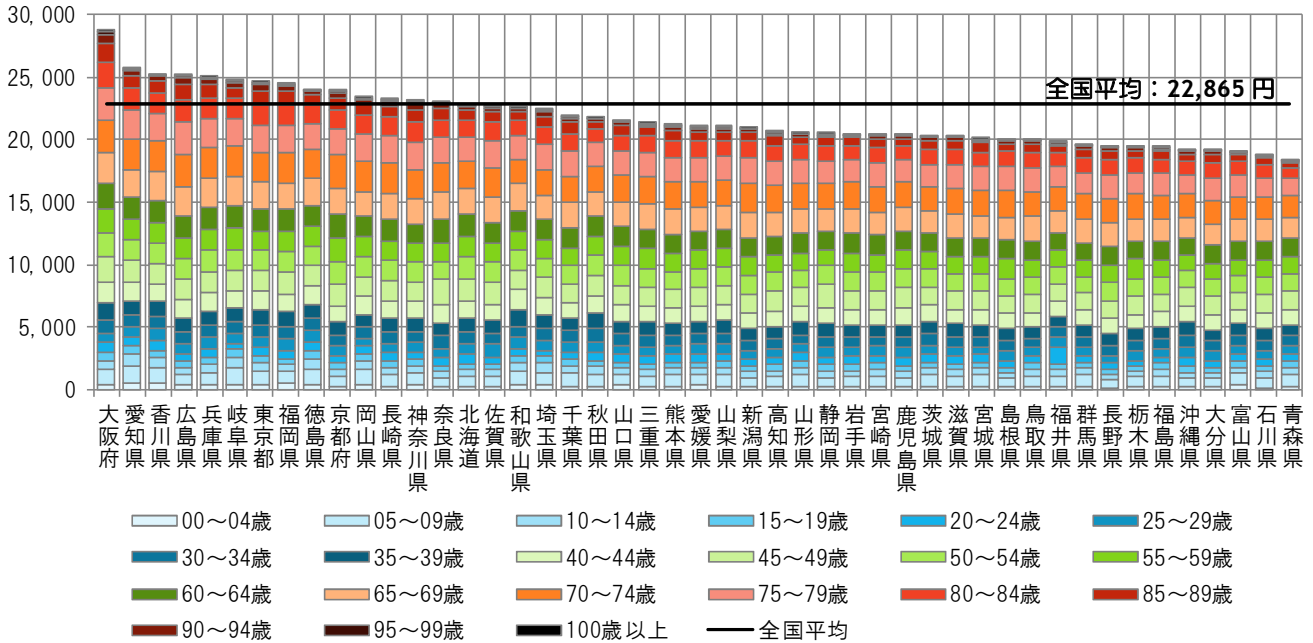


注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離(地域差指数-1)を疾病分類別の寄与度に分解したもの。

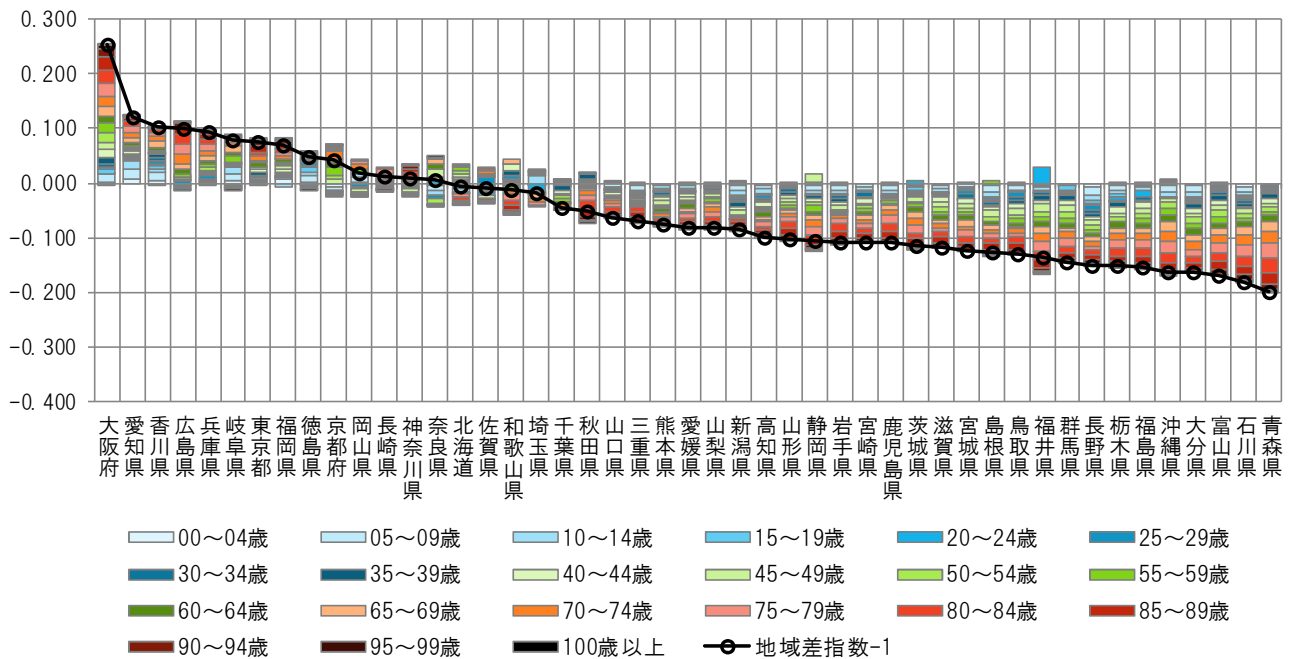
(6) 地域差指数（歯科）に対する各種寄与度

図表2-17 年齢階級別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の年齢階級別内訳 >



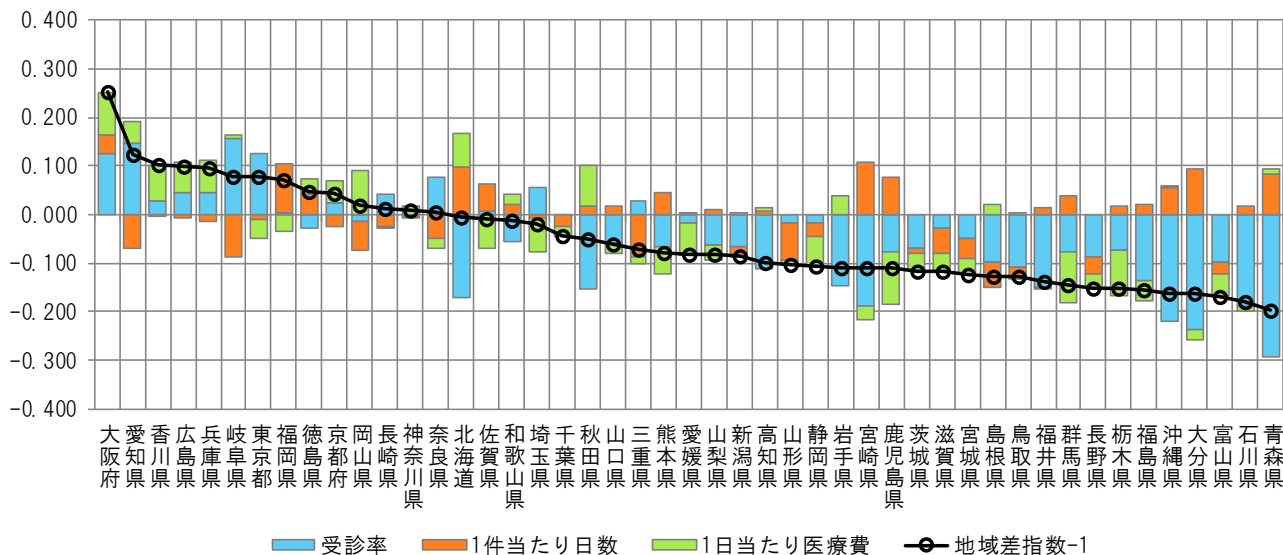
< 地域差指数の年齢階級別寄与度 >



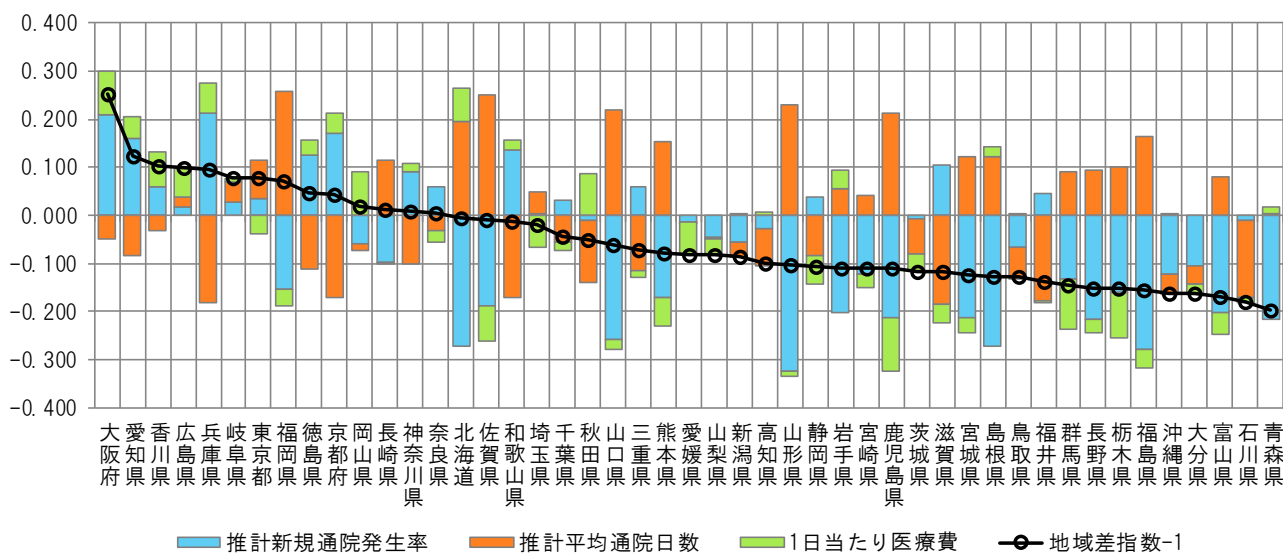
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を年齢階級別の寄与度に分解したもの。

図表2-18 三要素別寄与度

<地域差指数の三要素別寄与度>



<地域差指数の新三要素別寄与度>



注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を三要素別/新三要素別の寄与度に分解したものの。

Ⅲ 市町村国民健康保険の地域差

(1) 結果の概要

<都道府県別の地域差について>

- 1人当たり年齢調整後医療費を都道府県別に見ると、北海道と西日本が高く、東日本が低い傾向にある(図表3-2,3,6)。この傾向は、特に入院において見られる。
- 1人当たり年齢調整後医療費の地域差は、1人当たり実績医療費の地域差に比べ小さい(図表3-3)。

<都道府県別の地域差の各種寄与について>

- 地域差への寄与を診療種別に見ると、入院の寄与度が大きく、入院外及び歯科の寄与度は比較的小さい(図表3-7)。
- 地域差への寄与を年齢階級別に見ると、65歳以上の寄与度が比較的大きい(図表3-8)。この傾向は、入院、入院外、歯科のいずれの診療種別においても見られる。(図表3-11,14,17)
- 地域差への寄与を疾病分類別に見ると、診療種別計及び入院では「V 精神及び行動の障害」の寄与度が大きく、入院外では「XIV 腎尿路生殖器系の疾患」「IX 循環器系の疾患」の寄与度が大きい(図表3-9,12,15)。
- 地域差への寄与を三要素別に見ると、地域差指数の高い都道府県では、受診率及び1件当たり日数の寄与度がプラス、1日当たり医療費の寄与度がマイナスとなる傾向がある(図表3-10)。
- 地域差への寄与を新三要素別に見ると、地域差指数の高い都道府県では、推計新規入院発生率及び推計平均在院日数の寄与度がプラス、入院1日当たり医療費の寄与度がマイナスとなる傾向にある(図表3-10,13)。

(2) 総括表

図表3-1 1人あたり実績医療費及び対全国比

	計			入院			入院外			歯科		
	円	対全国比	順位	円	対全国比	順位	円	対全国比	順位	円	対全国比	順位
全国平均	366,845	1.000	—	143,694	1.000	—	198,419	1.000	—	24,731	1.000	—
北海道	405,043	1.104	15	174,830	1.217	12	204,672	1.032	23	25,541	1.033	13
青森県	360,660	0.983	35	138,584	0.964	35	201,333	1.015	28	20,744	0.839	46
岩手県	383,090	1.044	24	151,228	1.052	25	207,375	1.045	18	24,487	0.990	21
宮城県	376,238	1.026	26	143,218	0.997	33	210,258	1.060	11	22,762	0.920	36
秋田県	407,558	1.111	13	167,238	1.164	18	215,059	1.084	8	25,261	1.021	17
山形県	388,248	1.058	21	154,696	1.077	22	209,249	1.055	14	24,304	0.983	22
福島県	368,213	1.004	34	145,230	1.011	31	200,358	1.010	31	22,624	0.915	37
茨城県	324,799	0.885	46	118,624	0.826	45	184,391	0.929	45	21,785	0.881	43
栃木県	347,164	0.946	40	130,575	0.909	41	194,840	0.982	38	21,750	0.879	45
群馬県	345,102	0.941	41	137,926	0.960	36	185,399	0.934	44	21,776	0.881	44
埼玉県	334,357	0.911	43	119,766	0.833	44	191,395	0.965	40	23,197	0.938	31
千葉県	337,278	0.919	42	123,912	0.862	43	189,594	0.956	42	23,773	0.961	26
東京都	319,217	0.870	47	113,071	0.787	47	182,700	0.921	46	23,445	0.948	28
神奈川県	351,789	0.959	39	126,515	0.880	42	199,884	1.007	32	25,389	1.027	15
新潟県	377,644	1.029	25	149,362	1.039	26	202,717	1.022	25	25,564	1.034	12
富山県	387,686	1.057	22	165,464	1.152	19	199,455	1.005	33	22,768	0.921	35
石川県	416,676	1.136	10	187,740	1.307	7	206,961	1.043	20	21,974	0.889	42
福井県	404,201	1.102	16	174,407	1.214	13	207,686	1.047	16	22,109	0.894	40
山梨県	354,520	0.966	38	137,327	0.956	37	194,100	0.978	39	23,093	0.934	33
長野県	355,683	0.970	37	136,935	0.953	39	195,814	0.987	37	22,934	0.927	34
岐阜県	373,753	1.019	28	136,992	0.953	38	209,711	1.057	13	27,050	1.094	7
静岡県	359,866	0.981	36	131,290	0.914	40	206,370	1.040	21	22,206	0.898	39
愛知県	333,570	0.909	44	115,274	0.802	46	191,212	0.964	41	27,083	1.095	6
三重県	388,552	1.059	20	152,168	1.059	23	211,748	1.067	10	24,636	0.996	19
滋賀県	372,258	1.015	30	146,748	1.021	30	202,133	1.019	26	23,377	0.945	29
京都府	373,390	1.018	29	146,868	1.022	29	200,902	1.013	29	25,620	1.036	10
大阪府	371,984	1.014	31	141,809	0.987	34	200,523	1.011	30	29,652	1.199	1
兵庫県	385,683	1.051	23	147,805	1.029	27	209,900	1.058	12	27,978	1.131	4
奈良県	368,230	1.004	33	144,662	1.007	32	198,426	1.000	35	25,142	1.017	18
和歌山県	368,924	1.006	32	146,952	1.023	28	198,248	0.999	36	23,724	0.959	27
鳥取県	399,725	1.090	18	173,963	1.211	15	201,791	1.017	27	23,971	0.969	24
島根県	458,688	1.250	1	203,596	1.417	3	230,573	1.162	2	24,519	0.991	20
岡山県	419,449	1.143	8	174,398	1.214	14	217,653	1.097	6	27,397	1.108	5
広島県	405,997	1.107	14	161,222	1.122	21	216,537	1.091	7	28,238	1.142	2
山口県	451,786	1.232	2	199,686	1.390	6	226,532	1.142	3	25,568	1.034	11
徳島県	417,045	1.137	9	186,464	1.298	9	204,237	1.029	24	26,343	1.065	8
香川県	444,530	1.212	6	185,579	1.291	11	230,729	1.163	1	28,222	1.141	3
愛媛県	401,771	1.095	17	168,837	1.175	17	208,952	1.053	15	23,983	0.970	23
高知県	415,535	1.133	12	187,007	1.301	8	204,751	1.032	22	23,777	0.961	25
福岡県	374,697	1.021	27	163,830	1.140	20	185,441	0.935	43	25,426	1.028	14
佐賀県	448,216	1.222	4	200,832	1.398	4	222,091	1.119	4	25,294	1.023	16
長崎県	433,698	1.182	7	200,537	1.396	5	207,385	1.045	17	25,777	1.042	9
熊本県	416,442	1.135	11	185,908	1.294	10	207,349	1.045	19	23,186	0.937	32
大分県	445,464	1.214	5	205,761	1.432	2	217,700	1.097	5	22,004	0.890	41
宮崎県	394,279	1.075	19	172,442	1.200	16	198,596	1.001	34	23,241	0.940	30
鹿児島県	449,981	1.227	3	214,742	1.494	1	212,761	1.072	9	22,478	0.909	38
沖縄県	330,164	0.900	45	151,789	1.056	24	160,127	0.807	47	18,248	0.738	47

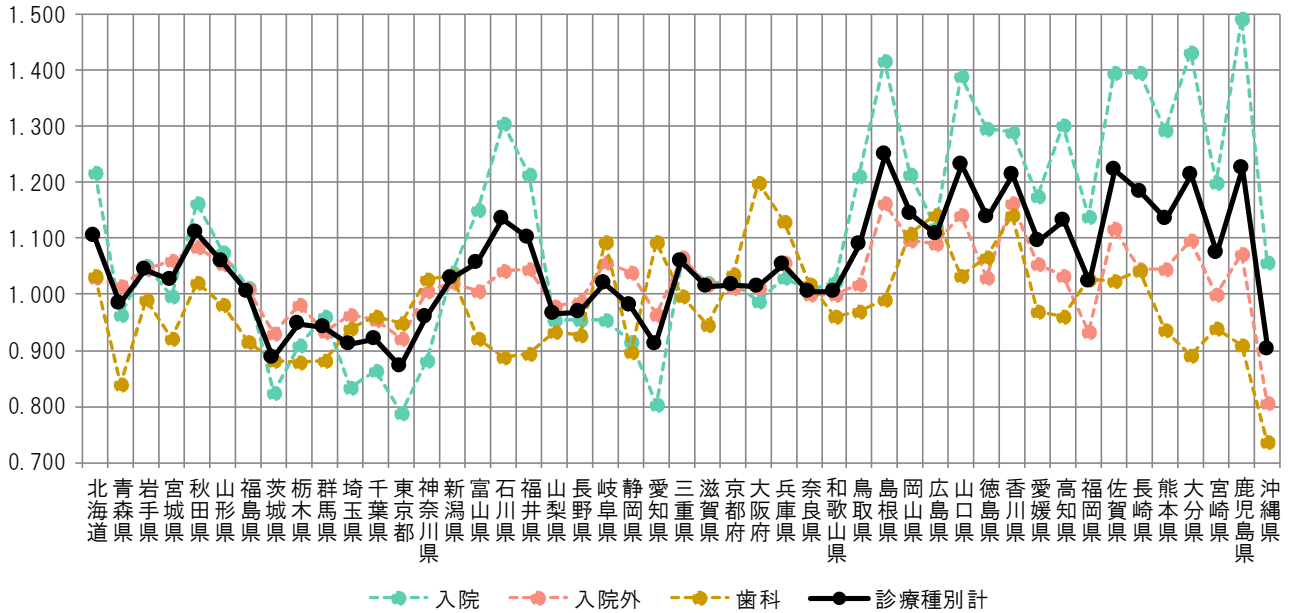
Ⅲ 市町村国民健康保険の地域差
(2) 総括表

図表3-2 1人当たり年齢調整後医療費及び地域差指数

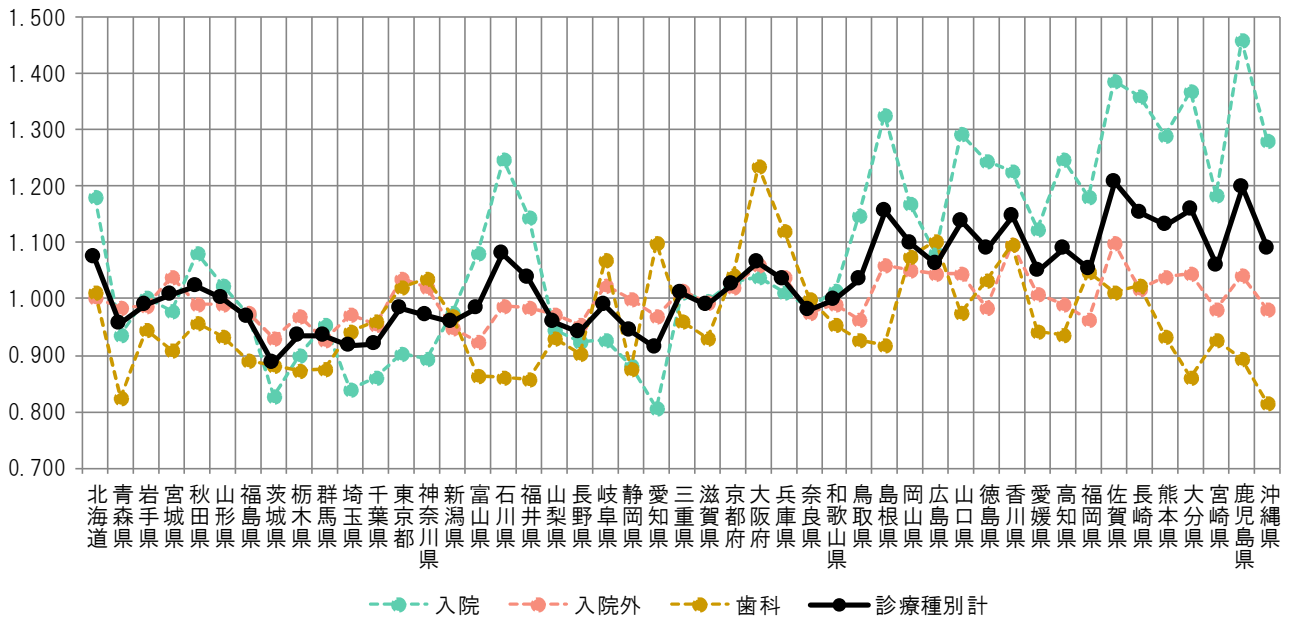
	計			入院			入院外			歯科		
	円	地域差指数	順位	円	地域差指数	順位	円	地域差指数	順位	円	地域差指数	順位
全国平均	366,845	1.000	—	143,694	1.000	—	198,419	1.000	—	24,731	1.000	—
北海道	393,810	1.074	14	169,650	1.181	14	199,097	1.003	20	25,063	1.013	14
青森県	350,453	0.955	39	134,499	0.936	37	195,579	0.986	29	20,375	0.824	46
岩手県	363,300	0.990	29	144,183	1.003	29	195,724	0.986	28	23,393	0.946	23
宮城県	369,426	1.007	26	140,618	0.979	32	206,357	1.040	10	22,451	0.908	34
秋田県	375,612	1.024	24	155,273	1.081	22	196,638	0.991	24	23,702	0.958	21
山形県	367,253	1.001	27	147,319	1.025	25	196,835	0.992	23	23,099	0.934	27
福島県	355,482	0.969	36	139,895	0.974	34	193,573	0.976	34	22,013	0.890	37
茨城県	325,466	0.887	47	118,926	0.828	46	184,737	0.931	45	21,803	0.882	38
栃木県	343,399	0.936	42	129,268	0.900	41	192,583	0.971	38	21,549	0.871	41
群馬県	342,870	0.935	43	137,247	0.955	35	183,973	0.927	46	21,650	0.875	39
埼玉県	336,788	0.918	45	120,639	0.840	45	192,830	0.972	37	23,319	0.943	24
千葉県	337,110	0.919	44	123,887	0.862	44	189,463	0.955	42	23,761	0.961	20
東京都	360,654	0.983	32	129,773	0.903	40	205,665	1.037	13	25,216	1.020	13
神奈川県	356,756	0.972	35	128,385	0.893	42	202,748	1.022	15	25,623	1.036	10
新潟県	352,169	0.960	37	140,292	0.976	33	187,924	0.947	44	23,952	0.968	18
富山県	360,447	0.983	33	155,518	1.082	20	183,541	0.925	47	21,388	0.865	42
石川県	396,426	1.081	13	179,152	1.247	10	196,017	0.988	27	21,257	0.860	44
福井県	381,102	1.039	20	164,412	1.144	18	195,444	0.985	30	21,246	0.859	45
山梨県	352,023	0.960	38	136,051	0.947	36	192,967	0.973	36	23,005	0.930	29
長野県	344,653	0.940	41	132,901	0.925	39	189,391	0.955	43	22,361	0.904	35
岐阜県	363,278	0.990	30	133,401	0.928	38	203,402	1.025	14	26,476	1.071	7
静岡県	346,751	0.945	40	126,567	0.881	43	198,555	1.001	21	21,629	0.875	40
愛知県	335,417	0.914	46	115,960	0.807	47	192,279	0.969	39	27,177	1.099	4
三重県	370,469	1.010	25	145,441	1.012	27	201,255	1.014	18	23,772	0.961	19
滋賀県	363,229	0.990	31	143,303	0.997	30	196,929	0.992	22	22,997	0.930	30
京都府	376,209	1.026	23	147,972	1.030	24	202,429	1.020	16	25,808	1.044	9
大阪府	390,284	1.064	15	149,493	1.040	23	210,252	1.060	4	30,540	1.235	1
兵庫県	379,316	1.034	22	145,334	1.011	28	206,298	1.040	11	27,683	1.119	2
奈良県	359,594	0.980	34	141,409	0.984	31	193,437	0.975	35	24,748	1.001	16
和歌山県	365,866	0.997	28	145,713	1.014	26	196,551	0.991	25	23,602	0.954	22
鳥取県	379,558	1.035	21	165,123	1.149	17	191,471	0.965	40	22,965	0.929	31
島根県	423,605	1.155	4	190,516	1.326	5	210,367	1.060	3	22,721	0.919	33
岡山県	403,292	1.099	9	167,841	1.168	16	208,821	1.052	5	26,631	1.077	6
広島県	389,824	1.063	16	155,442	1.082	21	207,113	1.044	8	27,269	1.103	3
山口県	417,398	1.138	7	185,674	1.292	6	207,600	1.046	6	24,123	0.975	17
徳島県	399,908	1.090	10	179,061	1.246	11	195,334	0.984	31	25,513	1.032	11
香川県	420,967	1.148	6	176,272	1.227	12	217,584	1.097	2	27,111	1.096	5
愛媛県	384,891	1.049	19	161,673	1.125	19	199,941	1.008	19	23,277	0.941	25
高知県	399,095	1.088	11	179,450	1.249	9	196,497	0.990	26	23,148	0.936	26
福岡県	386,725	1.054	18	169,595	1.180	15	191,203	0.964	41	25,926	1.048	8
佐賀県	442,593	1.206	1	199,248	1.387	2	218,293	1.100	1	25,051	1.013	15
長崎県	422,633	1.152	5	195,485	1.360	4	201,828	1.017	17	25,320	1.024	12
熊本県	414,760	1.131	8	185,416	1.290	7	206,249	1.039	12	23,095	0.934	28
大分県	425,272	1.159	3	196,729	1.369	3	207,243	1.044	7	21,300	0.861	43
宮崎県	387,953	1.058	17	170,337	1.185	13	194,665	0.981	33	22,951	0.928	32
鹿児島県	439,019	1.197	2	209,891	1.461	1	206,995	1.043	9	22,133	0.895	36
沖縄県	398,990	1.088	12	184,084	1.281	8	194,758	0.982	32	20,148	0.815	47

図表3-3 1人当たり医療費の地域差

<対全国比（1人当たり実績医療費）>

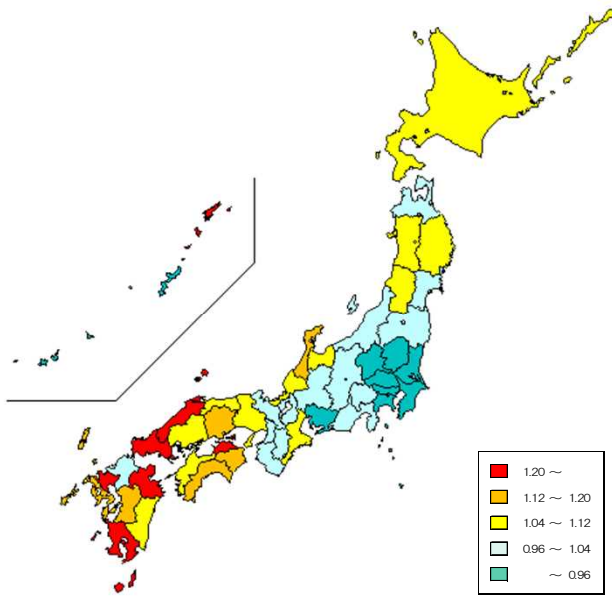


<地域差指数（1人当たり年齢調整後医療費）>

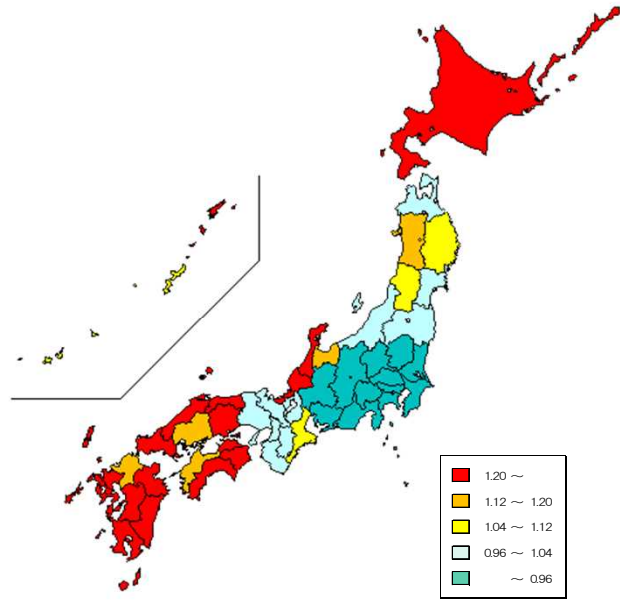


図表3-5 医療費マップ（対全国比（1人あたり実績医療費））

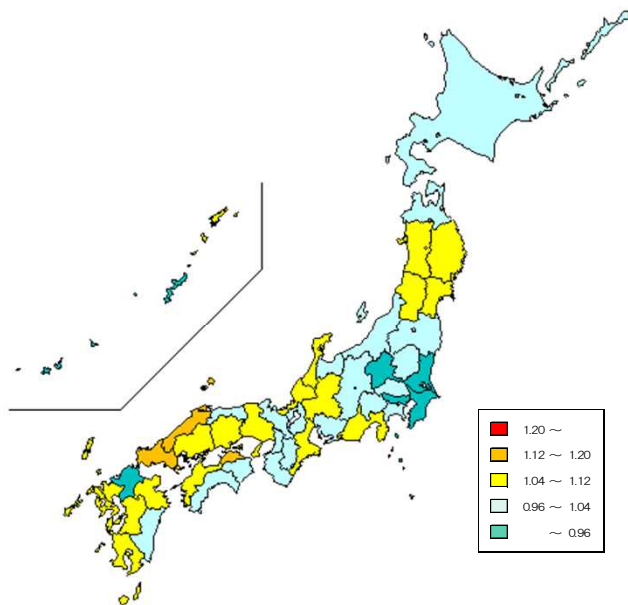
<診療種別計>



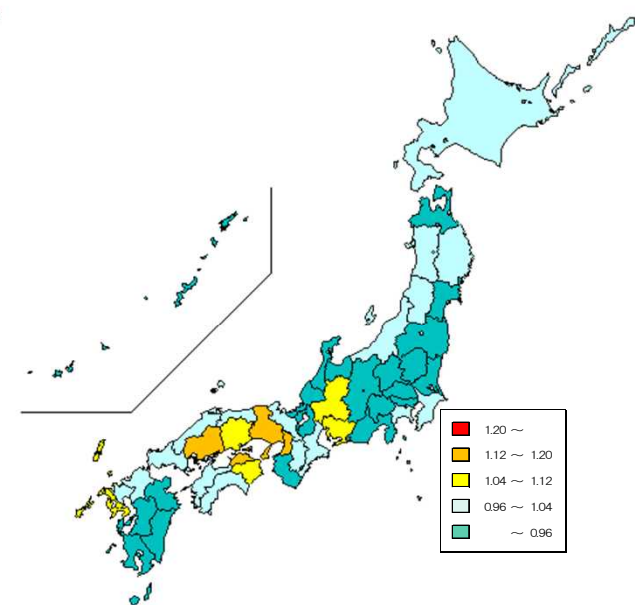
<入院>



<入院外>



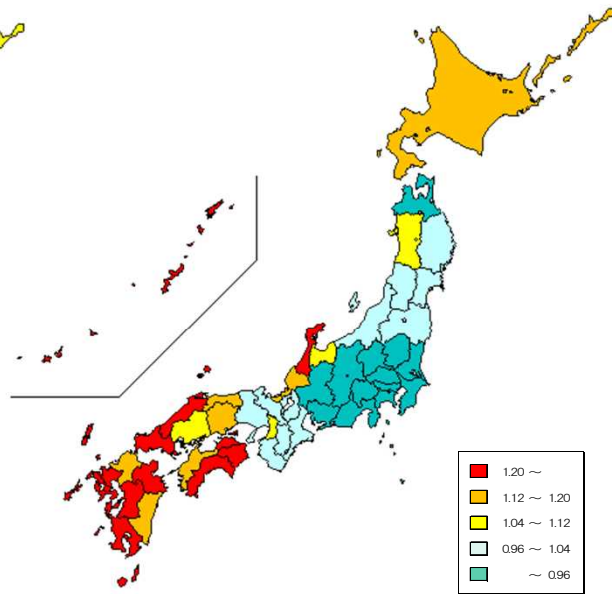
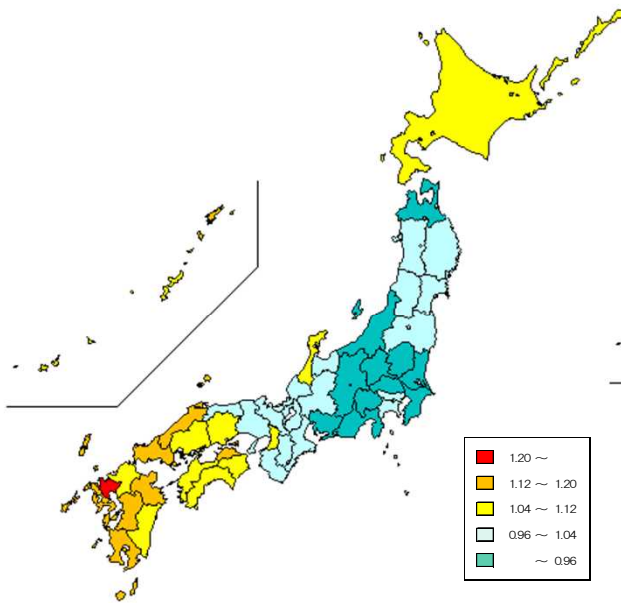
<歯科>



図表3-6 医療費マップ（地域差指数（1人当たり年齢調整後医療費））

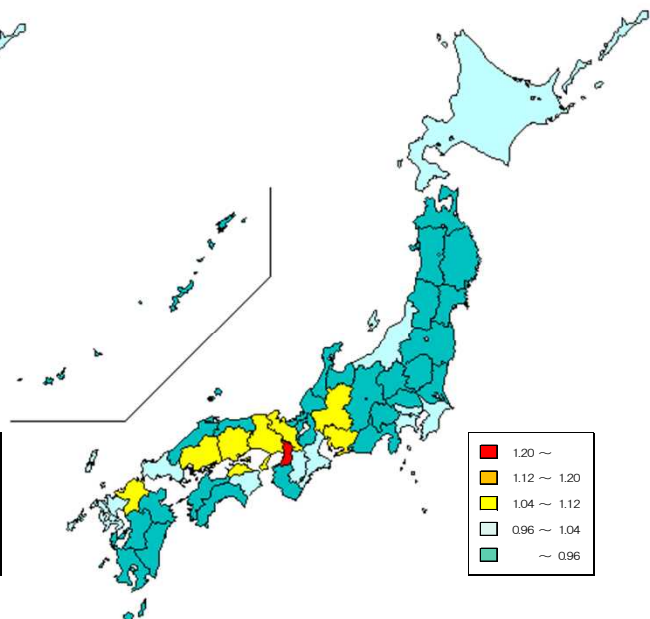
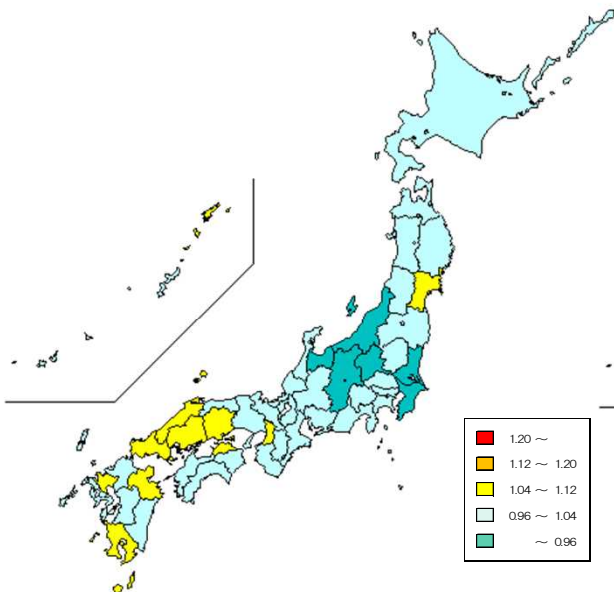
<診療種別計>

<入院>



<入院外>

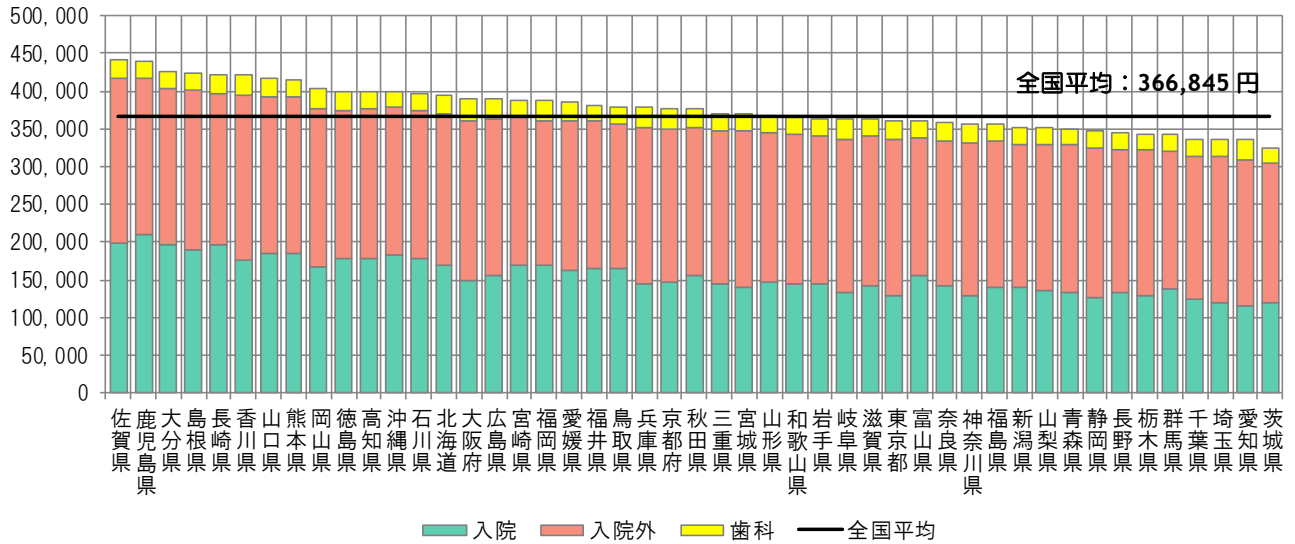
<歯科>



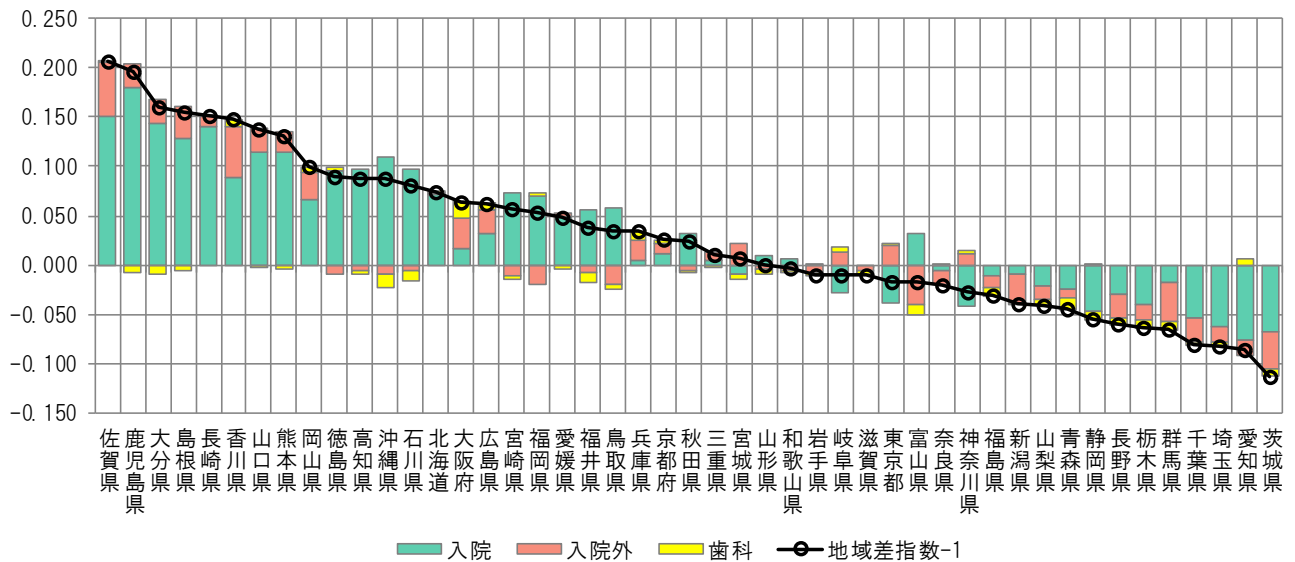
(3) 地域差（診療種別計）に対する各種寄与

図表3-7 診療種別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の診療種別内訳 >



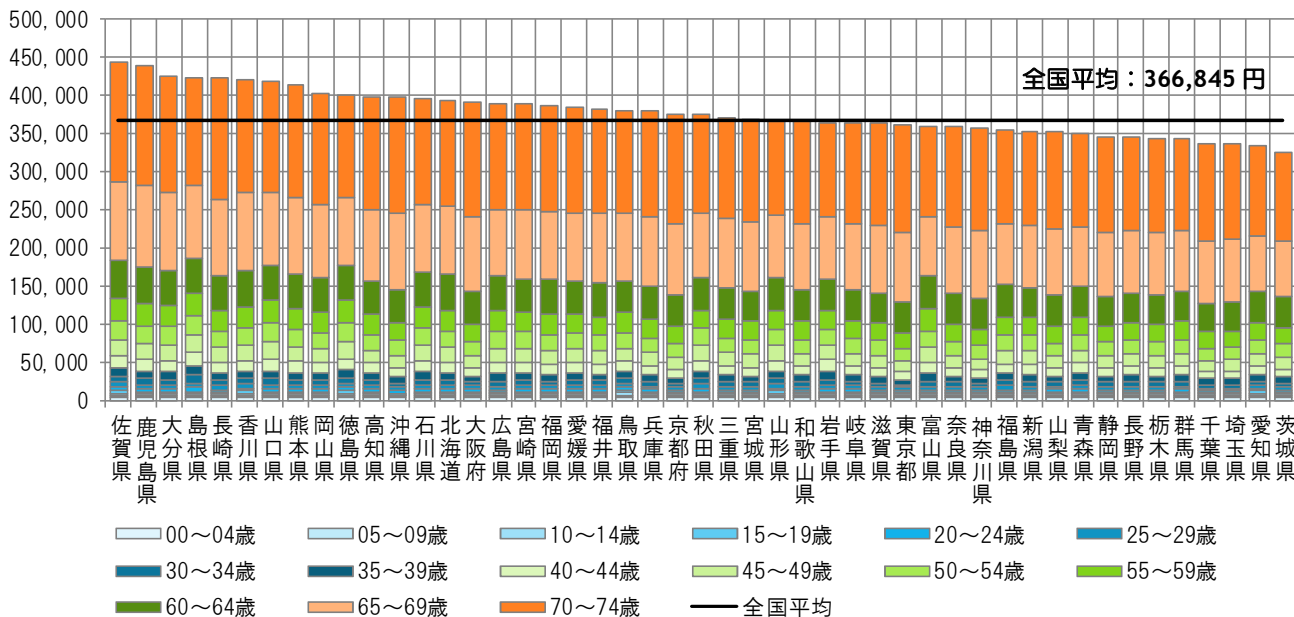
< 地域差指数の診療種別寄与度 >



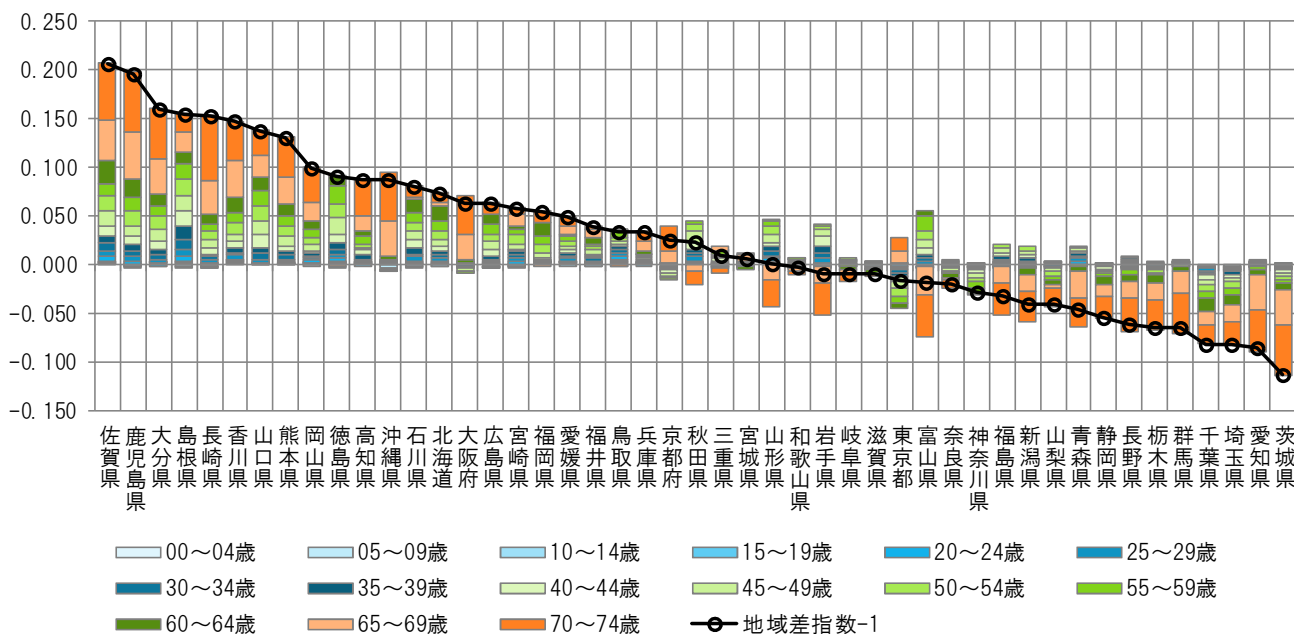
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を診療種別の寄与度に分解したものの。

図表3-8 年齢階級別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の年齢階級別内訳 >



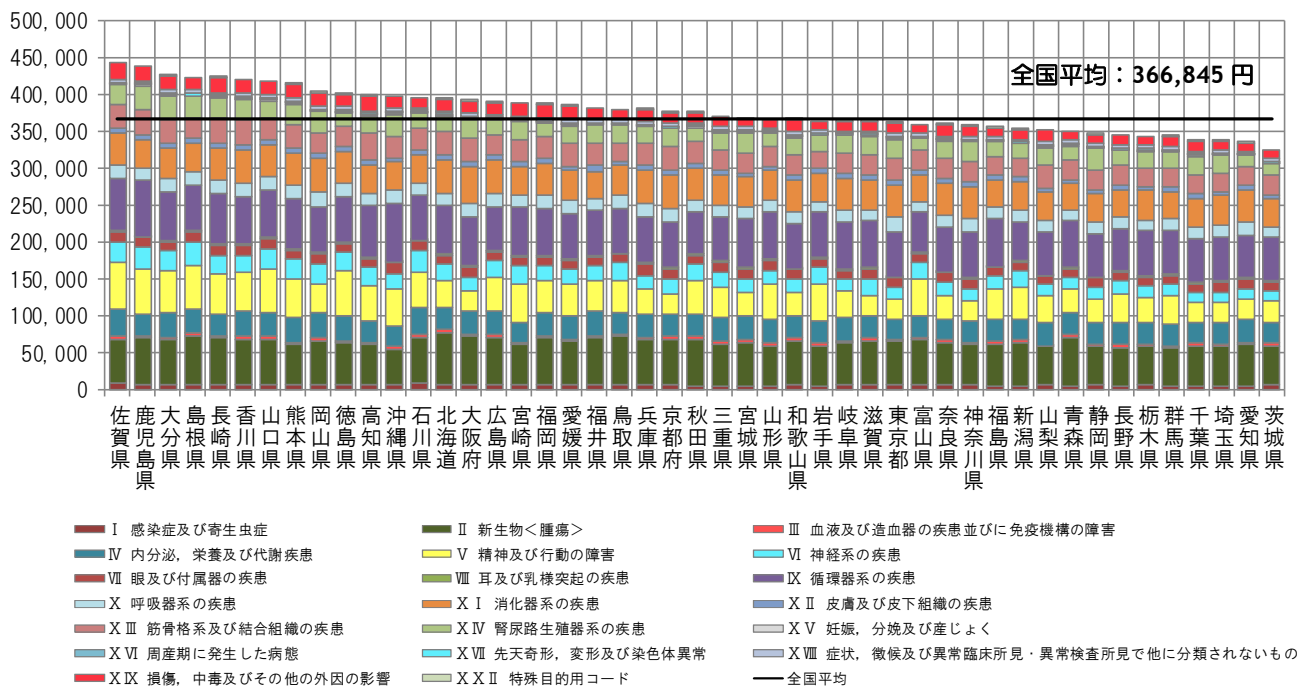
< 地域差指数の年齢階級別寄与度 >



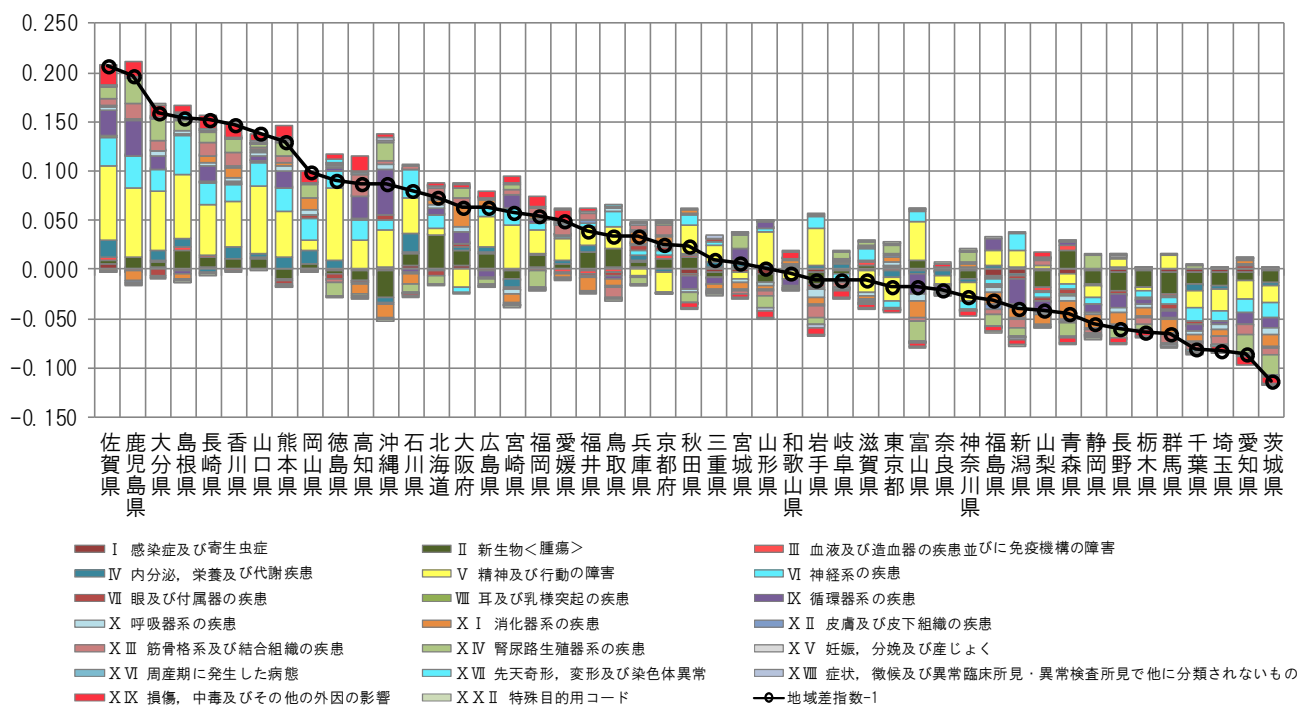
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を年齢階級別の寄与度に分解したもの。

図表3-9 疾病分類別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の疾病分類別内訳 >



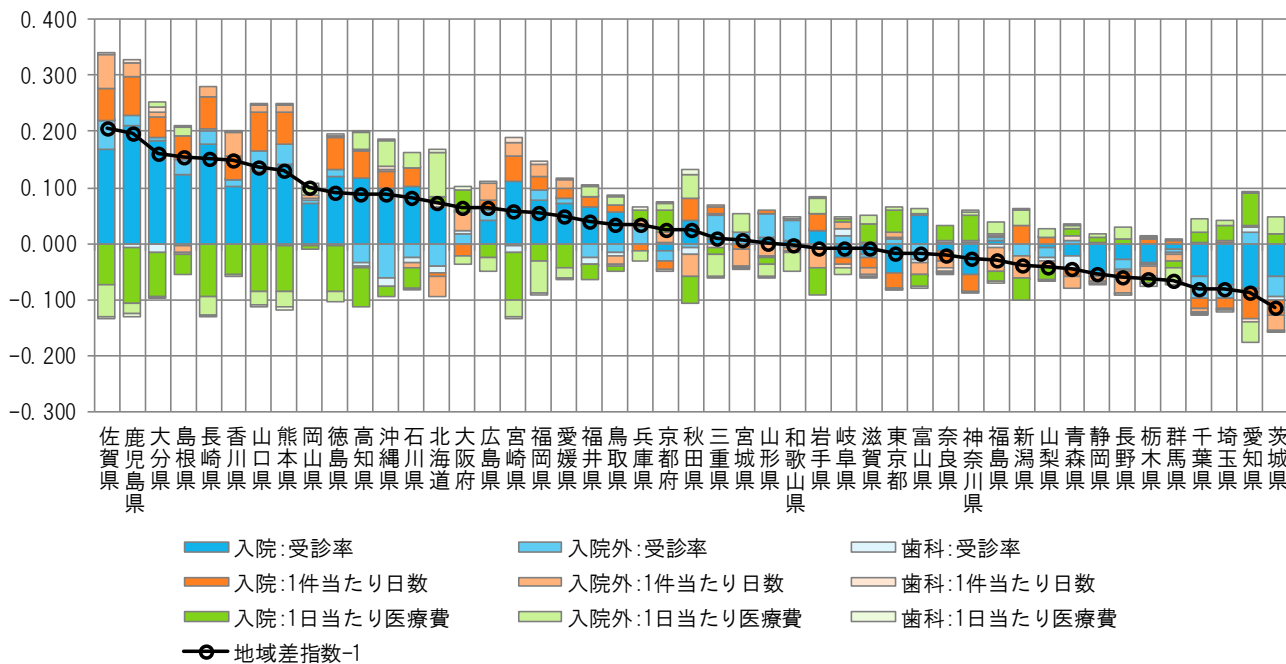
< 地域差指数の疾病分類別寄与度 >



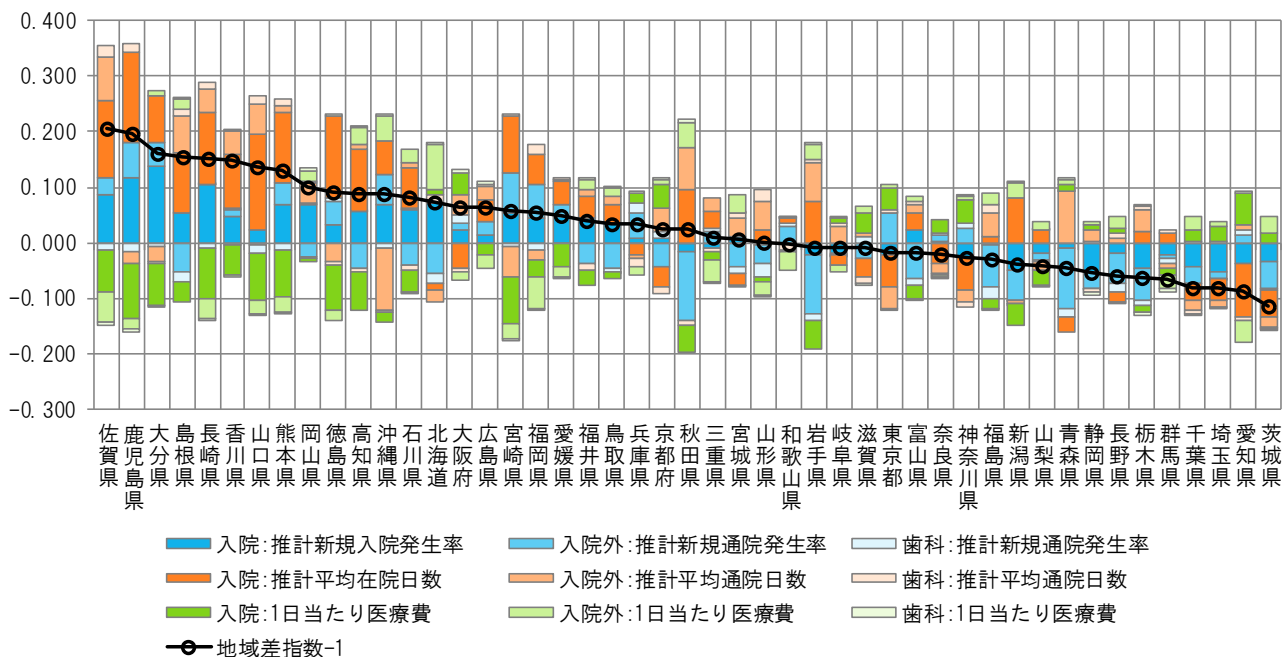
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を疾病分類別の寄与度に分解したもの。

図表3-10 三要素別寄与度

＜地域差指数の診療種別三要素別寄与度＞



＜地域差指数の診療種別新三要素別寄与度＞

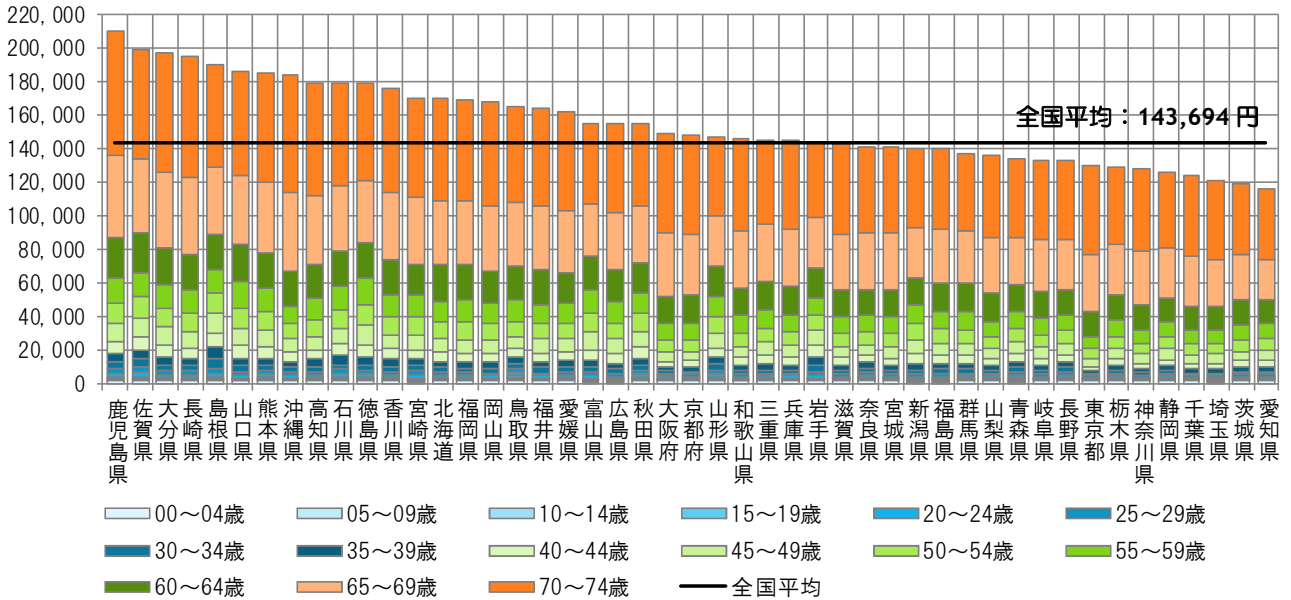


注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数－1）を診療種別三要素別/新三要素別の寄与度に分解したものを。

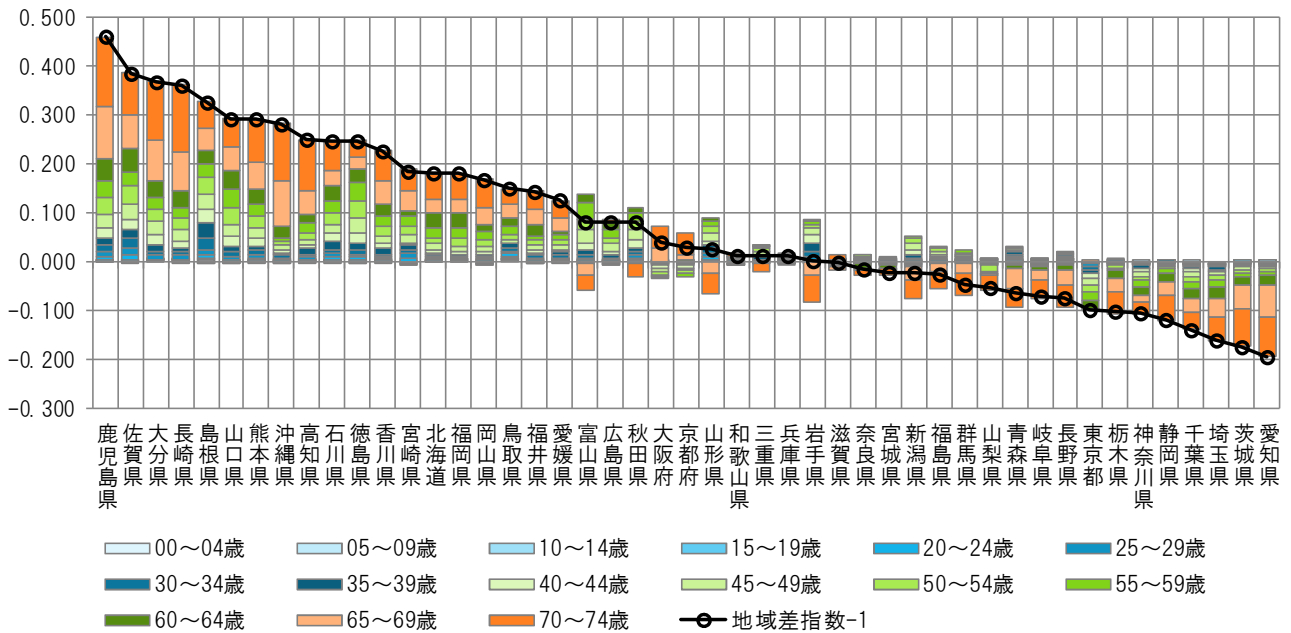
(4) 地域差（入院）に対する各種寄与

図表3-11 年齢階級別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の年齢階級別内訳 >



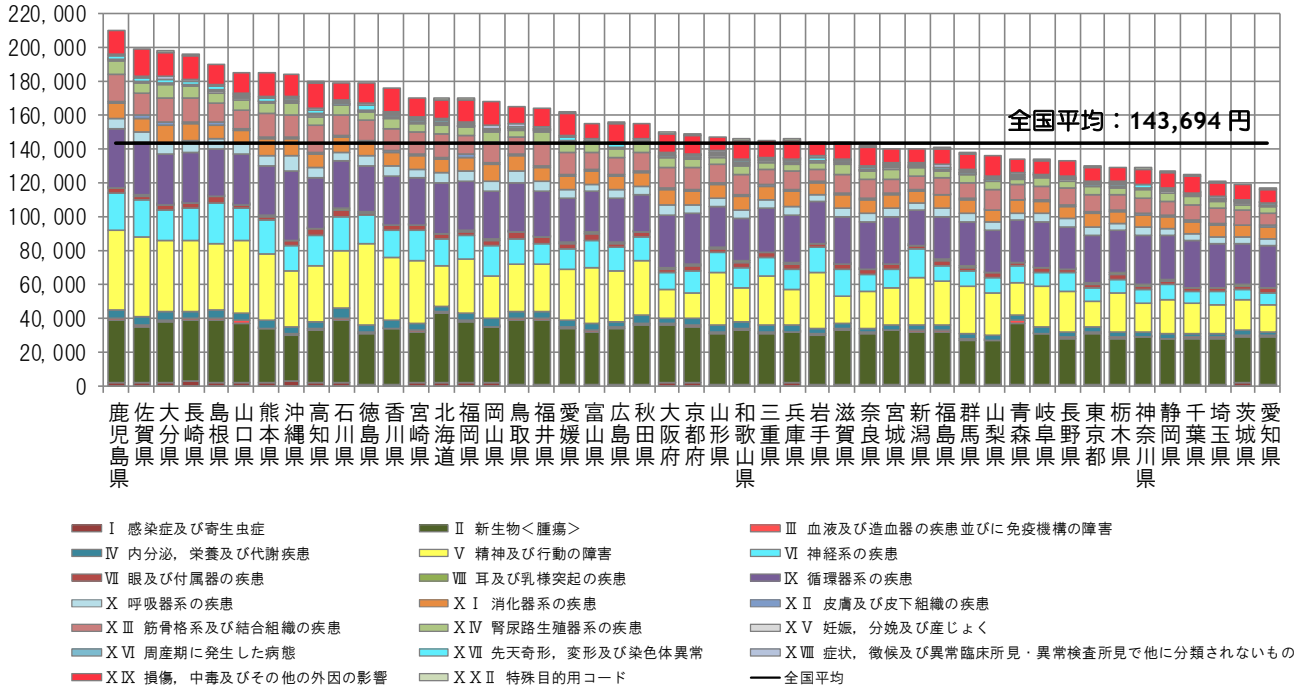
< 地域差指数の年齢階級別寄与度 >



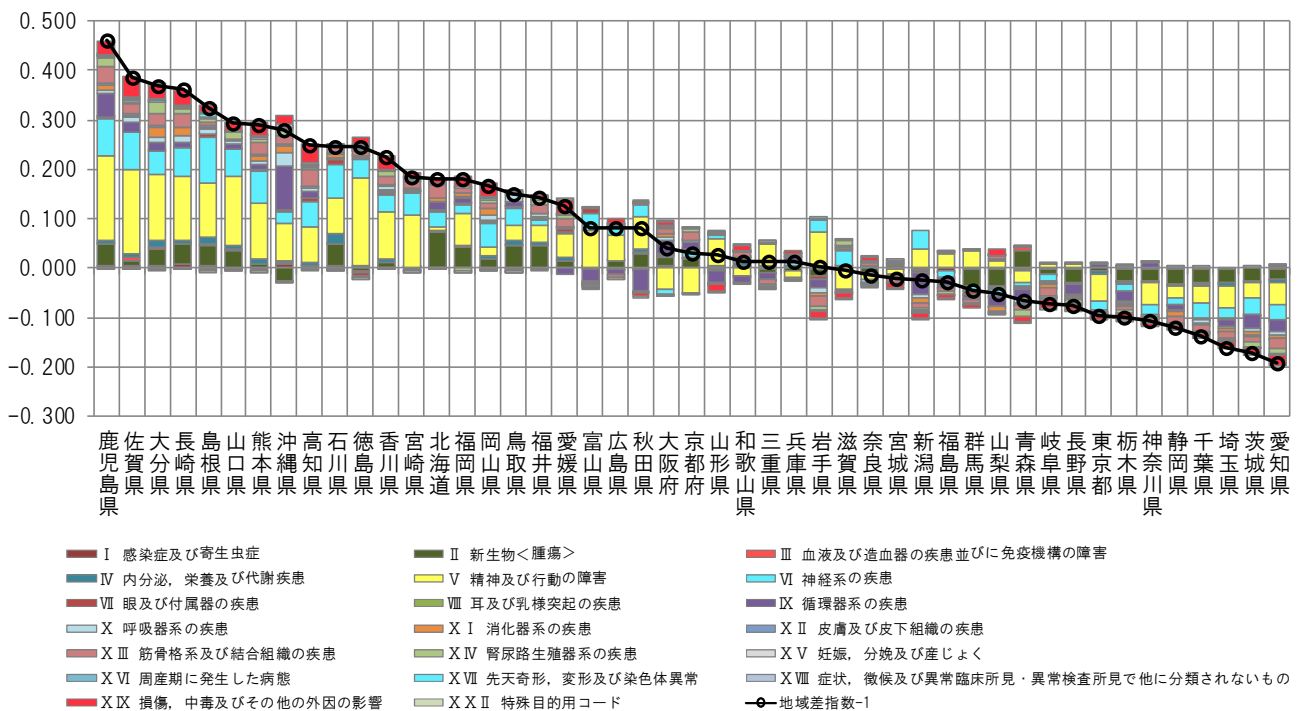
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からの乖離（地域差指数-1）を年齢階級別の寄与度に分解したもの。

図表3-12 疾病分類別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の疾病分類別内訳 >



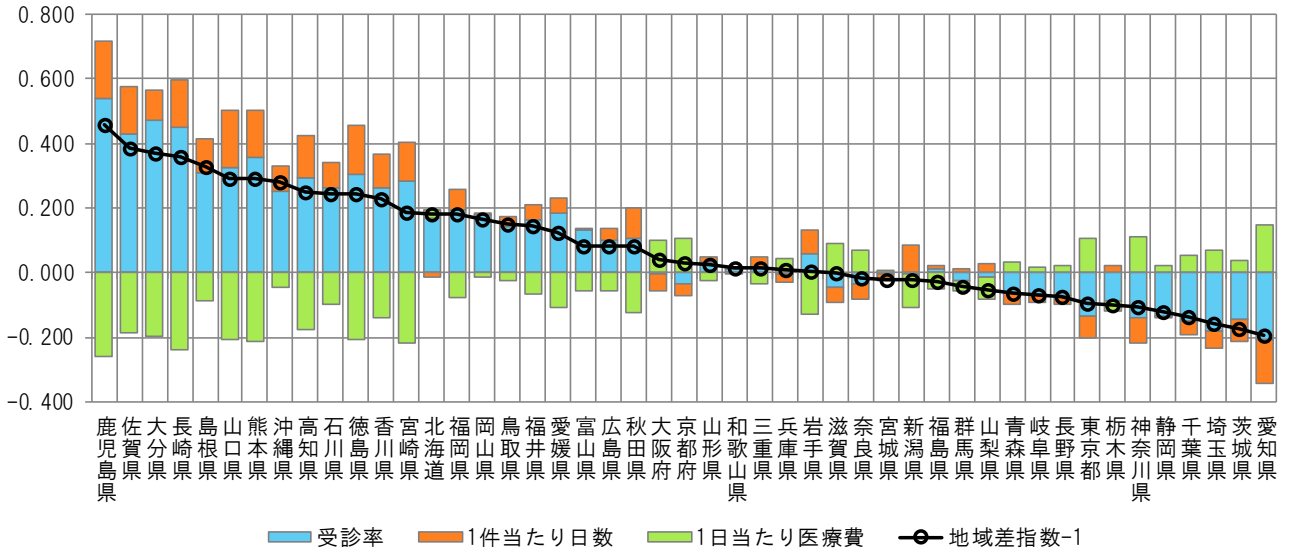
< 地域差指数の疾病分類別寄与度 >



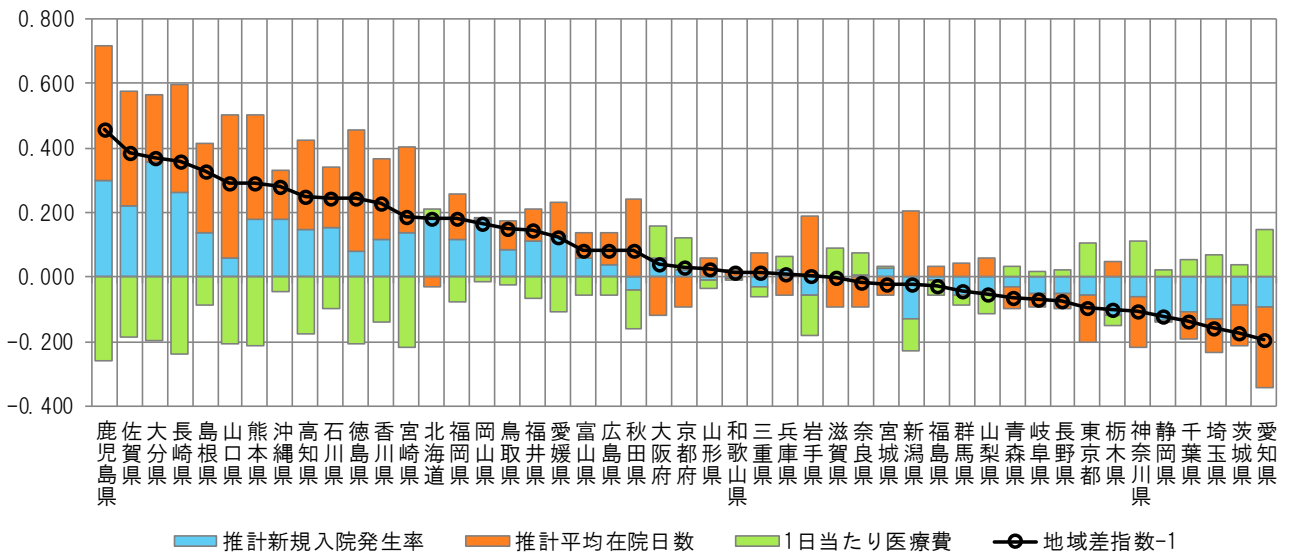
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離(地域差指数-1)を疾病分類別の寄与度に分解したもの。

図表3-13 三要素別寄与度

<地域差指数の三要素別寄与度>



<地域差指数の新三要素別寄与度>

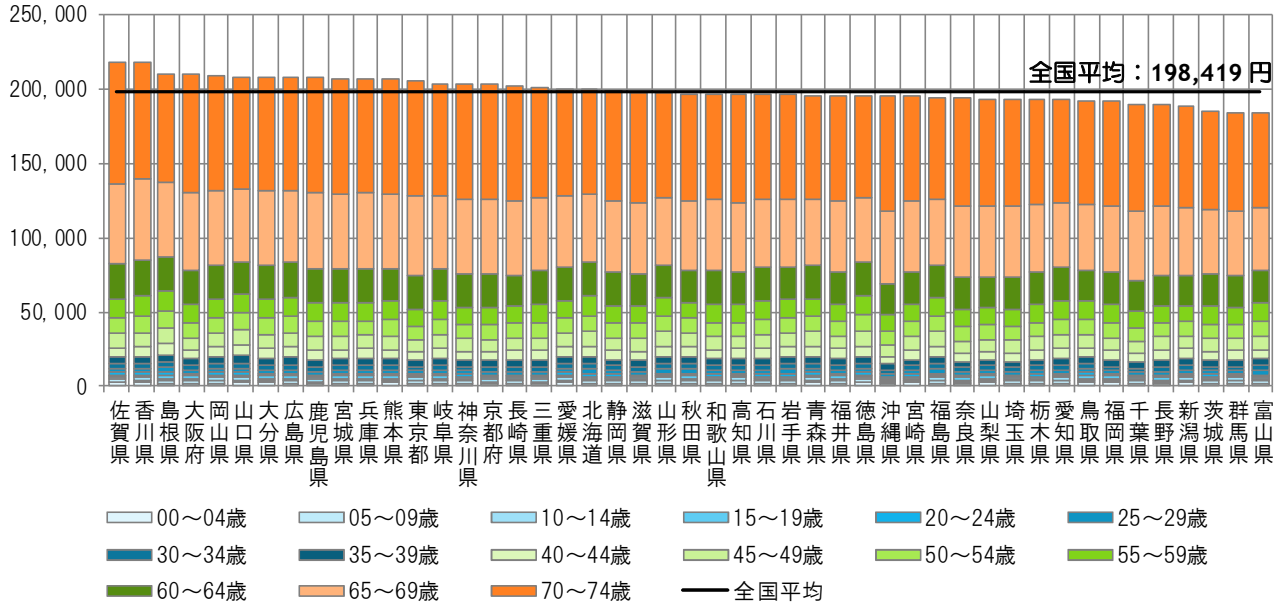


注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離(地域差指数-1)を三要素別/新三要素の寄与度に分解したもの。

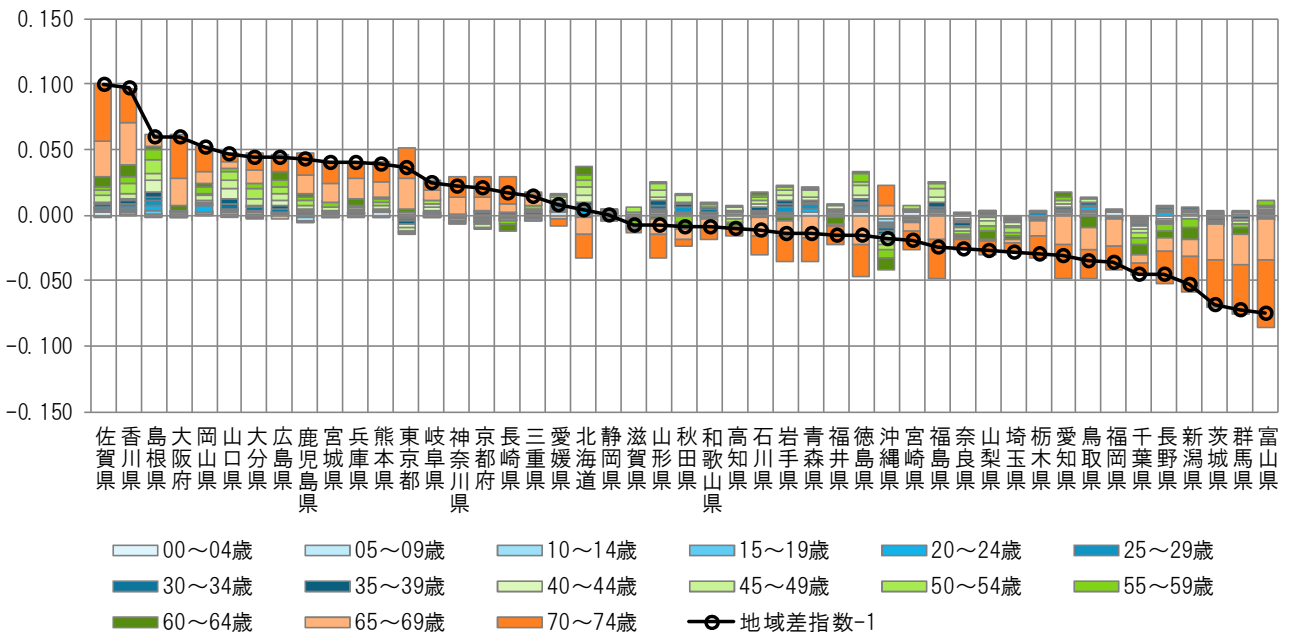
(5) 地域差（入院外）に対する各種寄与

図表3-14 年齢階級別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の年齢階級別内訳 >



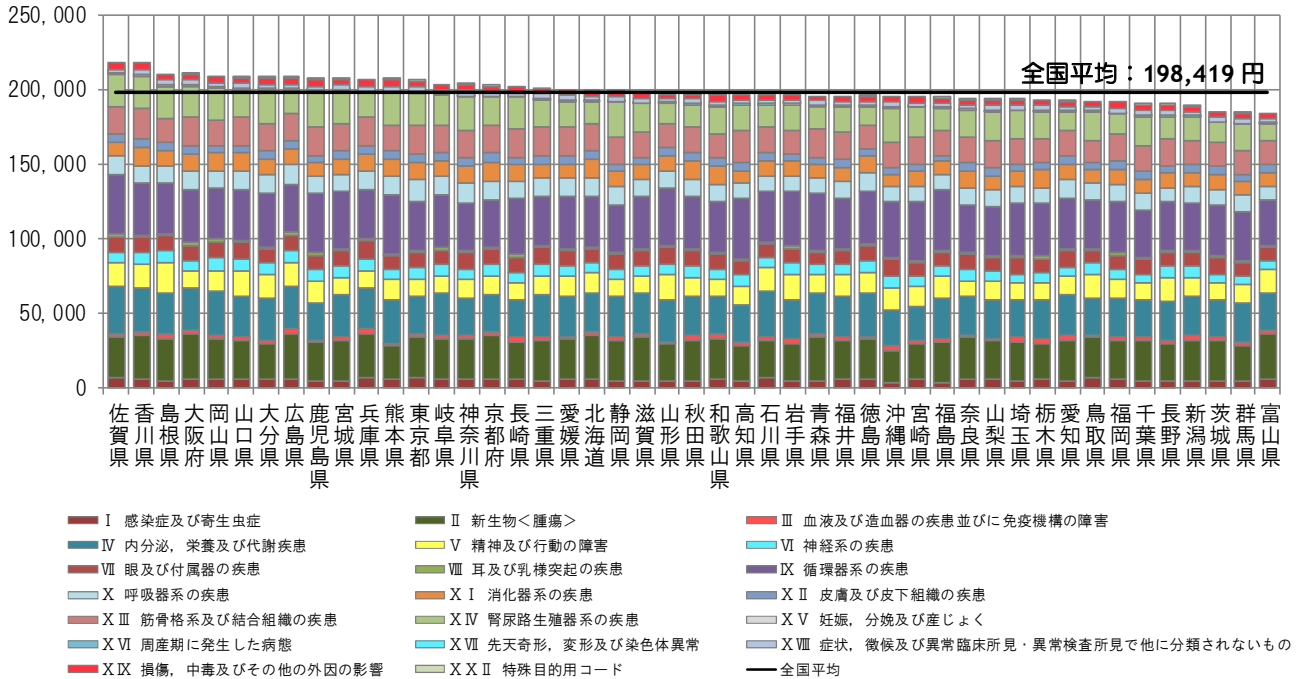
< 地域差指数の年齢階級別寄与度 >



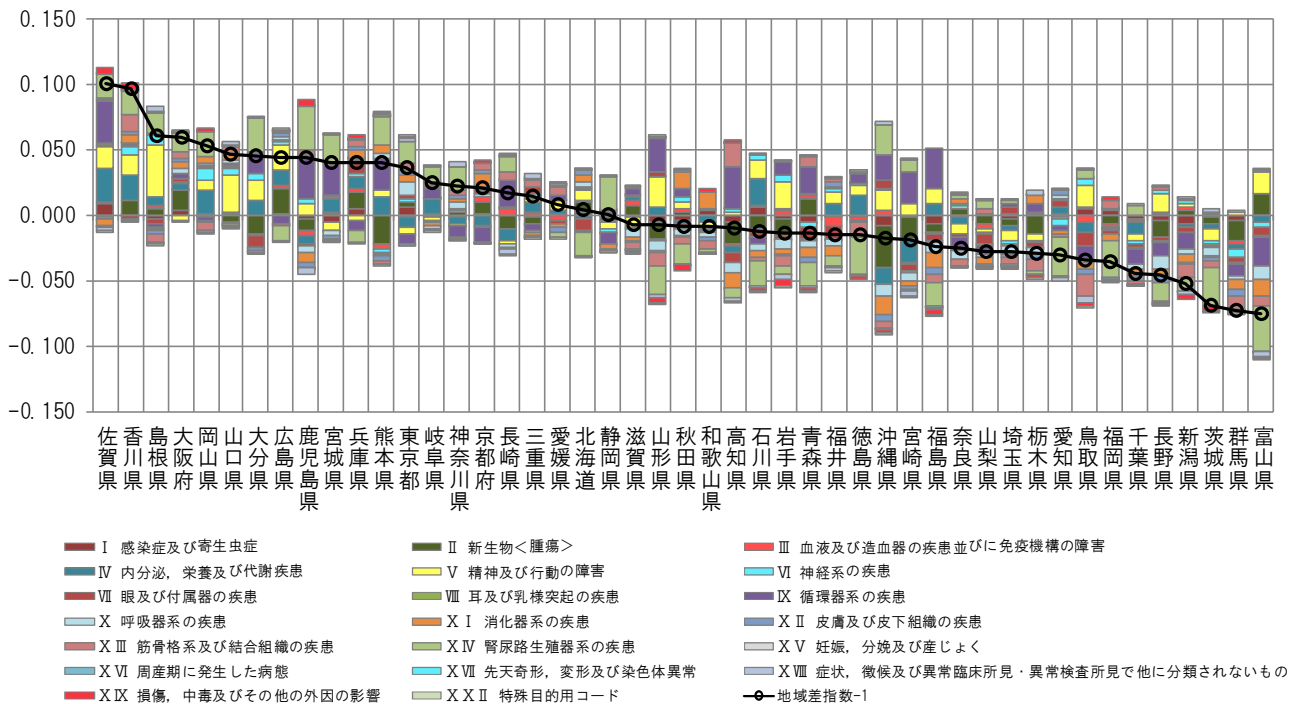
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を年齢階級別の寄与度に分解したもの。

図表3-15 疾病分類別寄与度

< 1人あたり年齢調整後医療費の疾病分類別内訳 >



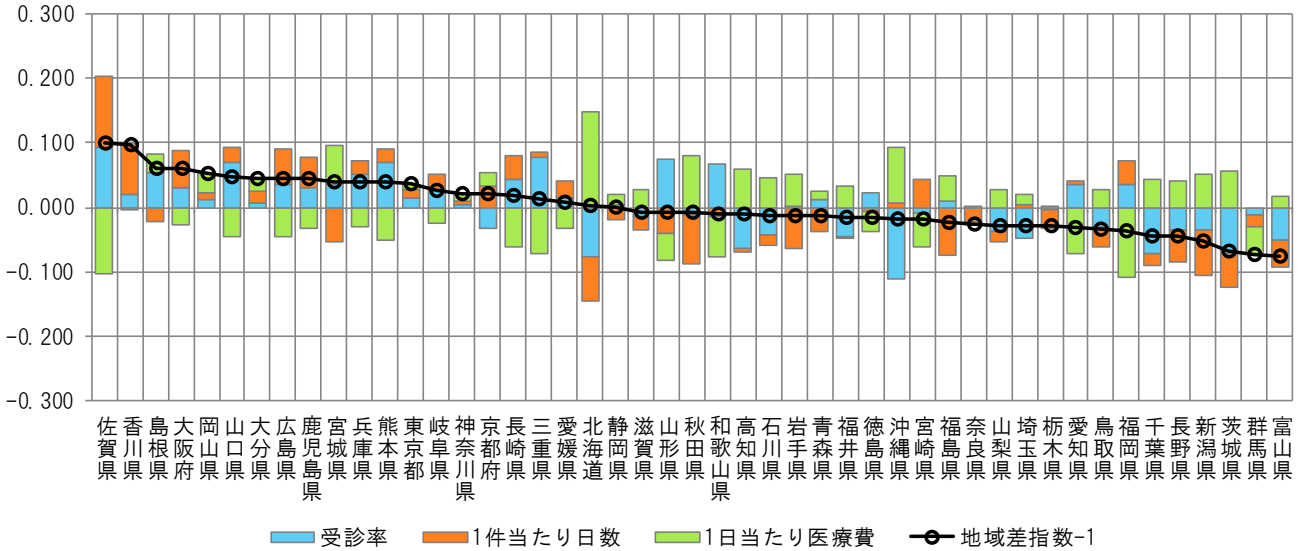
< 地域差指数の疾病分類別寄与度 >



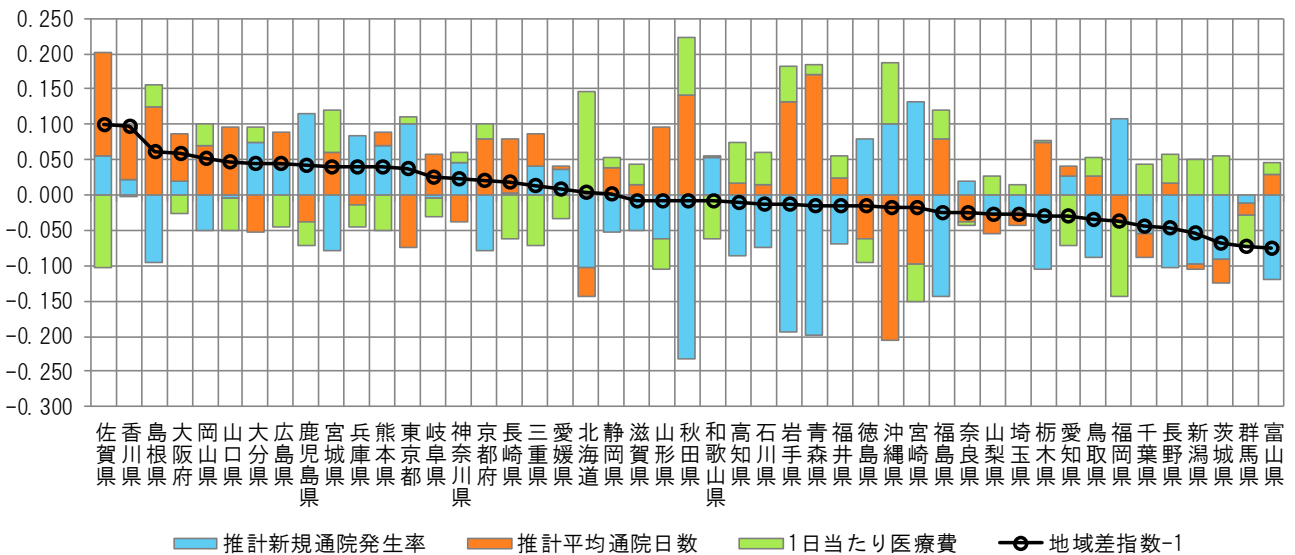
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を疾病分類別の寄与度に分解したもの。

図表3-16 三要素別寄与度

<地域差指数の三要素別寄与度>



<地域差指数の新三要素別寄与度>

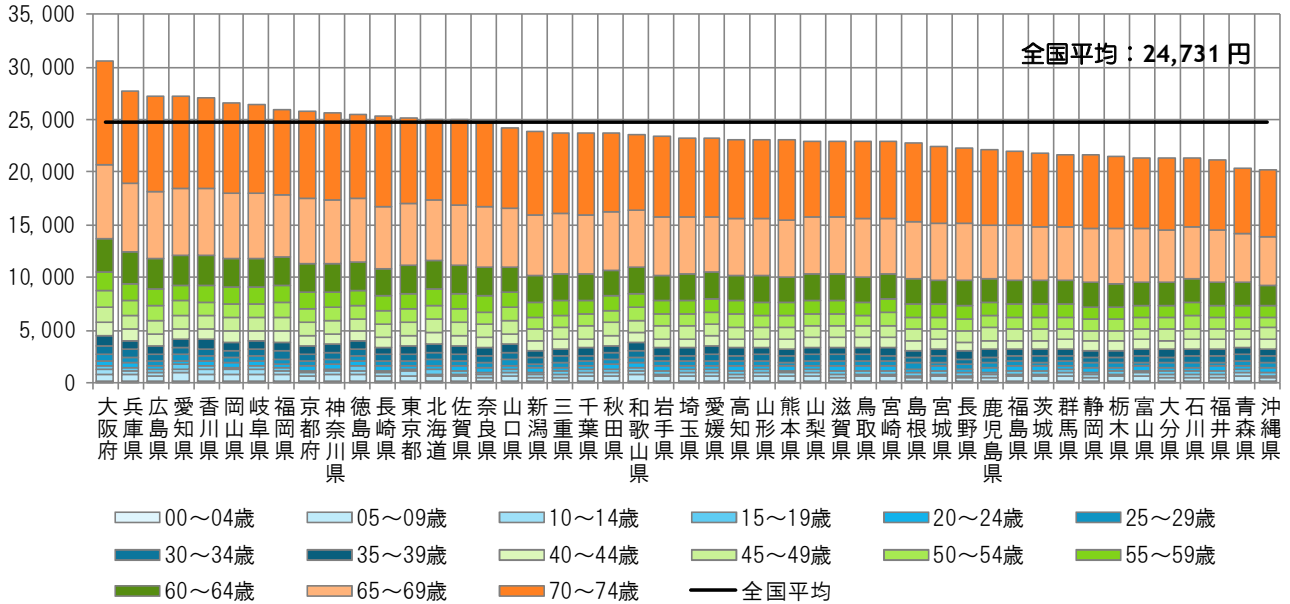


注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を三要素別/新三要素別の寄与度に分解したものの。

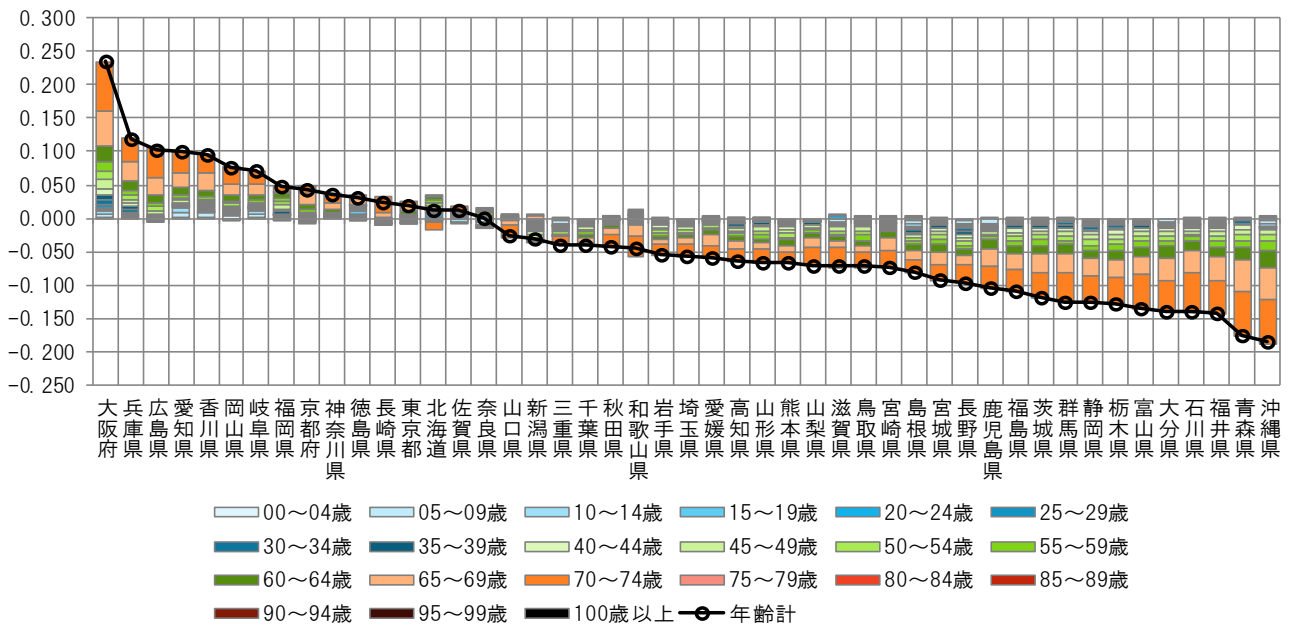
(6) 地域差（歯科）に対する各種寄与

図表3-17 年齢階級別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の年齢階級別内訳 >



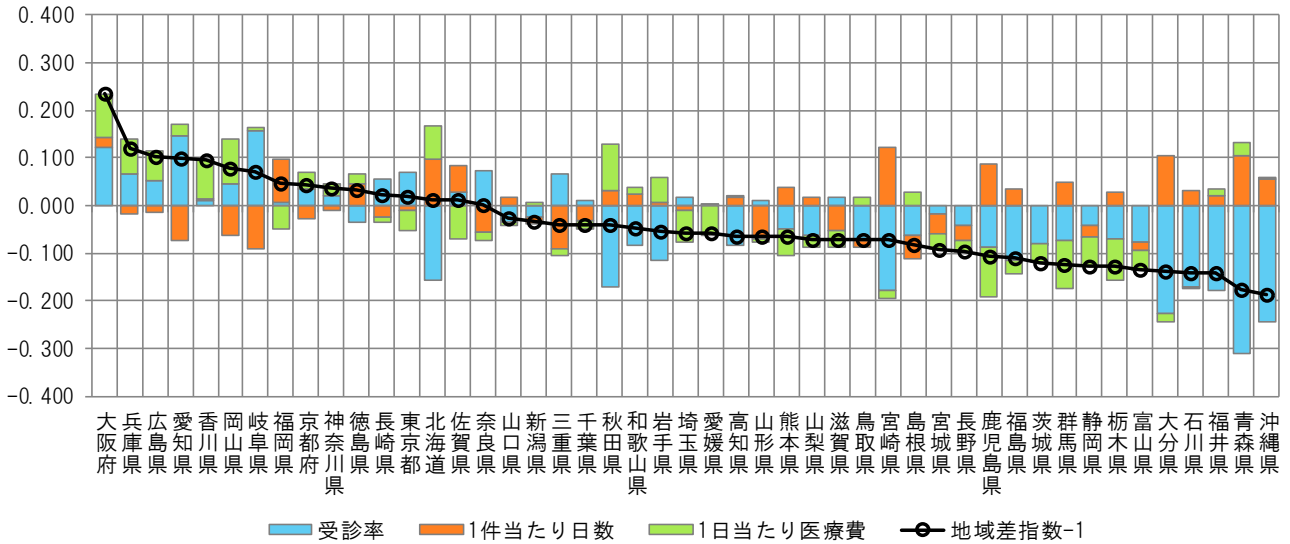
< 地域差指数の年齢階級別寄与度 >



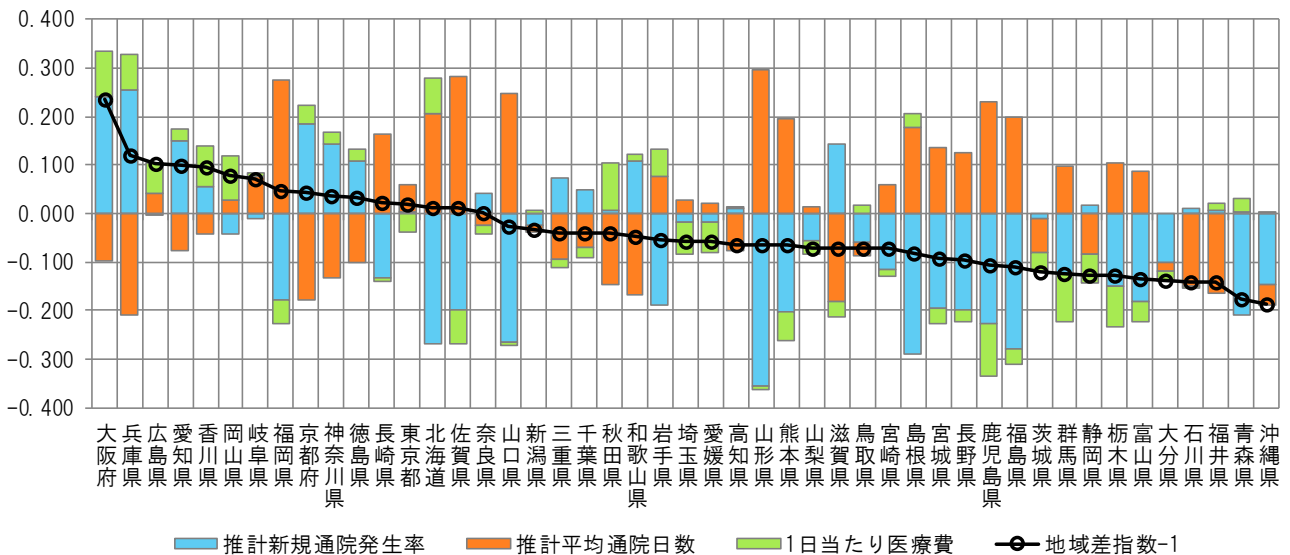
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数－1）を年齢階級別の寄与度に分解したもの。

図表3-18 三要素別寄与度

<地域差指数の三要素別寄与度>



<地域差指数の新三要素別寄与度>



注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離(地域差指数-1)を三要素別/新三要素別の寄与度に分解したものの。

IV 後期高齢者医療制度の地域差

(1) 結果の概要

<都道府県別の地域差について>

- 1人当たり年齢調整後医療費を都道府県別に見ると、北海道と西日本が高く、東日本が低い傾向にある(図表4-2, 3, 6)。この傾向は、特に入院において見られる。
- 後期高齢者医療制度では、市町村国民健康保険に比べ、都道府県間の年齢構成の差異が小さく、1人当たり年齢調整後医療費と1人当たり実績医療費の差異も小さい(図表4-4)。

<都道府県別の地域差の各種寄与について>

- 地域差への寄与を診療種別に見ると、入院の寄与度が大きく、入院外及び歯科の寄与度は比較的小さい(図表4-7)。
- 地域差への寄与を年齢階級別に見ると、75歳以上89歳以下の寄与度が比較的大きい(図表4-8)この傾向は、入院、入院外、歯科のいずれの診療種別においても見られる(図表4-11,14,17)。
- 地域差への寄与を疾病分類別に見ると、診療種別計及び入院では「IX 循環器系の疾患」の寄与度が大きく、入院外では「IX 循環器系の疾患」「XIV 腎尿路生殖器系の疾患」の寄与度が大きい(図表4-9,12,15)。
- 地域差への寄与を三要素別に見ると、地域差指数の高い都道府県では、受診率及び1件当たり日数の寄与度がプラス、1日当たり医療費の寄与度がマイナスとなる傾向がある(図表4-10)。
- 地域差への寄与を新三要素別に見ると、地域差指数の高い都道府県では、推計新規入院発生率及び推計平均在院日数の寄与度がプラス、入院1日当たり医療費の寄与度がマイナスとなる傾向にある(図表4-10,13)。

(2) 総括表

図表4-1 1人あたり実績医療費及び対全国比

	計			入院			入院外			歯科		
	円	対全国比	順位	円	対全国比	順位	円	対全国比	順位	円	対全国比	順位
全国平均	923,306	1.000	—	466,830	1.000	—	422,490	1.000	—	33,985	1.000	—
北海道	1,073,974	1.163	5	610,174	1.307	6	432,777	1.024	10	31,023	0.913	18
青森県	806,255	0.873	42	379,238	0.812	44	407,352	0.964	25	19,665	0.579	47
岩手県	750,356	0.813	46	355,451	0.761	47	369,175	0.874	46	25,731	0.757	39
宮城県	823,642	0.892	38	387,373	0.830	38	407,459	0.964	24	28,811	0.848	23
秋田県	794,325	0.860	45	385,357	0.825	42	383,585	0.908	42	25,383	0.747	40
山形県	827,143	0.896	37	413,199	0.885	32	387,656	0.918	37	26,288	0.774	36
福島県	822,692	0.891	39	397,832	0.852	35	399,573	0.946	35	25,287	0.744	41
茨城県	833,763	0.903	33	388,053	0.831	37	418,112	0.990	19	27,598	0.812	30
栃木県	816,893	0.885	40	387,065	0.829	39	404,090	0.956	29	25,739	0.757	38
群馬県	845,038	0.915	31	431,546	0.924	28	386,058	0.914	40	27,434	0.807	32
埼玉県	830,782	0.900	35	391,728	0.839	36	404,997	0.959	26	34,057	1.002	13
千葉県	805,087	0.872	43	384,572	0.824	43	386,460	0.915	39	34,055	1.002	14
東京都	914,870	0.991	23	430,301	0.922	29	445,284	1.054	8	39,285	1.156	4
神奈川県	851,236	0.922	30	386,252	0.827	40	426,369	1.009	13	38,615	1.136	7
新潟県	748,018	0.810	47	362,224	0.776	46	355,972	0.843	47	29,822	0.878	20
富山県	907,853	0.983	26	508,955	1.090	17	374,734	0.887	45	24,165	0.711	45
石川県	965,916	1.046	17	541,878	1.161	12	400,602	0.948	33	23,437	0.690	46
福井県	902,347	0.977	29	494,282	1.059	22	383,838	0.909	41	24,227	0.713	44
山梨県	832,301	0.901	34	415,983	0.891	31	387,558	0.917	38	28,761	0.846	25
長野県	806,977	0.874	41	399,252	0.855	34	380,075	0.900	44	27,649	0.814	29
岐阜県	840,051	0.910	32	386,225	0.827	41	418,479	0.991	18	35,347	1.040	10
静岡県	797,268	0.863	44	365,889	0.784	45	404,017	0.956	30	27,362	0.805	33
愛知県	913,033	0.989	24	418,538	0.897	30	455,361	1.078	5	39,133	1.151	5
三重県	830,128	0.899	36	401,157	0.859	33	400,162	0.947	34	28,810	0.848	24
滋賀県	902,892	0.978	28	473,242	1.014	25	401,283	0.950	32	28,367	0.835	27
京都府	996,901	1.080	15	531,106	1.138	13	429,964	1.018	12	35,831	1.054	9
大阪府	1,028,221	1.114	10	513,976	1.101	15	465,050	1.101	2	49,195	1.448	1
兵庫県	999,473	1.082	14	501,940	1.075	19	457,584	1.083	3	39,949	1.175	3
奈良県	929,679	1.007	20	470,261	1.007	27	425,669	1.008	14	33,750	0.993	15
和歌山県	927,266	1.004	22	475,726	1.019	24	423,996	1.004	15	27,544	0.810	31
鳥取県	912,585	0.988	25	504,160	1.080	18	381,662	0.903	43	26,763	0.787	34
島根県	929,175	1.006	21	498,942	1.069	21	403,993	0.956	31	26,240	0.772	37
岡山県	964,975	1.045	18	516,202	1.106	14	414,257	0.981	20	34,515	1.016	11
広島県	1,025,466	1.111	11	512,280	1.097	16	470,060	1.113	1	43,126	1.269	2
山口県	1,005,472	1.089	13	567,530	1.216	10	408,558	0.967	23	29,384	0.865	21
徳島県	1,034,524	1.120	9	566,749	1.214	11	435,117	1.030	9	32,658	0.961	17
香川県	967,116	1.047	16	480,890	1.030	23	449,818	1.065	6	36,408	1.071	8
愛媛県	951,422	1.030	19	499,275	1.069	20	422,896	1.001	16	29,251	0.861	22
高知県	1,125,039	1.218	2	691,698	1.482	1	404,586	0.958	27	28,756	0.846	26
福岡県	1,146,217	1.241	1	650,208	1.393	3	457,053	1.082	4	38,956	1.146	6
佐賀県	1,062,880	1.151	6	582,938	1.249	9	446,737	1.057	7	33,205	0.977	16
長崎県	1,086,019	1.176	4	619,514	1.327	4	432,151	1.023	11	34,354	1.011	12
熊本県	1,051,389	1.139	7	609,674	1.306	7	411,202	0.973	22	30,513	0.898	19
大分県	1,045,398	1.132	8	600,047	1.285	8	418,675	0.991	17	26,676	0.785	35
宮崎県	903,082	0.978	27	471,226	1.009	26	404,181	0.957	28	27,676	0.814	28
鹿児島県	1,095,649	1.187	3	656,657	1.407	2	414,024	0.980	21	24,968	0.735	42
沖縄県	1,022,838	1.108	12	610,748	1.308	5	387,766	0.918	36	24,324	0.716	43

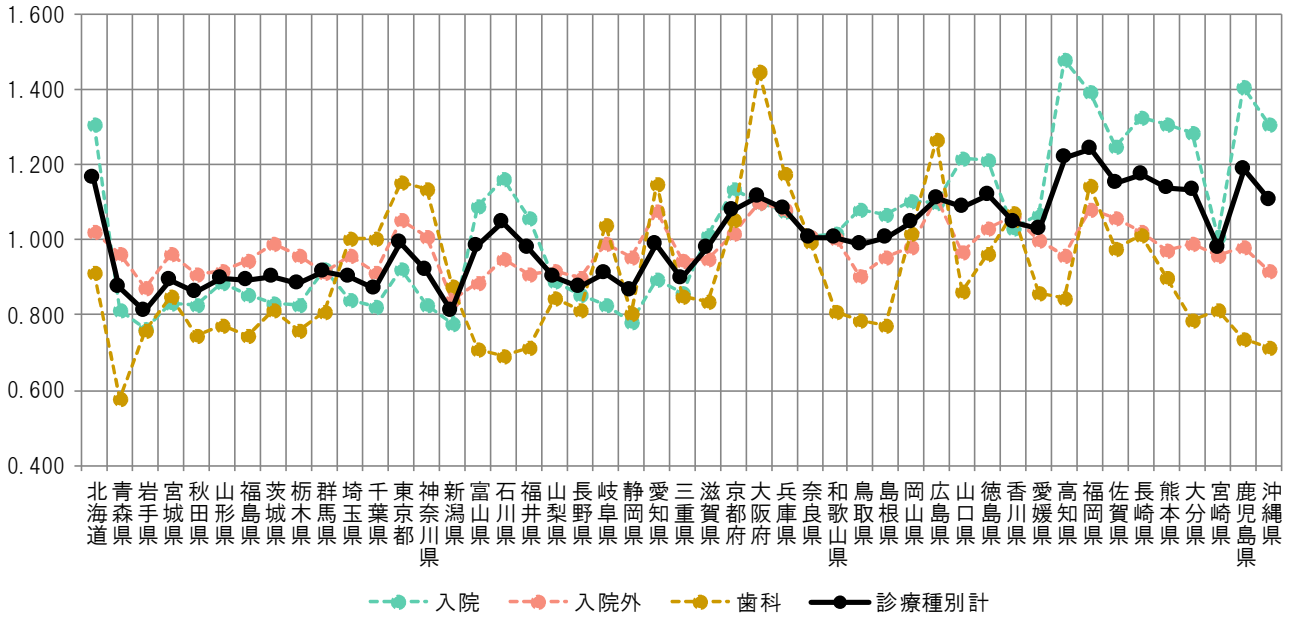
Ⅳ 後期高齢者医療制度の地域差
(2) 総括表

図表4-2 1人当たり年齢調整後医療費及び地域差指数

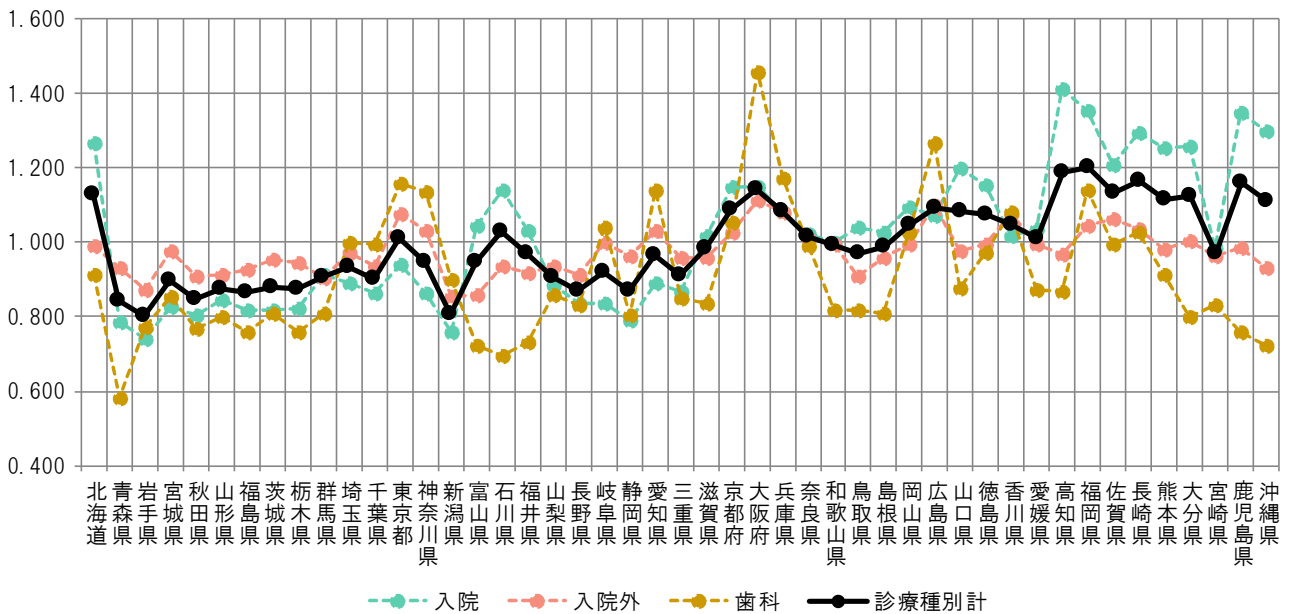
	計			入院			入院外			歯科		
	円	地域差指数	順位	円	地域差指数	順位	円	地域差指数	順位	円	地域差指数	順位
全国平均	923,306	1.000	—	466,830	1.000	—	422,490	1.000	—	33,985	1.000	—
北海道	1,040,483	1.127	7	591,110	1.266	6	418,350	0.990	19	31,022	0.913	19
青森県	780,245	0.845	45	366,471	0.785	45	394,026	0.933	36	19,748	0.581	47
岩手県	740,295	0.802	47	346,148	0.741	47	367,884	0.871	45	26,264	0.773	38
宮城県	826,619	0.895	37	385,576	0.826	39	411,993	0.975	23	29,050	0.855	25
秋田県	784,211	0.849	44	374,882	0.803	43	383,226	0.907	43	26,103	0.768	39
山形県	808,849	0.876	40	395,191	0.847	36	386,484	0.915	40	27,174	0.800	37
福島県	799,514	0.866	43	382,403	0.819	41	391,336	0.926	38	25,775	0.758	40
茨城県	812,220	0.880	38	382,154	0.819	42	402,649	0.953	31	27,418	0.807	34
栃木県	808,855	0.876	39	384,093	0.823	40	398,999	0.944	32	25,764	0.758	41
群馬県	835,312	0.905	35	425,820	0.912	29	382,011	0.904	44	27,481	0.809	33
埼玉県	860,908	0.932	31	416,643	0.892	30	410,357	0.971	24	33,908	0.998	13
千葉県	832,453	0.902	36	403,972	0.865	34	394,672	0.934	35	33,809	0.995	14
東京都	934,377	1.012	21	439,680	0.942	28	455,298	1.078	5	39,399	1.159	4
神奈川県	876,457	0.949	29	402,276	0.862	35	435,526	1.031	10	38,655	1.137	7
新潟県	745,846	0.808	46	355,322	0.761	46	360,014	0.852	47	30,510	0.898	20
富山県	874,558	0.947	30	488,120	1.046	18	361,954	0.857	46	24,484	0.720	45
石川県	951,144	1.030	18	531,300	1.138	14	396,206	0.938	33	23,638	0.696	46
福井県	894,062	0.968	27	482,447	1.033	21	386,814	0.916	39	24,800	0.730	43
山梨県	838,132	0.908	34	413,543	0.886	32	395,461	0.936	34	29,128	0.857	24
長野県	803,763	0.871	42	389,996	0.835	38	385,454	0.912	41	28,313	0.833	28
岐阜県	848,515	0.919	32	390,312	0.836	37	422,818	1.001	14	35,384	1.041	10
静岡県	803,893	0.871	41	368,874	0.790	44	407,685	0.965	26	27,334	0.804	35
愛知県	891,807	0.966	28	416,568	0.892	31	436,529	1.033	9	38,711	1.139	6
三重県	839,428	0.909	33	405,123	0.868	33	405,443	0.960	29	28,861	0.849	26
滋賀県	909,030	0.985	24	475,666	1.019	24	404,960	0.959	30	28,405	0.836	27
京都府	1,005,836	1.089	12	536,216	1.149	13	433,779	1.027	11	35,842	1.055	9
大阪府	1,056,652	1.144	5	536,257	1.149	12	470,837	1.114	1	49,558	1.458	1
兵庫県	1,001,214	1.084	14	504,558	1.081	16	456,757	1.081	3	39,899	1.174	3
奈良県	937,778	1.016	19	477,223	1.022	23	426,906	1.010	12	33,649	0.990	16
和歌山県	916,034	0.992	22	467,441	1.001	26	420,835	0.996	16	27,758	0.817	30
鳥取県	896,282	0.971	25	484,754	1.038	19	383,773	0.908	42	27,755	0.817	31
島根県	912,768	0.989	23	479,278	1.027	22	405,978	0.961	28	27,511	0.810	32
岡山県	966,902	1.047	17	511,897	1.097	15	420,113	0.994	17	34,892	1.027	12
広島県	1,008,698	1.092	11	501,241	1.074	17	464,319	1.099	2	43,138	1.269	2
山口県	1,001,683	1.085	13	559,171	1.198	10	412,768	0.977	22	29,744	0.875	21
徳島県	991,375	1.074	15	538,629	1.154	11	419,745	0.994	18	33,001	0.971	17
香川県	967,289	1.048	16	475,222	1.018	25	455,305	1.078	4	36,762	1.082	8
愛媛県	935,140	1.013	20	484,110	1.037	20	421,314	0.997	15	29,716	0.874	22
高知県	1,097,802	1.189	2	658,934	1.412	1	409,380	0.969	25	29,488	0.868	23
福岡県	1,110,675	1.203	1	631,311	1.352	2	440,601	1.043	7	38,763	1.141	5
佐賀県	1,046,736	1.134	6	564,422	1.209	9	448,573	1.062	6	33,741	0.993	15
長崎県	1,077,119	1.167	3	604,007	1.294	5	438,204	1.037	8	34,908	1.027	11
熊本県	1,031,633	1.117	9	585,746	1.255	8	414,800	0.982	21	31,087	0.915	18
大分県	1,038,688	1.125	8	587,786	1.259	7	423,727	1.003	13	27,175	0.800	36
宮崎県	894,453	0.969	26	459,509	0.984	27	406,685	0.963	27	28,260	0.832	29
鹿児島県	1,072,129	1.161	4	629,245	1.348	3	417,124	0.987	20	25,761	0.758	42
沖縄県	1,024,140	1.109	10	605,994	1.298	4	393,550	0.931	37	24,596	0.724	44

図表4-3 1人当たり医療費の地域差

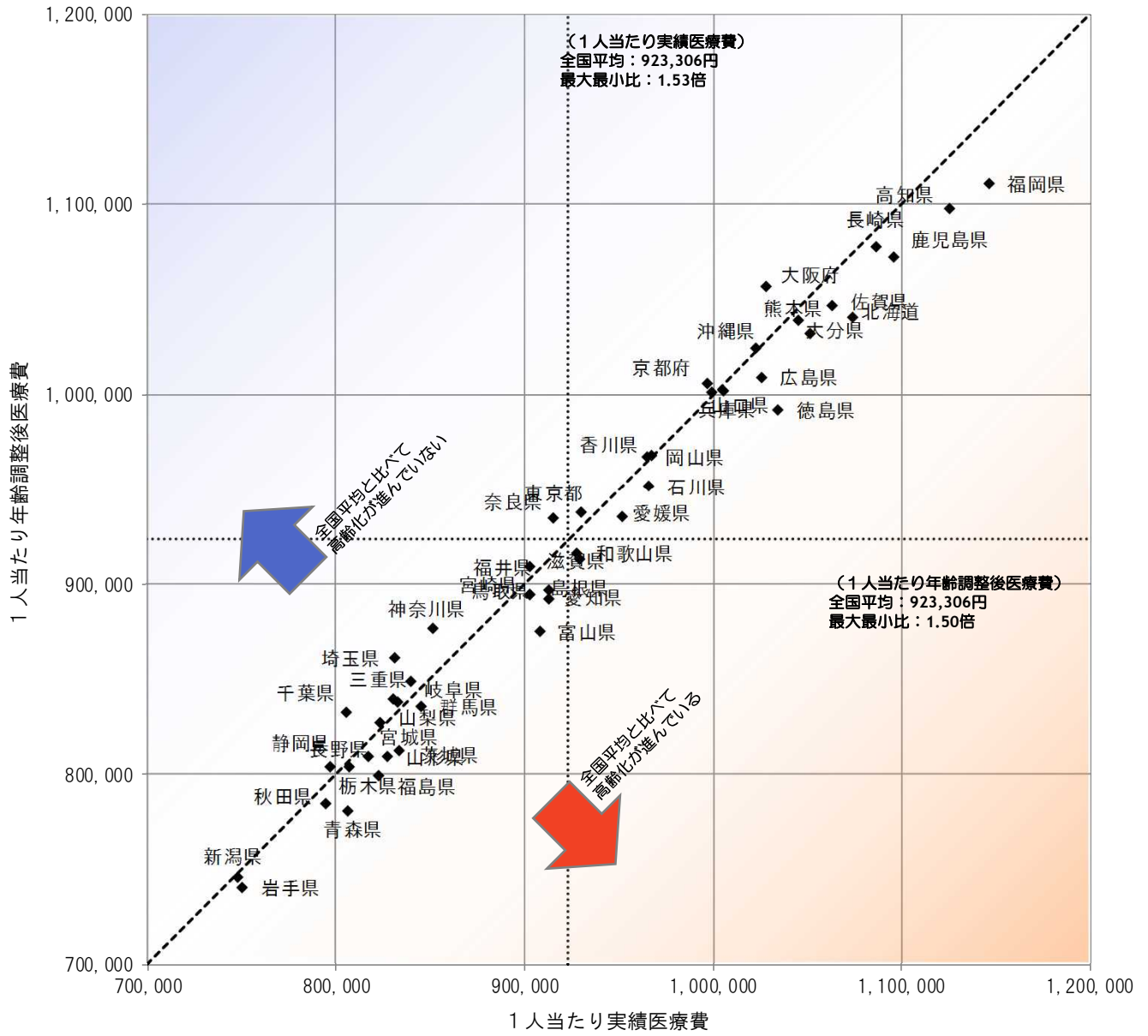
<対全国比（1人当たり実績医療費）>



<地域差指数（1人当たり年齢調整後医療費）>



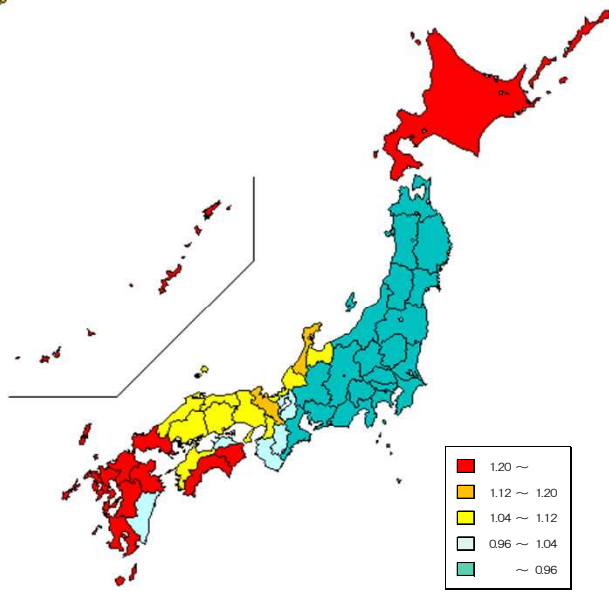
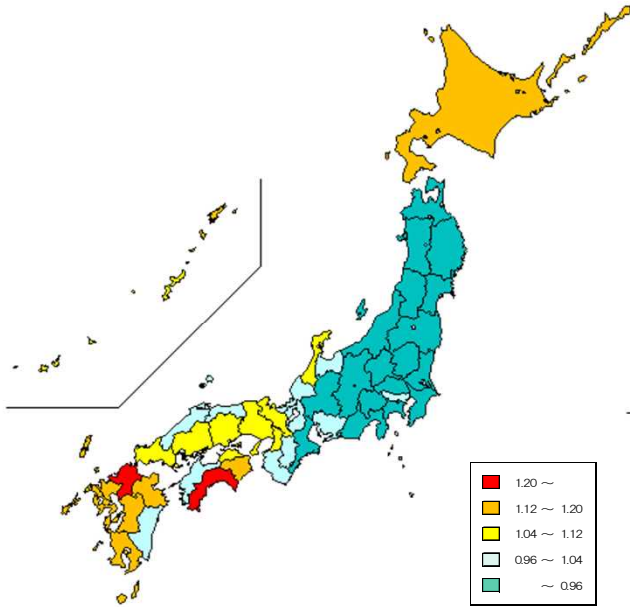
図表4-4 1人当たり実績医療費と年齢調整後医療費の関係



図表4-5 医療費マップ（対全国比（1人あたり実績医療費））

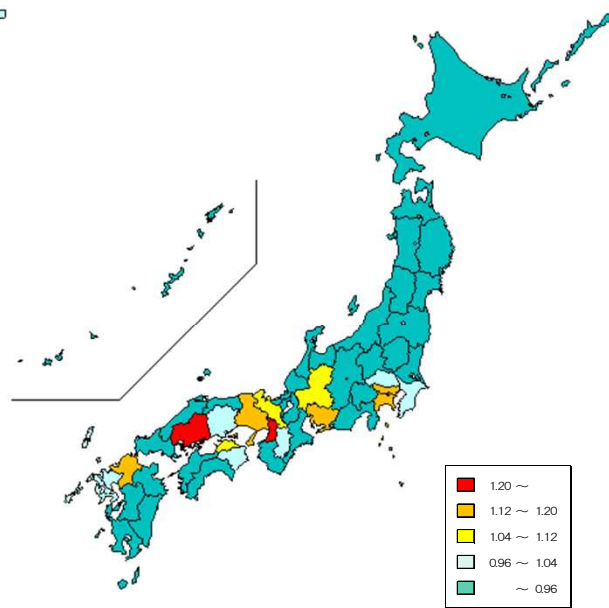
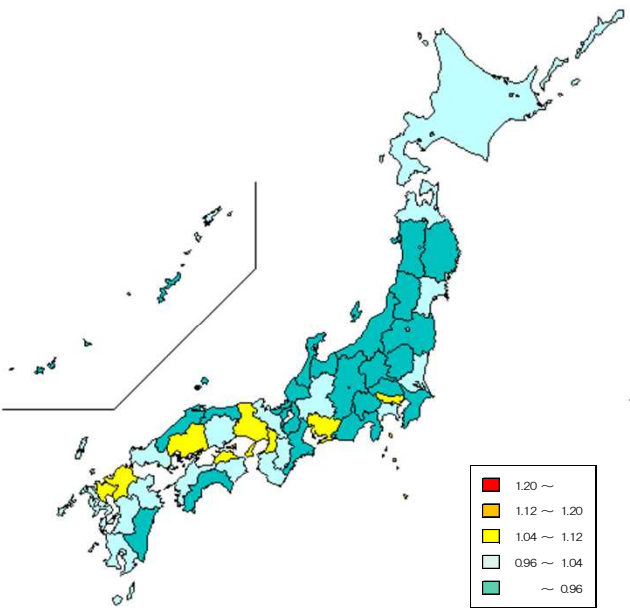
<診療種別計>

<入院>



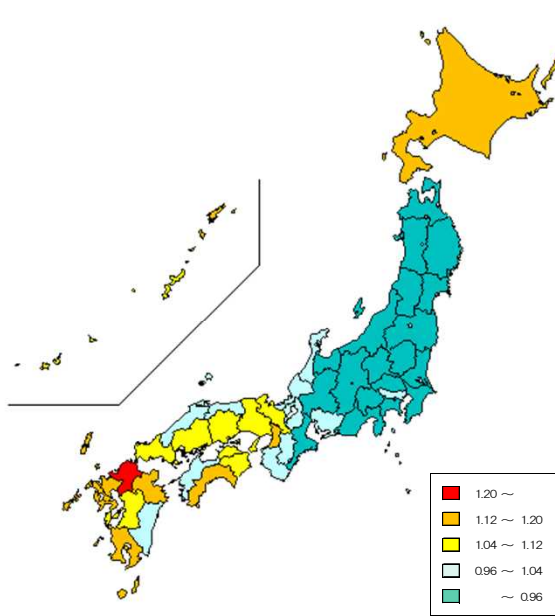
<入院外>

<歯科>

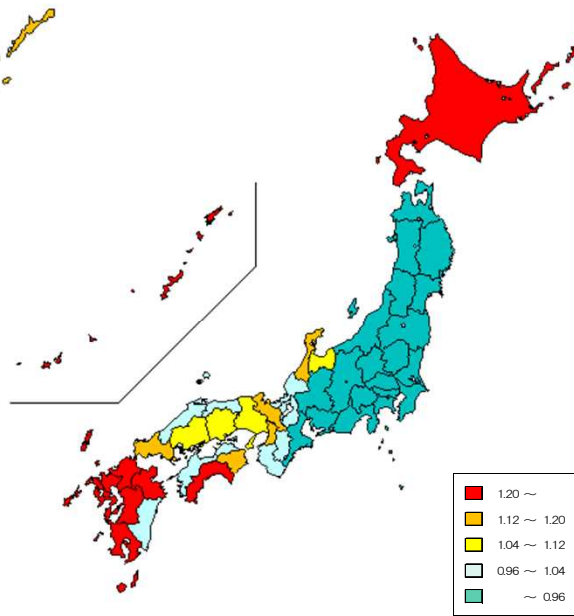


図表4-6 医療費マップ（地域差指数（1人当たり年齢調整後医療費））

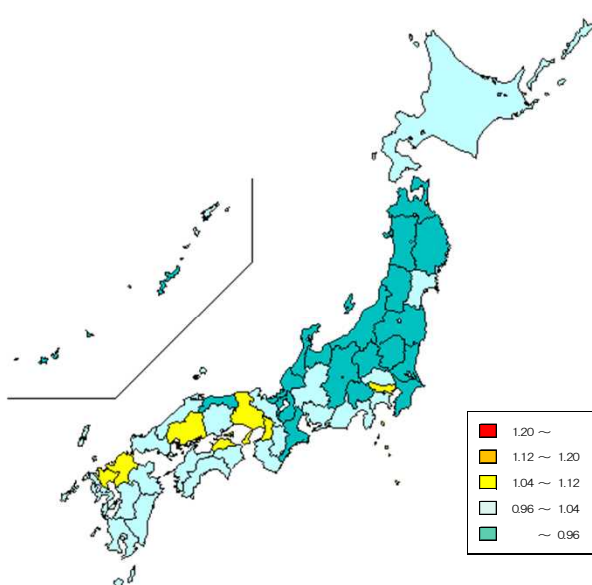
<診療種別計>



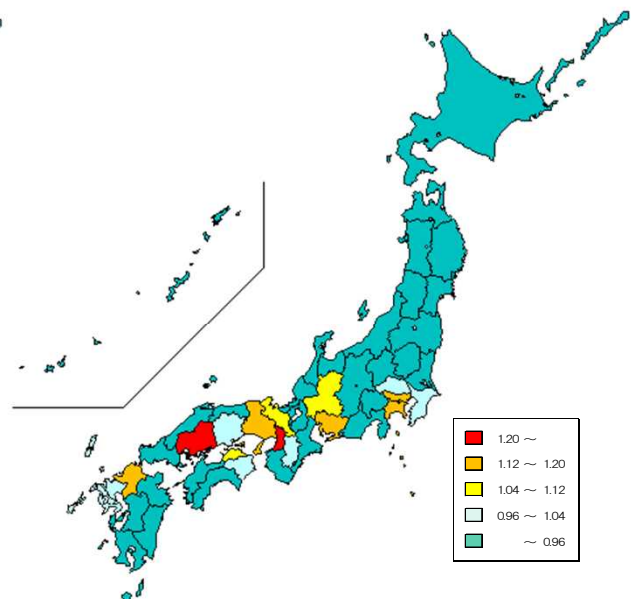
<入院>



<入院外>



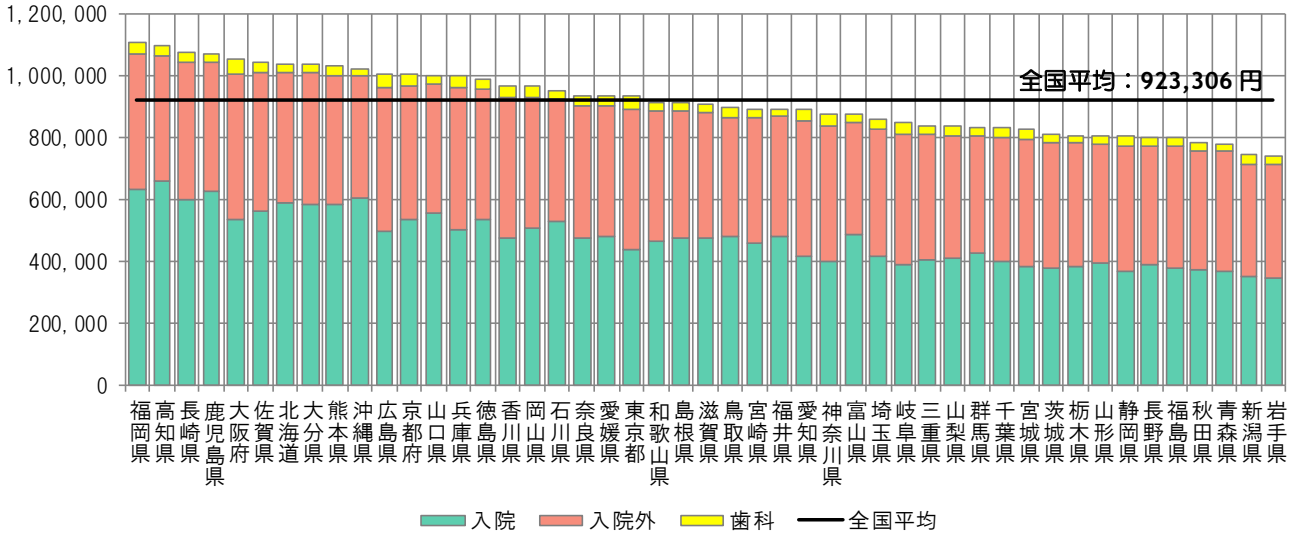
<歯科>



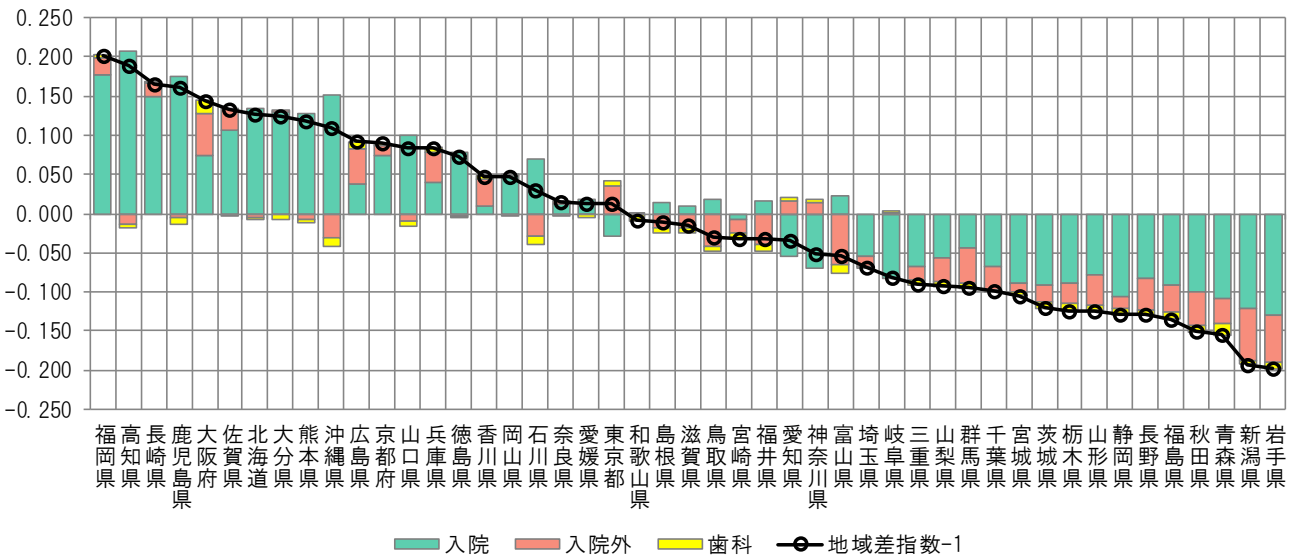
(3) 地域差（診療種別計）に対する各種寄与

図表4-7 診療種別寄与度

<1人当たり年齢調整後医療費の診療種別内訳>



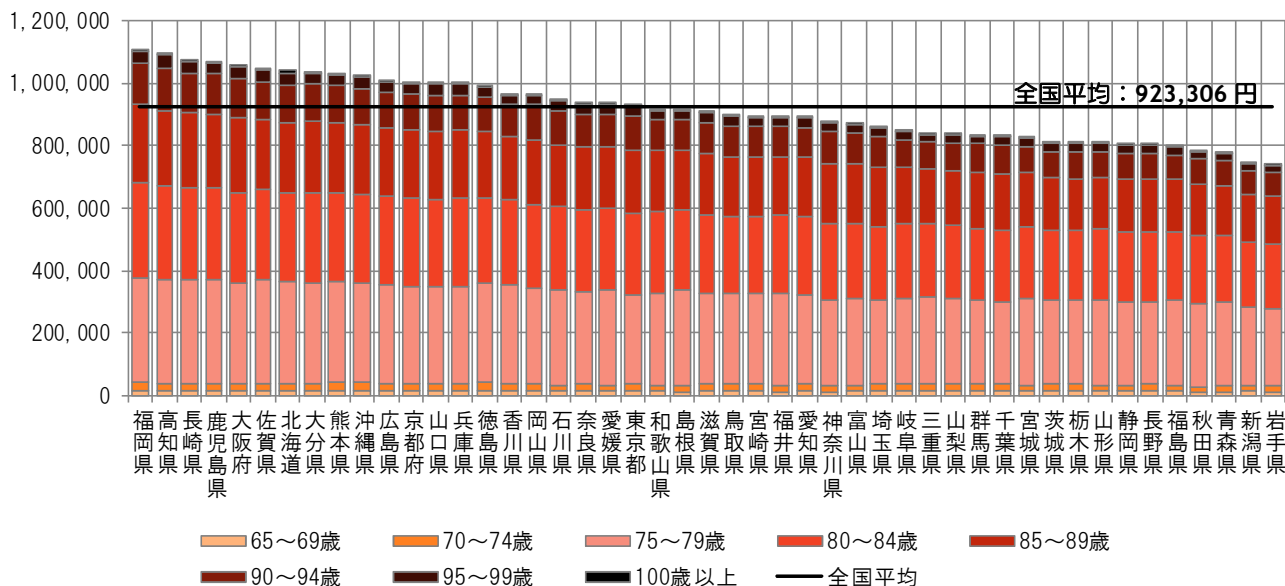
<地域差指数の診療種別寄与度>



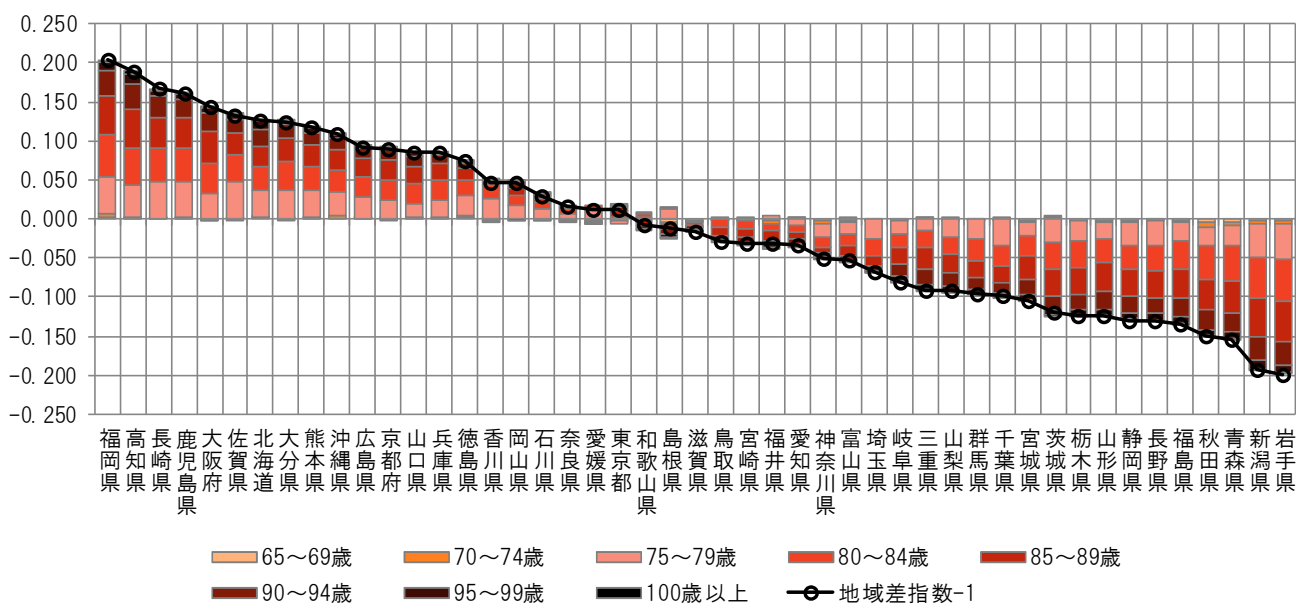
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を診療種別の寄与度に分解したものの。

図表4-8 年齢階級別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の年齢階級別内訳 >



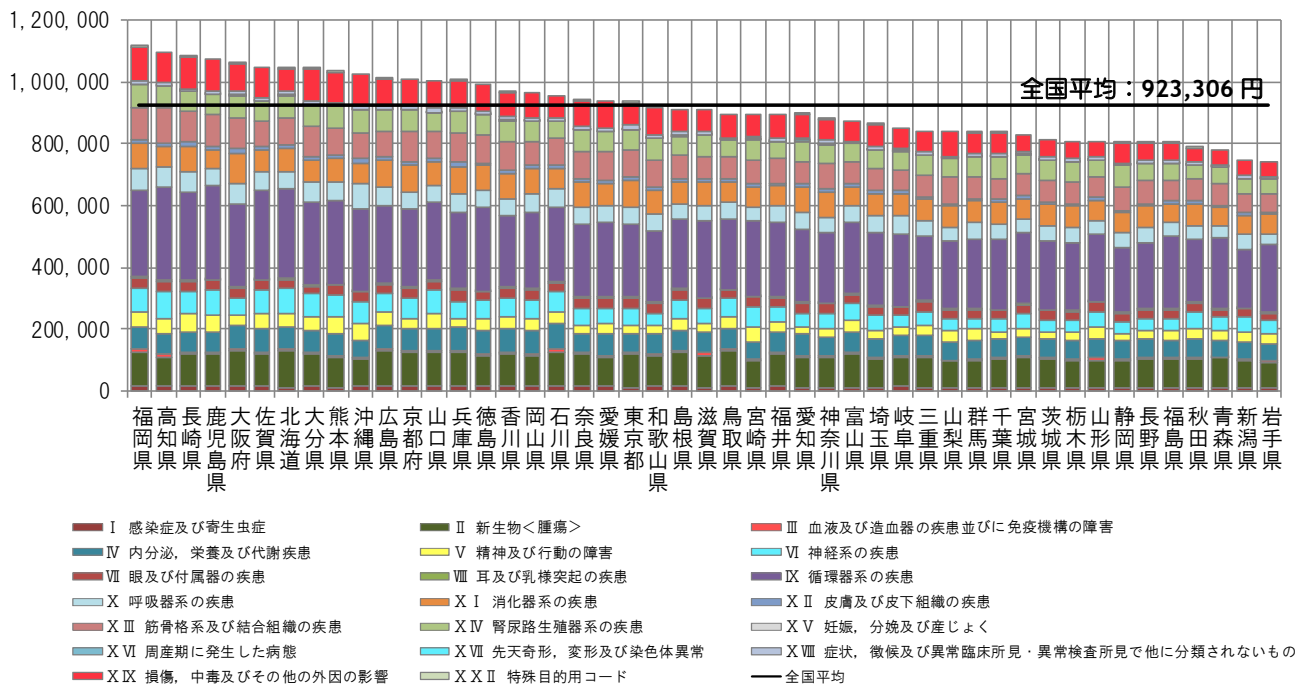
< 地域差指数の年齢階級別寄与度 >



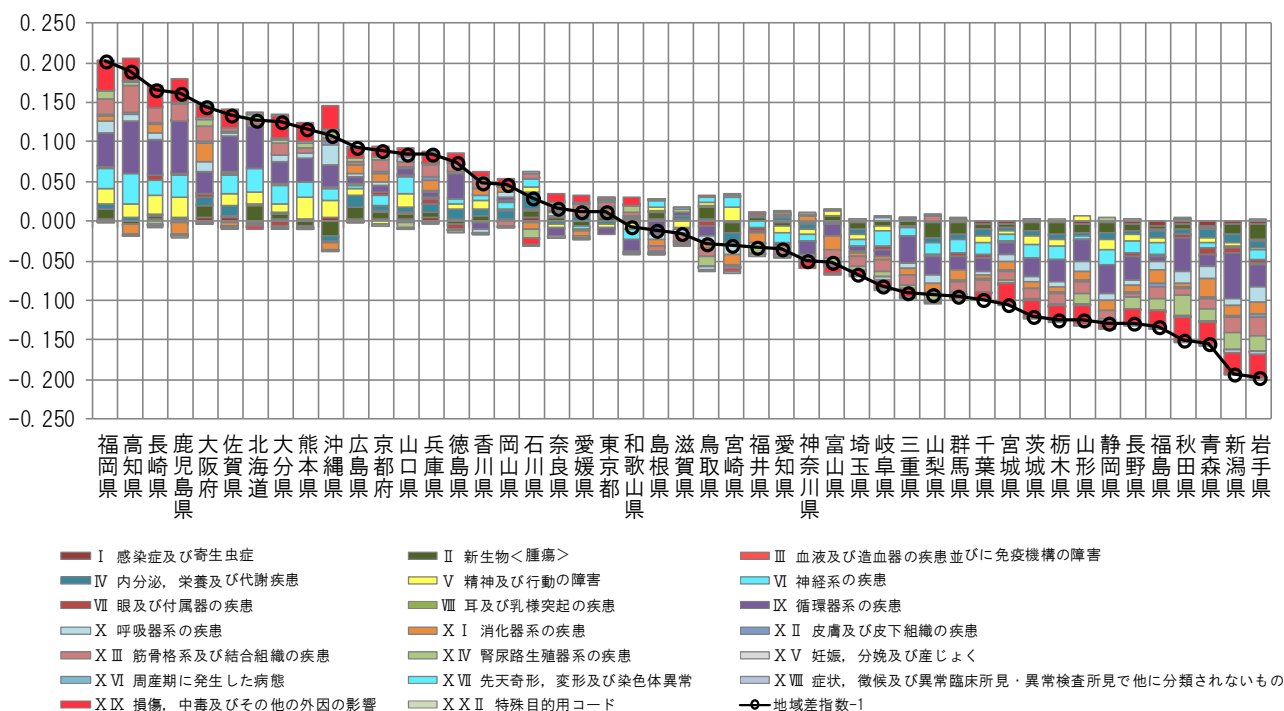
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を年齢階級別の寄与度に分解したものの。

図表4-9 疾病分類別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の疾病分類別内訳 >



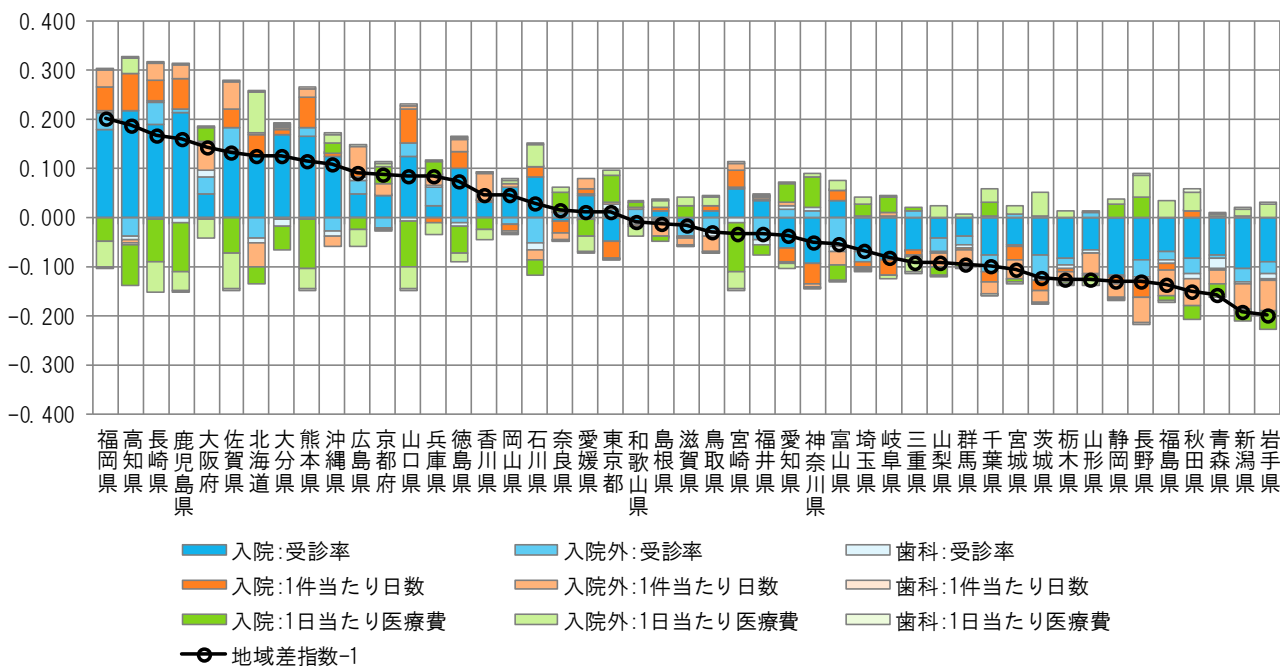
< 地域差指数の疾病分類別寄与度 >



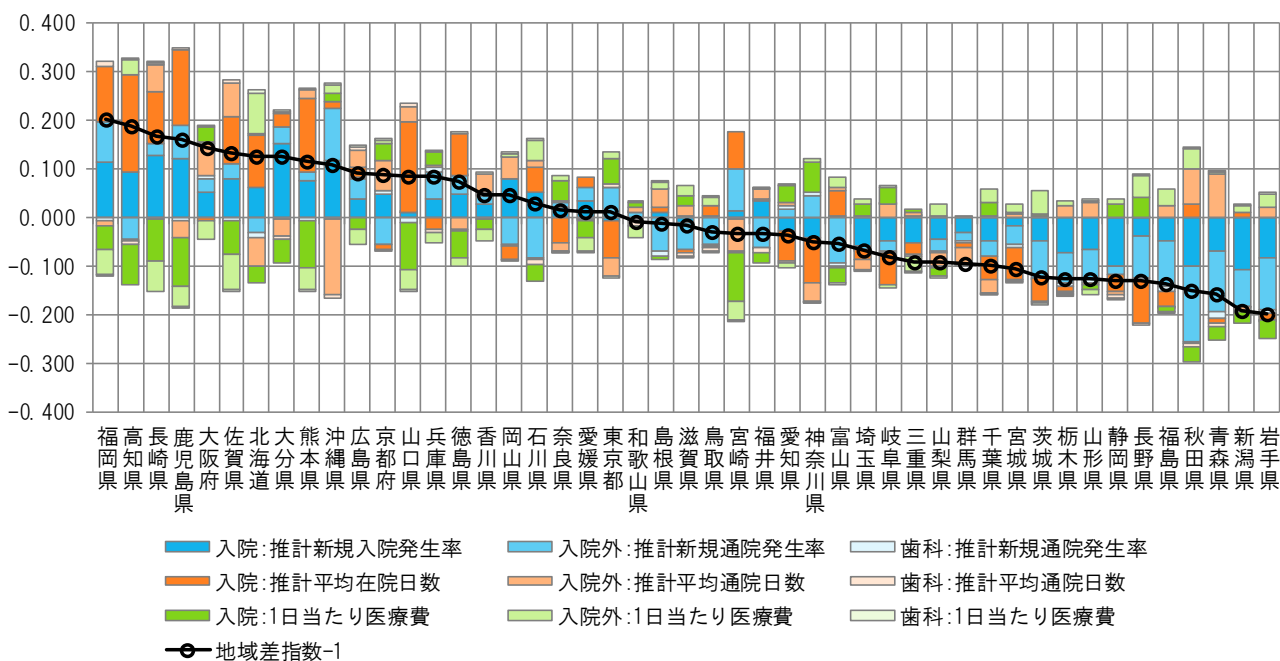
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を疾病分類別の寄与度に分解したもの。

図表4-10 三要素別寄与度

＜地域差指数の診療種別三要素別寄与度＞



＜地域差指数の診療種別新三要素別寄与度＞

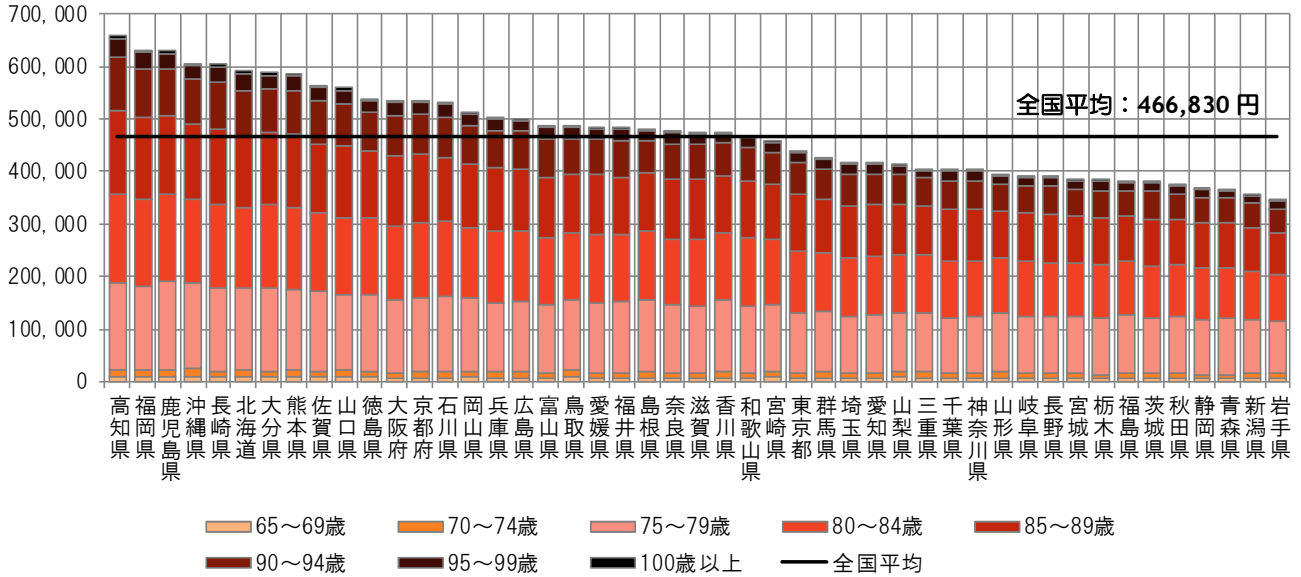


注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離(地域差指数-1)を診療種別三要素別/新三要素別の寄与度に分解したものを。

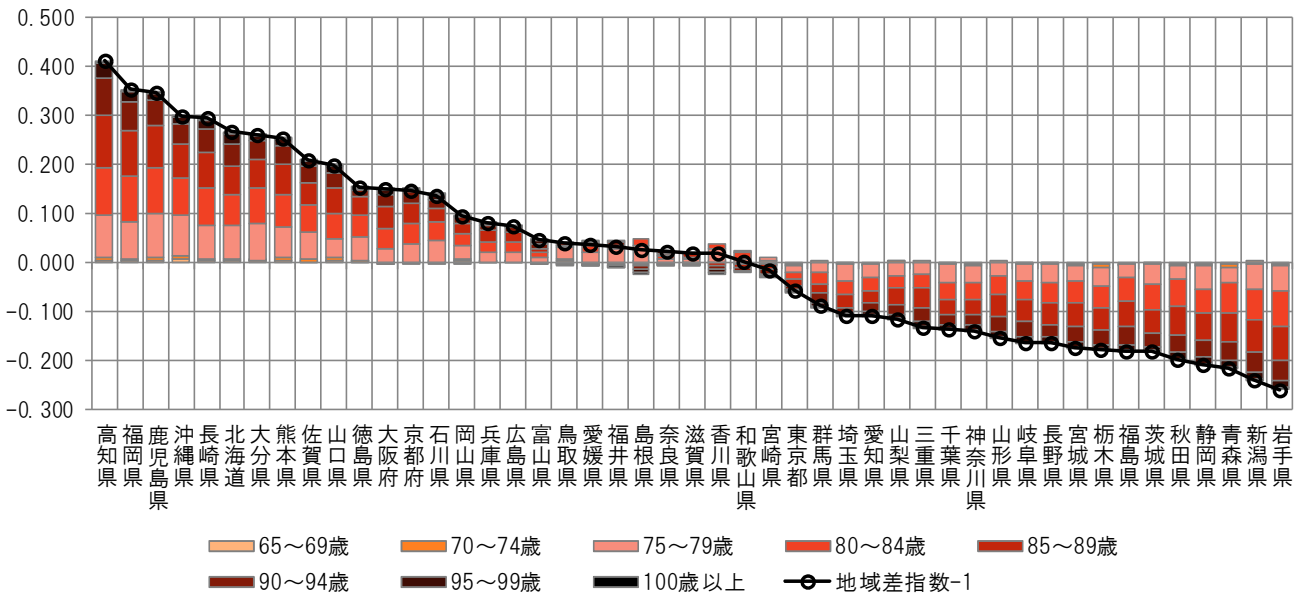
(4) 地域差（入院）に対する各種寄与

図表4-11 年齢階級別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の年齢階級別内訳 >



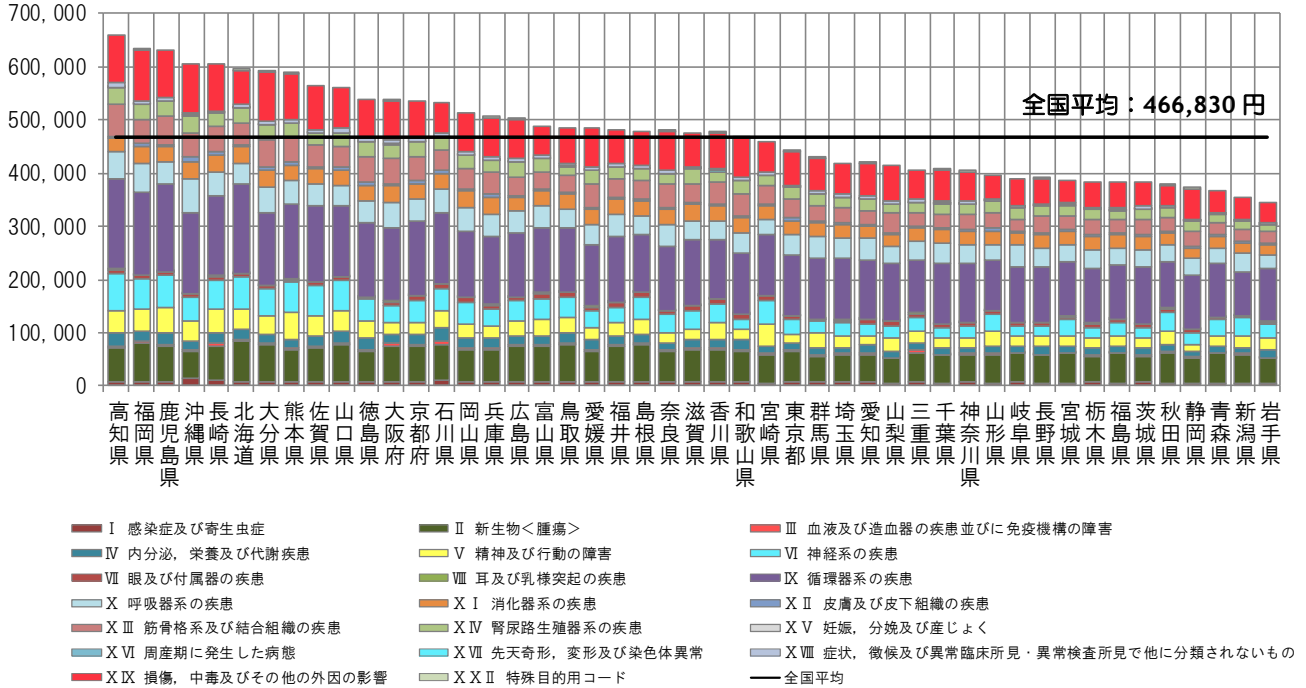
< 地域差指数の年齢階級別寄与度 >



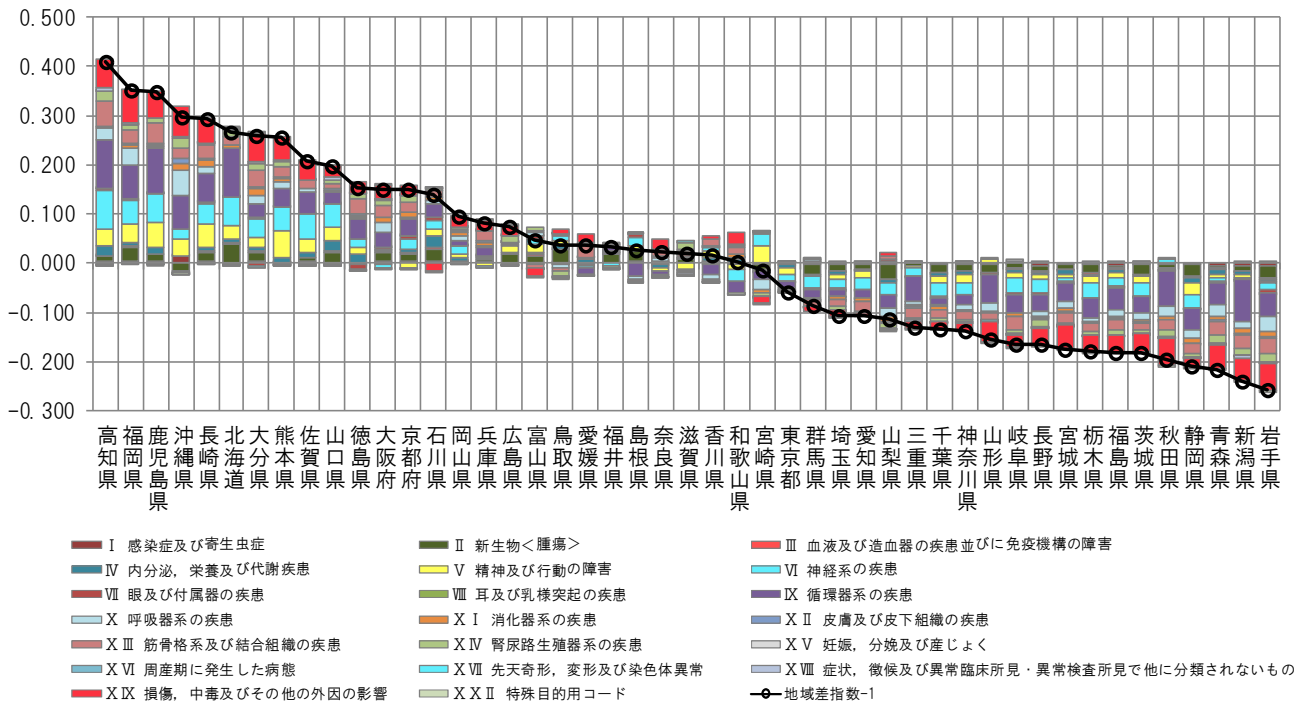
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を年齢階級別の寄与度に分解したもの。

図表4-12 疾病分類別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の疾病分類別内訳 >



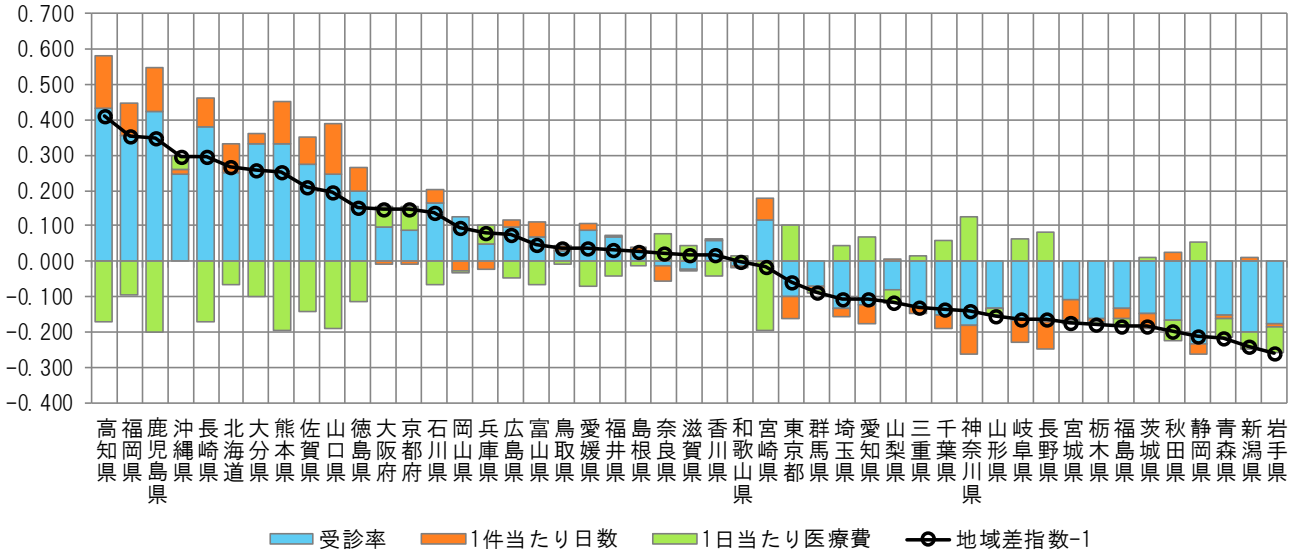
< 地域差指数の疾病分類別寄与度 >



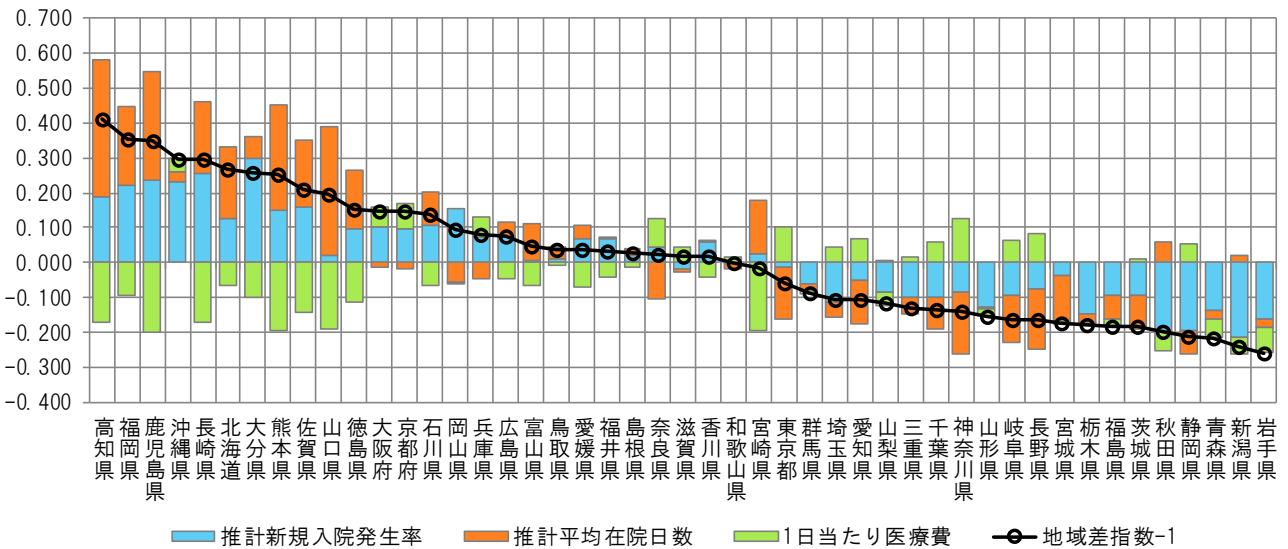
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離(地域差指数-1)を疾病分類別の寄与度に分解したもの。

図表4-13 三要素別寄与度

<地域差指数の三要素別寄与度>



<地域差指数の新三要素別寄与度>

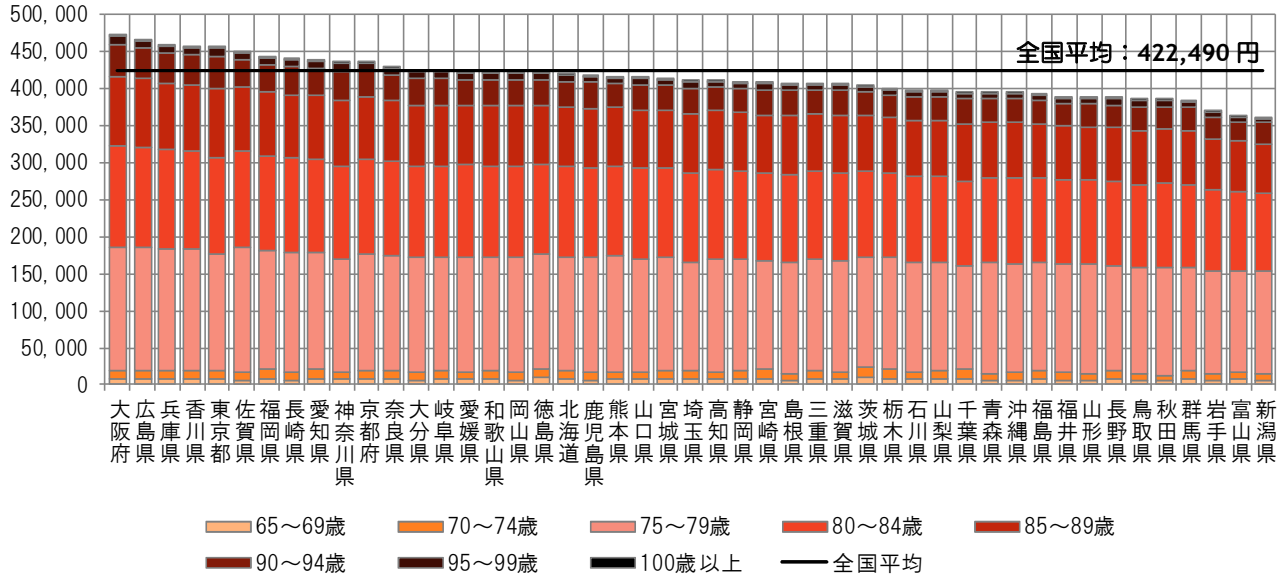


注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離(地域差指数-1)を三要素別/新三要素別の寄与度に分解したものの。

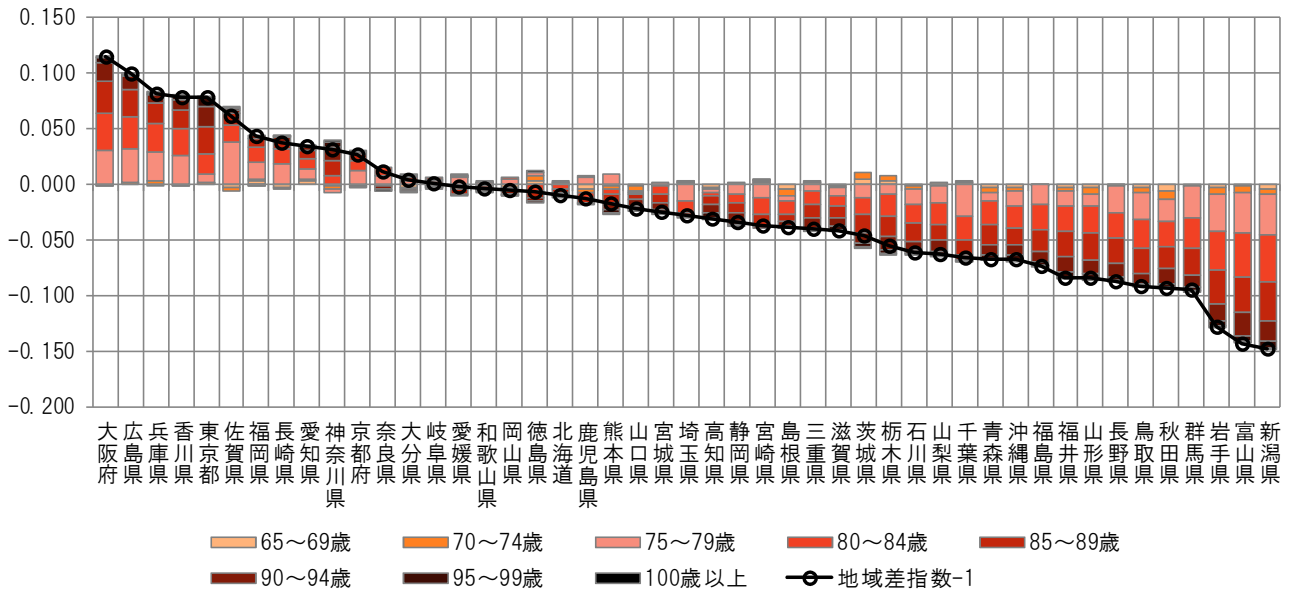
(5) 地域差（入院外）に対する各種寄与

図表4-14 年齢階級別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の年齢階級別内訳 >



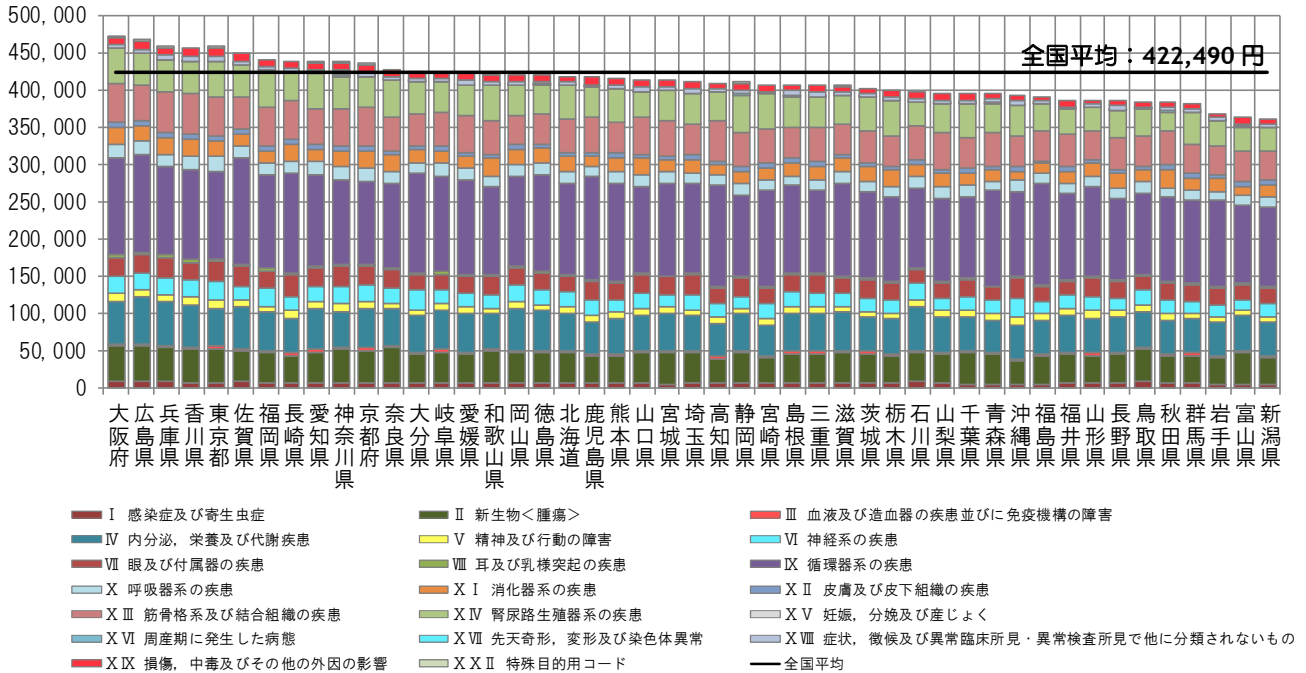
< 地域差指数の年齢階級別寄与度 >



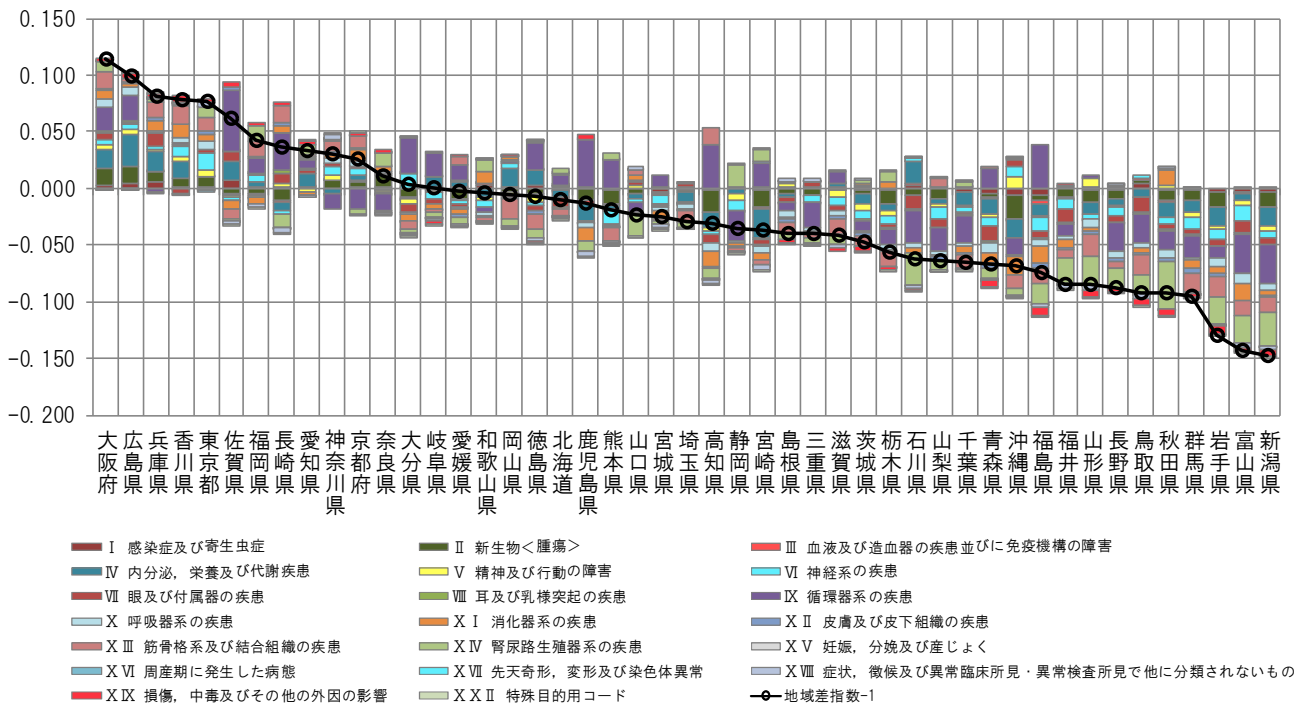
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を年齢階級別の寄与度に分解したものの。

図表4-15 疾病分類別寄与度

< 1人当たり年齢調整後医療費の疾病分類別内訳 >



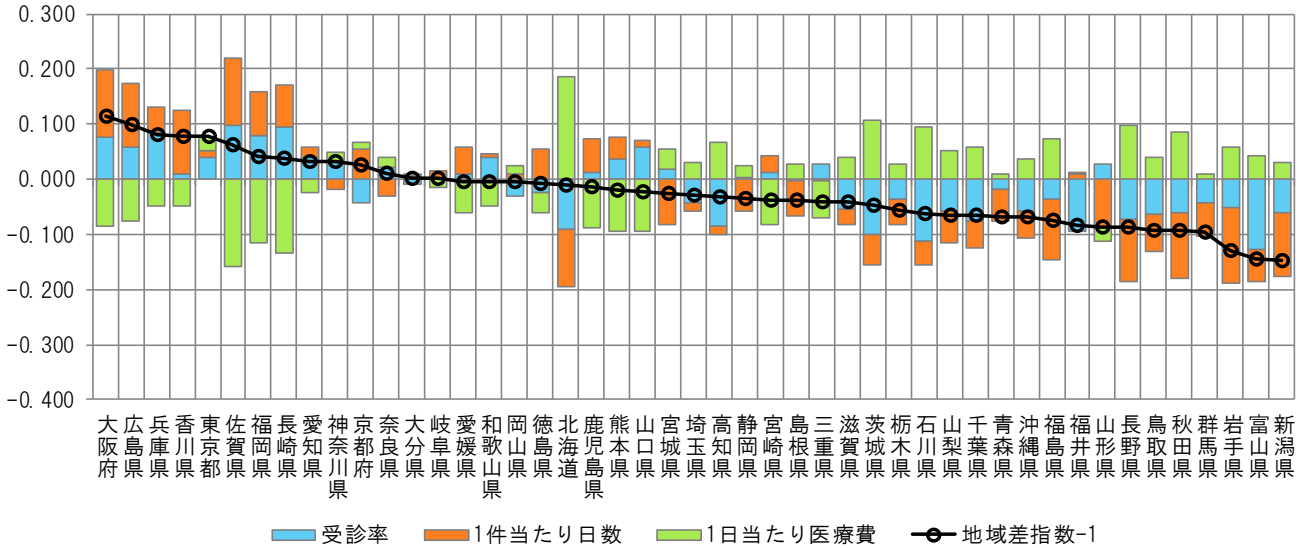
< 地域差指数の疾病分類別寄与度 >



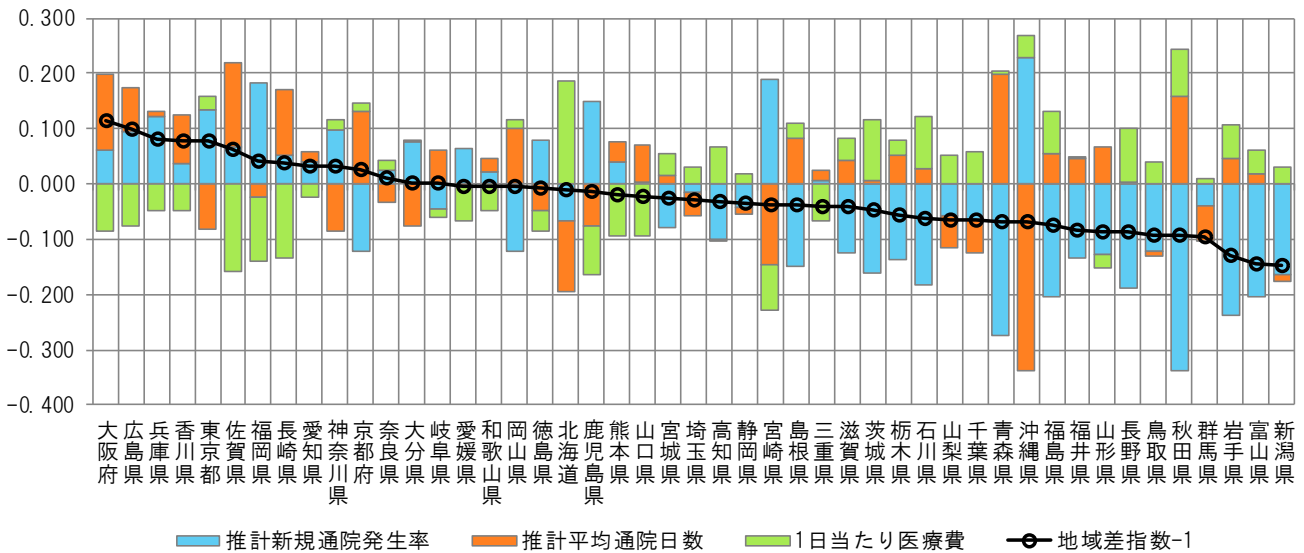
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を疾病分類別の寄与度に分解したものの。

図表4-16 三要素別寄与度

<地域差指数の三要素別寄与度>



<地域差指数の新三要素別寄与度>

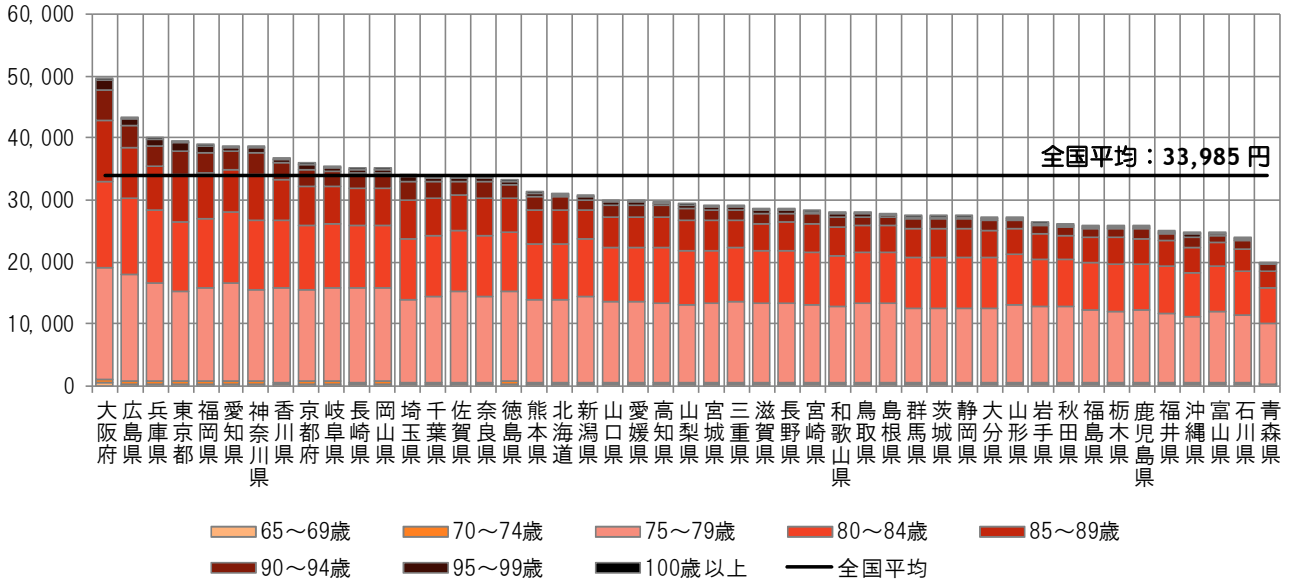


注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離(地域差指数-1)を三要素別/新三要素別の寄与度に分解したものの。

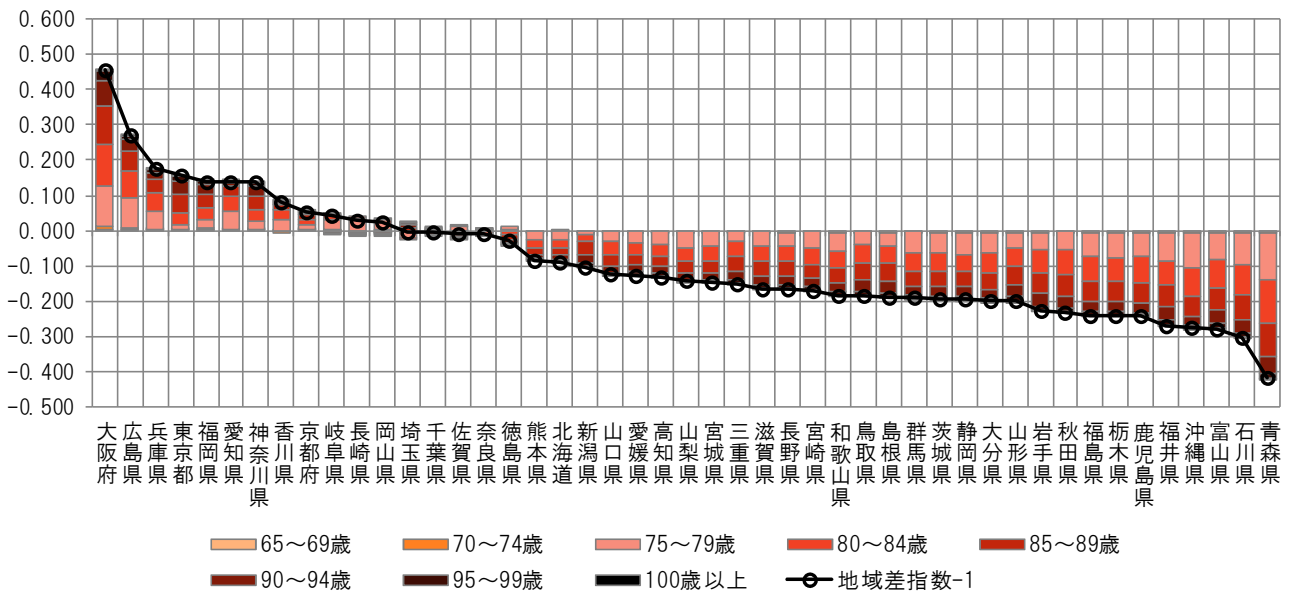
(6) 地域差（歯科）に対する各種寄与

図表4-17 年齢階級別寄与度

< 1人あたり年齢調整後医療費の年齢階級別内訳 >



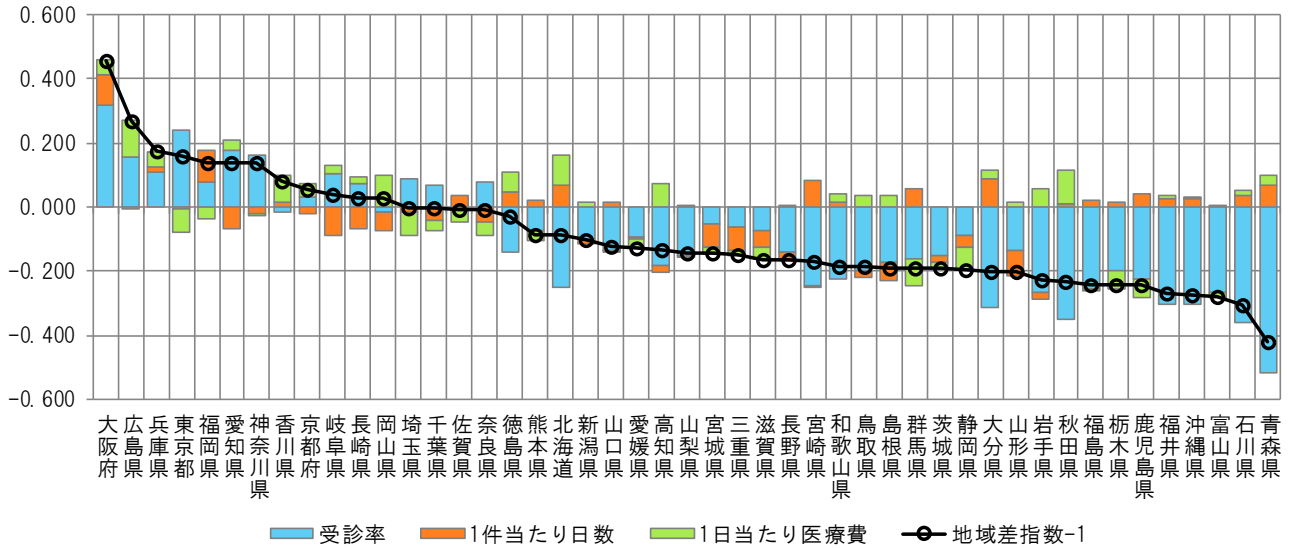
< 地域差指数の年齢階級別寄与度 >



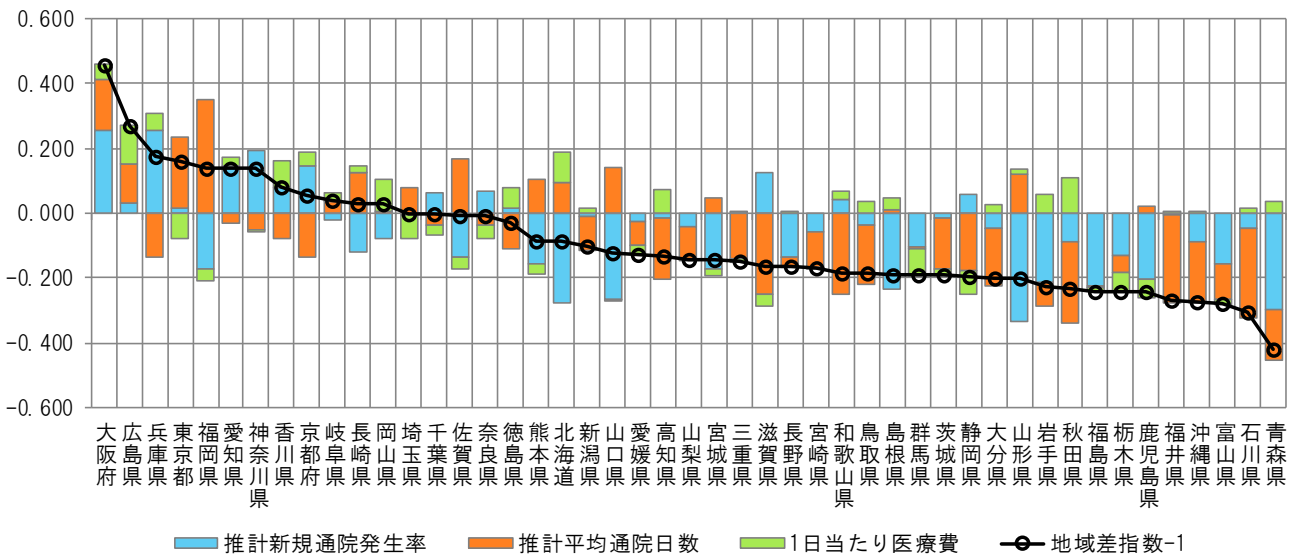
注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離（地域差指数-1）を年齢階級別の寄与度に分解したものの。

図表4-18 三要素別寄与度

<地域差指数の三要素別寄与度>



<地域差指数の新三要素別寄与度>



注) 各都道府県の地域差指数の全国平均からのかい離(地域差指数-1)を三要素別/新三要素別の寄与度に分解したものの。

補記 地域差の三要素/新三要素別寄与度について

- 都道府県別の地域差分析では、1人当たり医療費を受診率（1人当たり件数）、1件当たり日数、1日当たり医療費の三要素の積に分解し、三要素別寄与度の算出（地域差指数の全国平均との差の分解）を行っている。
- この三要素別寄与度の算出に用いた計算式は以下のとおりである。

※ 以下、小文字は都道府県別、大文字は全国平均とする。

p_i, P_i	: 年齢階級 i の加入者数
a_i, A_i	: 年齢階級 i の1人当たり医療費
a_{ij}, A_{ij}	: 年齢階級 i 、診療種別 j の1人当たり医療費
x_{ij}, X_{ij}	: 年齢階級 i 、診療種別 j の受診率
y_{ij}, Y_{ij}	: 年齢階級 i 、診療種別 j の1件当たり日数
z_{ij}, Z_{ij}	: 年齢階級 i 、診療種別 j の1日当たり医療費

とする。

1人当たり医療費と三要素の関係（診療種別に、1人当たり医療費＝受診率×1件当たり日数×1日当たり医療費）は、

$$a_i = \sum_j a_{ij}, \quad a_{ij} = x_{ij} \times y_{ij} \times z_{ij}, \quad A_i = \sum_j A_{ij}, \quad A_{ij} = X_{ij} \times Y_{ij} \times Z_{ij}$$

と表される。このとき、

$$\text{地域差指数} - 1 = \frac{\sum_i P_i \cdot a_i}{\sum_i P_i \cdot A_i} - 1 = \frac{\sum_i P_i (a_i - A_i)}{\sum_i P_i \cdot A_i}$$

であるが、上式の分子を以下のように三要素に分解して寄与度を算出している。

$$\begin{aligned} & \sum_i P_i (a_i - A_i) \\ &= \sum_j \left[\begin{array}{l} \text{受診率} \\ \text{(診療種別 } j \text{)} \\ \frac{\log\left(\frac{x_{ij}}{X_{ij}}\right)}{\log\left(\frac{x_{ij}}{X_{ij}}\right) + \log\left(\frac{y_{ij}}{Y_{ij}}\right) + \log\left(\frac{z_{ij}}{Z_{ij}}\right)} \end{array} \right. \\ & \quad + \begin{array}{l} \text{1件当たり日数} \\ \text{(診療種別 } j \text{)} \\ \frac{\log\left(\frac{y_{ij}}{Y_{ij}}\right)}{\log\left(\frac{x_{ij}}{X_{ij}}\right) + \log\left(\frac{y_{ij}}{Y_{ij}}\right) + \log\left(\frac{z_{ij}}{Z_{ij}}\right)} \end{array} \\ & \quad \left. + \begin{array}{l} \text{1日当たり医療費} \\ \text{(診療種別 } j \text{)} \\ \frac{\log\left(\frac{z_{ij}}{Z_{ij}}\right)}{\log\left(\frac{x_{ij}}{X_{ij}}\right) + \log\left(\frac{y_{ij}}{Y_{ij}}\right) + \log\left(\frac{z_{ij}}{Z_{ij}}\right)} \end{array} \right] \end{aligned}$$

(注) $\log\left(\frac{x_{ij}}{X_{ij}}\right) + \log\left(\frac{y_{ij}}{Y_{ij}}\right) + \log\left(\frac{z_{ij}}{Z_{ij}}\right) = \log\left(\frac{a_{ij}}{A_{ij}}\right)$ である。

(次頁に続く)

また、入院について、

x_{ij}, X_{ij} : 年齢階級 i 、診療種別 j の推計新規入院発生率

y_{ij}, Y_{ij} : 年齢階級 i 、診療種別 j の推計平均在院日数

z_{ij}, Z_{ij} : 年齢階級 i 、診療種別 j の1日当たり医療費

として、同様の計算をすることで、新三要素別の寄与度を算出している。なお、推計新規入院発生率、推計平均在院日数は次のように定義される。

$$\text{(推計新規入院発生率)} = \frac{\text{(1人当たり入院受診延日数)}}{\text{(推計平均在院日数)}}$$

(推計平均在院日数)

$$= \text{(入院の1件当たり日数)} \times \frac{\frac{\text{(年間日数)}}{\text{(月数)}} - 1}{\frac{\text{(年間日数)}}{\text{(月数)}} - \text{(入院の1件当たり日数)}}$$

さらに、入院外及び歯科について、

x_{ij}, X_{ij} : 年齢階級 i 、診療種別 j の推計新規通院発生率 (1人当たり初診件数)

y_{ij}, Y_{ij} : 年齢階級 i 、診療種別 j の推計平均通院日数

z_{ij}, Z_{ij} : 年齢階級 i 、診療種別 j の1日当たり医療費

として、同様の計算をすることで、新三要素別の寄与度を算出している。なお、推計新規通院発生率、推計平均通院日数は次のように定義される。

$$\text{(推計新規通院発生率)} = \frac{\text{(初診件数)}}{\text{(加入者数)}}$$

$$\text{(推計平均通院日数)} = \frac{\text{(入院外又は歯科の受診延日数)}}{\text{(初診件数)}}$$

<本式の考え方について>

- 今回用いた式（以下「本式」という。）は、年齢階級別診療種別医療費の全国平均からのかい離を $\log(x_{ij} / X_{ij}) : \log(y_{ij} / Y_{ij}) : \log(z_{ij} / Z_{ij})$ の比で按分して三要素に分解するという考えに基づいている。
- 都道府県の x_{ij}, y_{ij}, z_{ij} が全国平均 X_{ij}, Y_{ij}, Z_{ij} に近いときは、

$$\log\left(\frac{x_{ij}}{X_{ij}}\right) \doteq \left(\frac{x_{ij}}{X_{ij}}\right) - 1, \quad \log\left(\frac{y_{ij}}{Y_{ij}}\right) \doteq \left(\frac{y_{ij}}{Y_{ij}}\right) - 1, \quad \log\left(\frac{z_{ij}}{Z_{ij}}\right) \doteq \left(\frac{z_{ij}}{Z_{ij}}\right) - 1$$

となるため、本式は、概ね各要素の全国平均とのかい離率の比で按分したものと考えることができる。

【参考】 $\log(x_{ij} / X_{ij}) : \log(y_{ij} / Y_{ij}) : \log(z_{ij} / Z_{ij})$ の比で按分した場合と各要素の全国平均とのかい離率の比で按分した場合の違いについて

$$p = \frac{x_{ij}}{X_{ij}}, \quad q = \frac{y_{ij}}{Y_{ij}}, \quad r = \frac{z_{ij}}{Z_{ij}}, \quad V = P_i(a_{ij} - A_{ij})$$

とする。Vにおける1人当たり日数（=受診率×1件当たり日数）の寄与度を二通りの方法で計算すると、次の違いがある。

(A) 各要素の全国平均とのかい離率との比で按分する場合

- ① 1人当たり日数と1日当たり医療費の二要素に分解した場合の1人当たり日数の寄与度：

$$V \times \frac{pq - 1}{(pq - 1) + (r - 1)}$$

- ② 受診率、1件当たり日数、1日当たり医療費の三要素に分解した場合の受診率と1件当たり日数の寄与度の和：

$$V \times \frac{(p - 1) + (q - 1)}{(p - 1) + (q - 1) + (r - 1)}$$

⇒ ①と②が等しくならない。

(B) 本式を用いる場合

- ① 1人当たり日数と1日当たり医療費の二要素に分解した場合の1人当たり日数の寄与度：

$$V \times \frac{\log pq}{\log pq + \log r}$$

- ② 受診率、1件当たり日数、1日当たり医療費の三要素に分解した場合の受診率と1件当たり日数の寄与度の和：

$$V \times \frac{\log p + \log q}{\log p + \log q + \log r}$$

⇒ $\log pq = \log p + \log q$ より、①と②は等しくなる。

以上により、(B) は (A) をより整合的に改善した式と考えられる。